

PLUS ULTRA

ブルスウルトラ「さらに向こうへ」

試験要項

2025年度

全ての選抜がインターネット出願となります。



この「試験要項」と「受験票」は必ず持参しましょう！



白鷗大学

HAKUOH UNIVERSITY

所在地：〒323-8586 栃木県小山市駅東通り2-2-2

電話：☎0120-890-001 (入試専用フリーダイヤル)

ホームページ：<https://hakuoh.jp>

E-mail：nyushi@ad.hakuoh.ac.jp

はじめに

この要項には、出願から入学手続完了まで、すべての事項が記載してあります。
出願の前に必ずこの要項を精読し、出願手続や試験形態について十分理解するようにしてください。

1. 試験種別

本学の試験は、次の2パターンあります。各試験の特色を理解し出願してください。(P.3以降参照)

①本学受験型：本学の個別学力試験（2科目）の受験を必須とする選抜試験

②共通テスト利用型：大学入学共通テストの結果（得点）で判定する選抜試験

※学業特待1月・2月選抜の「大学入学共通テスト」成績利用については、P.30を参照してください。

2. 出願方法

インターネットによる出願

3. 出願書類

出願書類に不備がある場合は、受験できませんので、書類の同封・記入漏れのないよう注意してください。(P.29以降参照)

4. 登録内容の確認

マイページにて登録内容に誤りがないかを確認してください。

万一、内容に誤りがある場合は入試部へご連絡ください。

5. 障がい等のある方への受験上の配慮について

本学の受験に際し、身体機能の障がいや疾病等により、受験・修学に際して配慮を必要とする場合は、必ず出願に先立ち（入学検定料の支払い前に）、入試部にお問い合わせください。(P.31参照)

6. 今年度選抜試験の変更点

①本学試験科目における出題教科・科目

②大学入学共通テストの対象科目

※詳細は、<https://jukensei.hakuoh.jp/media/2025shinkamoku.pdf> より確認してください。



③試験会場

学業特待12月・1月選抜試験において、宇都宮会場を増設

学業特待12月選抜試験において、山形会場を増設

天候や交通事情等、不測の事態により実施方法等をさらに変更する場合がありますので、出願・受験前に必ず本学ホームページにてご確認ください。

受験生へのお願い

2023年5月8日より、新型コロナウイルス感染症の感染症上の位置付けが変更となり、学校保健安全法施行規則が改正され、学校感染症の一つとなりましたが、試験場における感染拡大の防止に努め、受験生自身が安心して受験できる環境を確保していくためにも、あらかじめ次の内容をご確認ください。

1. 感染防止のための注意事項

日頃から感染防止（手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など）について心がけるとともに、朝などに体温測定を行い、体調の変化の有無を確認してください。

2. 医療機関の受診

発熱・咳等の症状がある受験生はあらかじめ医療機関を受診してください。

3. 受験できない者

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス、インフルエンザ、麻疹、水痘等）に罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない者は受験できません。

4. 受験の取り止め

試験の前から継続して発熱・咳等の症状のある受験生はその旨を入試部に連絡し、当初予定していた日程ではなく後日日程の試験を受験するなど検討してください。

(1) 申請期間…当該試験日の10:00まで

(2) 連絡先…白鷗大学 入試部 0120-890-001/0285-20-8160

5. 試験当日における対応

試験当日の検温で、37.5度以上の熱がある場合は受験を取り止め、後日日程試験等の受験を検討してください。また、37.5度までの熱はないものの、発熱や咳等の症状のある受験生は、その旨を試験監督者等に申し出てください。

6. 試験当日の服装

試験当日、試験室の換気のため窓の開放等を行う場合がありますので、上着など暖かい服装を持参してください。

7. ワクチンの接種

他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、予防接種を受けておくことを心がけてください。

なお、試験当日感染が流行している等により「マスク着用」「試験室入退場時の手指消毒」など対策を講じる際は、ご理解、ご協力くださいますようお願いいたします。

アドミッション・ポリシー

白鷗大学では、大学の理念に基づき、教育研究上の目的を定め、それを実現するための「入学者受入れ方針（アドミッション・ポリシー）」を、大学全体さらに各学部・専攻で以下のように設定しています。

3つのポリシー全文は、大学のホームページをご覧ください。

大学全体

白鷗大学は、大学の建学理念を具現化する言葉「PLUS ULTRA（さらに向こうへ）」の精神に沿った、チャレンジスピリット、パイオニアスピリットを有する入学者を受け入れることをアドミッション・ポリシーとしています。

（入学者選抜実施の基本原則）

本学では、次の二つの原則に則り入学者選抜を実施します。

個性の尊重：多様な方法により、各自の個性と特長を発揮できる選抜を実施します。

学習機会の保障：どのような境遇や背景を持つ学生に対しても大学での学習機会を保障するために経済的支援に配慮した選抜を実施します。

（入学者選抜評価の基本方針）

本学における学修に求められる基本的な資質能力及び潜在能力を、多様な方法で次の3つの観点から評価します。

1. 【知識・技能】—— 基礎的・基本的な知識及び技能
2. 【思考力・判断力・表現力】— 知識及び技能を活用して思考し、判断し、表現する力
3. 【主体性・多様性・協働性】— 多様な人々と協働して主体的に学修に取り組む態度

（入学者選抜の方法）

本学では、各入学希望者の総合的な資質能力を個別・適正に評価するため、多様な方法で入学者選抜を実施します。

1. 総合型選抜

本学で学ぶことを強く希望し、各学部の教育理念・目的を理解し、「何を学ぶか」明確な目的意識を持った者を受け入れる入学志願者自らの意志で出願できる公募制の入試です。書類審査及び面接、学力試験により、特に【主体性・多様性・協働性】を重視して総合的に評価します。スポーツ系及び文化系のクラブ活動、各種英語検定、生徒会活動等での優れた実績については特別に考慮します。

2. 学校推薦型選抜

学業成績で一定水準以上の基礎学力を有し、出身高等学校長の推薦を得られる者を対象とし、本学における諸科学分野の勉学に強い熱意を有し、かつその適正があると認められ、将来性のある者に広く門戸を開放することを目的に実施します。書類審査及び面接、学力試験により、特に【主体性・多様性・協働性】を重視して総合的に評価します。スポーツ系及び文化系のクラブ活動、各種英語検定、生徒会活動等での優れた実績については特別に考慮します。

3. 学業特待選抜

一定基準以上の優れた学力を有し、本学入学後も学習に意欲的に取り組む個性豊かな学生の経済的負担を軽減し、学業に専念する環境を提供することを目的として実施します。入学後に経済的支援を行う入学生を選抜する独自の入試方法で、東北や関東を中心とする多くの会場で実施します。【知識・技能】を重視します。

4. 一般選抜

一定基準の基礎学力を有し、本学入学後、各学部の学習に意欲的に取り組み、個性豊かな覇気に富む学生に広く門戸を開放することを目的として実施します。表現力の基礎となる言語運用能力を重視した「英語」「国語」の2科目の学力試験で、【知識・技能】を評価します。東北・関東各地に試験会場を設け、広く実施します。

5. 共通テスト単独選抜

大学入学共通テストの結果により評価することで、本学から離れた地域からの受験生にも配慮し、入学希望者の受験機会を幅広く確保します。【知識・技能】を重視します。

経営学部

(一部要約)

経営学部では、次のような人物を求めています。

1. 企業経営・会計・情報メディア等の研究領域で、専門的な知識や能力の修得をめざす人
2. 企業経営や経済の問題に関心を持ち、学修活動に自覚的・主体的に取り組む意欲がある人
3. 多世代・多文化の人々を理解し、相互理解を深めることに積極的に取り組む人
4. 誠実な人柄、高い倫理観、社会的責任の自覚、旺盛な好奇心を持って、社会で活躍することを強く望む人

法学部

(一部要約)

法学部では、次のような基礎学力を備えた人物を求めています。

1. 知識…文章理解の基本的な力、論理的な思考力、政治経済、現代社会、歴史の知識
2. 技能…法律の条文を読み解き、判決等を理解するための確実な国語力、諸外国の法制度等をも理解するための基礎的な英語力、情報収集・レポート作成・プレゼンテーションに必要なコンピュータ技能
3. 体験…新聞や書籍等で活字を丁寧に読む習慣、学校内での活動経験、地域コミュニティでの活動、ボランティア活動などの校外活動の経験

教育学部

(一部要約)

児童教育専攻

小学校教育コース

児童教育専攻小学校教育コースでは、将来、小学校の教育現場で活躍したいと望む次のような人物を求めています。「児童の成長や教育に関心があり、教育学などに関わる専門的な知識や技能の習得をめざして努力する人。また、小学校教諭等をめざして意欲的に学習し、卒業後それぞれの分野での活躍をめざす人」

幼児教育・保育コース

児童教育専攻幼児教育・保育コースでは、将来、幼稚園や保育の現場で活躍したいと望む次のような人物を求めています。「乳幼児の成長や保育・教育に関心があり、教育学などに関わる専門的な知識や技能の習得をめざして努力する人。また、保育士・幼稚園教諭・保育教諭をめざして意欲的に学習し、卒業後それぞれの分野での活躍をめざす人」

スポーツ健康専攻

スポーツ健康専攻では、学校体育や生涯スポーツ、競技スポーツ等の実践現場で指導者として活躍したいと望む次のような人物を求めています。

「自らのスポーツ経験を土台として、広く体育やスポーツ、あるいは健康や保健に関わる知識や指導技術を身につけ、その多様な実践現場に積極的に関わっていかうとする姿勢を有する人」

英語教育専攻

英語教育専攻では、将来、英語を活用して幅広い分野で活躍したいと望む次のような人物を求めています。

「新しい知識や考え方を学習することへの意欲と、教育、社会、文化、語学への高い関心を兼ね備え、小・中・高等学校等で英語教諭をめざす人をはじめ、英語力や国際性、社会人としての資質を高めるための努力をして社会に貢献できる人」

心理学専攻

心理学専攻は、現代社会のニーズに合ったプロフェッショナルを養成するために、次のような人物を求めています。

「人の心や発達に関する興味と心理学の知識や技能を習得しようとする熱意を持ち、与えられた課題を最後までやり遂げる意志と社会的現象について探求する意欲を備えた人。その上で、教育・福祉・医療・企業など、社会の各分野で活躍することを強く望む人」

出願から入学手続きまでの流れ

[受験生]

出願登録・書類の送付

- ① 出願書類の送付 (→ P.25)
- ② 入学検定料の支払い (→ P.27)

受験票印刷 (→ P.35)

選抜区分、学部、試験日、試験会場などの出願内容の確認

選抜試験受験 (→ P.36)

合否確認 (→ P.38)

書類受取・内容確認

※入学手続きの詳細は「入学手続きのご案内」冊子にて確認してください。

入学手続き

- ① 入学時納入金の振込み (→ P.38)
- ② 手続き書類の郵送 (→ P.38)

書類受取・確認保管

その他の書類提出

書類受取・内容確認

入学式に出席

[白鷗大学]

出願受付

出願書類・入学検定料納入の確認

受験票の交付 (→ P.35)

受験票印刷開始日に交付

試験実施

合格発表 (→ P.38)

合格通知書の送付

※「レターパックライト」で送付

書類受取・入学時納入金の確認

入学手続き完了証明書の送付 (→ P.39)

書類受取・確認

新年度（入学式等）の案内を送付

入学式

入学許可書、学生証の交付

※各手續締切日後一斉送付

※3月中旬送付予定

目次

1. 2025年度 募集人員・試験日程	P.3
入学定員／試験日程・試験会場一覧表	
2. 試験別要項	
(1) 総合型選抜	P.5
募集人員／出願資格／試験日程／出願書類／入学検定料／試験時間割／選考方法・配点／優遇措置／ 学業特待選抜の受験について	
(2) 学校推薦型選抜【単願、指定校、併願】	P.7
募集人員／優遇措置／学業特待選抜の受験について／出願資格・推薦条件／試験日程／出願書類／入学検定料／ 試験時間割／選考方法・配点	
(3) 一般選抜	P.10
募集人員／試験日程／出願書類／入学検定料／試験時間割／選考方法・配点／第2・3志望制	
(4) 学業特待選抜【学業特待12月・学業特待1月・学業特待2月・学業特待3月】	P.11
募集人員／試験日程／出願書類／入学検定料／選択科目／試験時間割／選考方法・配点／ 「大学入学共通テスト」成績利用について／第2・3志望制／選考結果（合格種別）／学費全額免除生選考について	
(5) 共通テスト単独選抜【一般共通テスト単独、学業特待共通テスト単独】	P.19
募集人員／出願資格／試験日程／出願書類／入学検定料／選考方法・配点／第2・3志望制／ 選考結果（合格種別）（スライド制）	
3. 出願	P.23
出願の流れ／WEB出願の事前準備／WEB出願の手順／入学検定料支払方法／ 「マイページ」について／アクセス方法／「マイページ」でできること／出願資格／出願書類／ 志望学科の第2・3志望について／「大学入学共通テスト」成績利用について／問題・解答方式について／ 選択科目の申請について／障がい等のある方への受験・修学上の配慮について／注意事項／必要書類記入上の注意／ 大学入学共通テスト成績利用に必要な書類について／再受験（追加出願）について	
4. 受験票	P.35
受験票の交付／顔写真／持参と保管／再発行	
5. 試験当日について	P.36
試験会場の入退場／試験受験時における所持品／試験中の注意事項／ 交通機関の乱れ・自然災害が発生した場合	
6. 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意	P.37
7. 合格発表から入学までの流れ	P.37
(1) 合格発表	
合格発表方法／追加合格者の発表について	
(2) 入学手続	
入学時納入金／入学手続書類	
(3) 入学手続完了証明書の送付と保管	
入学手続完了後の振替措置／入学時納入金の返還	
8. 学生納付金	P.40
学生納付金一覧／奨学金・修学支援新制度について／教育ローンについて／学業特待制度規程について（概要）	
9. よくある質問	P.43
10. 2024年（昨年）度 入試データ	P.45
11. 試験会場案内	P.46

1. 2025年度 募集人員・試験日程

入学定員 計1,100名	
経営学部 / 経営学科 400名	教育学部 / 発達科学科 児童教育専攻 220名 スポーツ健康専攻 120名 英語教育専攻 50名 心理学専攻 40名
法学部 / 法律学科 270名	

選抜区分	学部	学科、又は専攻	募集人員	出願期間	試験日	合格発表	入学手続締切						
本学受験型	総合型	経営学部	経営	30	9月24日(火)~ 10月7日(月)翌日消印	10月19日(土)	11月1日(金)	11月18日(月)					
		法学部	法律	20									
		教育学部	児童教育	18									
			スポーツ健康	15									
			英語教育	3									
	心理学	2											
	学校推薦型	経営学部	経営	120	10月21日(月)~ 11月5日(火)翌日消印	11月16日(土)	12月2日(月)	単願 12月13日(金) 併願 1月20日(月)					
		法学部	法律	80									
		教育学部	児童教育	66									
			スポーツ健康	36									
			英語教育	16									
	心理学	12											
	学業特待12月	経営学部	経営	70	11月18日(月)~ 12月3日(火)翌日消印	12月14日(土)	12月20日(金)	学業特待合格 3月7日(金) 一般合格 1月20日(月)					
		法学部	法律	50									
		教育学部	児童教育	45									
			スポーツ健康	22									
			英語教育	10									
	心理学	8											
					学費全額免除生選考→	12月23日(月)	12月23日(月)	3月7日(金)					
	学業特待1月	経営学部	経営	70	12月20日(金)~ 1月10日(金)翌日消印	1月23日(木)	2月6日(土)	学業特待合格 3月7日(金) 一般合格 2月19日(火)					
		法学部	法律	50									
		教育学部	児童教育	45									
			スポーツ健康	22									
			英語教育	10									
心理学	8												
				学費全額免除生選考→	2月12日(火)	2月13日(木)	3月7日(金)						
一般	経営学部	経営	40	1月17日(金)~ 1月28日(火)翌日消印	2月5日(火)	2月14日(金)	2月25日(火)						
	法学部	法律	22										
	教育学部	児童教育	15										
		スポーツ健康	8										
		英語教育	3										
心理学	2												
学業特待2月	経営学部	経営	25	1月24日(金)~ 2月6日(木)翌日消印	2月19日(火)	2月25日(火)	3月7日(金)						
	法学部	法律	20										
	教育学部	児童教育	10										
		スポーツ健康	5										
		英語教育	2										
心理学	2												
学業特待3月	経営学部	経営	10	2月17日(月)~ 2月25日(火)翌日消印	3月5日(火)	3月10日(月)	3月17日(月)						
	法学部	法律	8										
	教育学部	児童教育	5										
		スポーツ健康	3										
		英語教育	2										
心理学	2												
共通テスト利用型	一般共通テスト単独	※前期・後期は別々に出願を受付ます。※募集人員は合計数。 ※第1回に出願し合格基準に達しなかった場合、自動的に第2回の選考対象となります。		⇨	前期 第1回	12月20日(金)~ 1月10日(金)翌日消印	大学入学 共通テスト 1月18日(土) 1月19日(日)	2月6日(土)	2月19日(火)				
		前期 第2回	1月24日(金)~ 2月6日(火)翌日消印		2月25日(火)	3月7日(金)							
		後期 第1回	2月17日(月)~ 2月25日(火)翌日消印		3月10日(月)	3月17日(月)							
		後期 第2回	3月3日(月)~ 3月12日(火)翌日消印		3月17日(月)	3月25日(火)							
		経営学部	経営		15	⇨		前期 第1回	12月20日(金)~ 1月10日(金)翌日消印	大学入学 共通テスト 1月18日(土) 1月19日(日)	2月6日(土)	学業特待合格 3月7日(金) 一般合格 2月19日(火)	
		法学部	法律		8								
	教育学部	児童教育	6										
		スポーツ健康	3										
		英語教育	2										
	心理学	2											
	学特共通テスト単独	※前期・後期は別々に出願を受付ます。※募集人員は合計数。 ※第1回に出願し合格基準に達しなかった場合、自動的に第2回の選考対象となります。		⇨	前期 第1回	12月20日(金)~ 1月10日(金)翌日消印	大学入学 共通テスト 1月18日(土) 1月19日(日)	2月6日(土)	学業特待合格 3月7日(金) 一般合格 2月19日(火)				
		前期 第2回	1月24日(金)~ 2月6日(火)翌日消印		2月25日(火)	3月7日(金)							
後期 第1回		2月17日(月)~ 2月25日(火)翌日消印	3月10日(月)							3月17日(月)			
後期 第2回		3月3日(月)~ 3月12日(火)翌日消印									3月17日(月)	3月25日(火)	
経営学部		経営											20
法学部		法律											12
教育学部	児童教育	10											
	スポーツ健康	6											
	英語教育	2											
心理学	2												

注) 試験科目…「 」で表記。「 」は大学入学共通テストにおける出題科目を表し、「/」は一つの出題科目の中で複数の出題範囲を選択解答することを表す。

試験科目	評価方法	試験会場
(1) 書類審査 《調査書（評定平均値基準3.0以上）、志望理由書、活動報告書等》 (2) 学力テスト「英語」〔英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ〕 (3) 面接 英語は マークシート 解答方式	書類審査 40点 英語 40点/40分 面接 20点/20分 資格・活動歴加算点	本学 (本キャンパス)
【単願】 (通信制の課程を除く) (1) 調査書 (評定平均値基準) 3.3以上 (2) 学力テスト「英語」〔英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ〕 (3) 面接 【併願】 (通信制の課程を除く) (1) 調査書 (評定平均値基準) 3.6以上 (2) 学力テスト「英語」〔英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ〕 (3) 面接 【指定校】 *該当高等学校に文書にて通知 (1) 調査書 (評定平均値 高校別基準) (2) 面接	英語は マークシート 解答方式 調査書 40点 英語 40点/50分 面接 20点/15分 (指定校 面接20分) 資格・活動歴加算点	本学 (本キャンパス)
・必須科目ー「英語」〔英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ〕 ・選択科目ー「国語」〔現代の国語、言語文化 (近代以降の文章)〕または「数学」〔数学Ⅰ、数学A (図形の性質、場合の数と確率)〕から1科目 全科目 マークシート 解答方式	100点/60分 100点/60分	本学 (本キャンパス) 青森 仙台 秋田 山形 郡山 いわき 水戸 宇都宮 高崎 大宮 東京 新潟
学業特待合格者のうち成績上位者を対象に、書類審査および面接により選考する。		
・必須科目ー「英語」〔英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ〕 「国語」〔現代の国語、言語文化 (近代以降の文章)〕 《大学入学共通テストの併用方法》: 本学「国語」と、共通テストの対象科目を比較し、最上位科目の得点を採用する。 なお、大学入学共通テストの受験科目のうち「地理歴史及び公民」、「理科」については、第1解答科目を判定の対象とし、「国語」は、110点満点を100点満点に換算する。 《大学入学共通テストの対象科目》: 「国語」(近代以降の文章)、「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合/歴史総合/公共」、「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」、「情報Ⅰ」	全科目マークシート 解答方式 150点/60分 100点/60分	本学 (本キャンパス) 盛岡 仙台 山形 福島 郡山 いわき 水戸 宇都宮 高崎 大宮 東京 新潟
学業特待合格者のうち成績上位者を対象に、書類審査および面接により選考する。		
・必須科目ー「英語」〔英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ〕 「国語」〔現代の国語、言語文化 (近代以降の文章)〕 全科目マークシート 解答方式	100点/60分 100点/60分	本学 (本キャンパス) 仙台 郡山 いわき 水戸 高崎 東京
・必須科目ー「英語」〔英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ〕 「国語」〔現代の国語、言語文化 (近代以降の文章)〕 《大学入学共通テストの併用方法、対象科目》学業特待1月と同じ	全科目マークシート 解答方式 150点/60分 100点/60分	本学 (本キャンパス) 仙台 郡山 水戸 高崎 東京 新潟
・必須科目ー「英語」〔英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ〕 「国語」〔現代の国語、言語文化 (近代以降の文章)〕 全科目マークシート 解答方式	100点/60分 100点/60分	本学 (本キャンパス) 仙台 郡山 大宮
【2科目型】 本学試験なし。大学入学共通テスト《2025年1月18日(土)・19日(日)実施》で次の教科・科目を受験し、2科目の得点より判定する。 ・必須科目ー「英語」(リスニングを含む) ・選択科目ー次の中から1科目 *2科目以上受験した場合は最上位科目の得点を採用する。 「国語」(近代以降の文章)、「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合/歴史総合/公共」、「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」、「情報Ⅰ」 注) 大学入学共通テストの受験科目「地理歴史及び公民」、「理科」については、第1解答科目を判定の対象科目とし、「国語」は110点満点を100点満点に換算する。	200点 100点	/
【3科目型】 本学試験なし。大学入学共通テスト《2025年1月18日(土)・19日(日)実施》で次の教科・科目を受験し、3科目の得点より判定する。 ・必須科目ー「英語」(リスニングを含む) ・選択科目ー次の中から2科目 *3科目以上受験した場合は上位2科目の得点を採用する。 「国語」(近代以降の文章)、「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合/歴史総合/公共」、「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」、「情報Ⅰ」 注) 大学入学共通テストの受験科目「地理歴史及び公民」、「理科」については、第1解答科目を判定の対象科目とし、「国語」は110点満点を100点満点に換算する。	200点 100点+100点	/

2. 試験別要項

(1) 総合型選抜

白鷗大学は、大学の建学理念を具現化する言葉「PLUS ULTRA ーPLUS ウルトラー」(さらに向こうへ)の精神に沿ったチャレンジングスピリット、パイオニアスピリットを有する入学者を受け入れることをアドミッションポリシーとしています。総合型選抜は本学で学ぶことを強く希望し、各学部の教育理念・目的を理解し「何を学ぶか」明確な目的意識を持った入学者を受け入れるため実施します。

単 願

募集人員

学 部	学 科	専 攻	募集人員
経営学部	経 営 学 科		30名
法 学 部	法 律 学 科		20名
教育学部	発達科学科	児童教育専攻	18名
		スポーツ健康専攻	15名
		英語教育専攻	3名
		心理学専攻	2名

出願資格

以下の(1)~(5)の条件をすべて満たす者。

- (1) **本学への入学を強く希望し、合格した場合には必ず入学手続をする意志のある者《単願》**
- (2) 2024年3月に高等学校または中等教育学校を卒業した者および2025年3月までに卒業見込みの者。
- (3) 高等学校もしくは中等教育学校後期課程（前期課程は含まない）3年1学期（前・後期制の場合は前期）までの調査書の全体の評定平均値が3.0以上である者。
- (4) 2024年3月に卒業した者は、高等学校または中等教育学校後期課程卒業時における調査書記載の欠席日数が20日以内の者。2025年3月までに卒業見込みの者は1年1学期から3年1学期または前期までの調査書記載の欠席日数が15日以内の者。
- (5) 高等学校または中等教育学校後期課程在籍期間の活動において、次の1つ以上に該当する者。ただし、資格に関しては、高等学校または中等教育学校後期課程在籍期間以前に取得したもののによる出願も受け付ける。
 - 学芸系またはスポーツ系クラブなどに所属し、都道府県以上の大会・コンクール・展覧会などにおいて優秀な成績を取めた者。
 - 資格（英語検定や簿記・情報処理資格など）を有する者。
 - 学校内の諸活動（生徒会、委員会等）において、意欲的に取り組んだ者。
 - 学校外での諸活動（クラブ活動、ボランティア活動など）において、めざましい活躍をした者。
 - 本学（志望学部）で学ぶことを強く希望し、能力・資質・意欲等に関して自己推薦できる者。

試験日程

出 願 期 間	インターネット出願登録期間 9月24日(火) 10:00~10月7日(月) 20:00
	出願書類提出期間 9月24日(火) ~10月7日(月) 翌日消印有効
受験票印刷開始日	10月14日(月) 17:00~
試 験 日	10月19日(土)
試 験 会 場	本学（本キャンパス）
合 格 発 表 日	11月1日(金) 10:00~
入 学 手 続 締 切	11月18日(月) 必着

※試験会場は、P.46以降の試験会場案内を参照してください。

出願書類 以下の書類を市販の角2封筒に入れ、宛名ラベルを印刷して貼付し出願書類提出期間までに郵送、または窓口へ持参してください。

- (1) 入学志願票
- (2) 出願資格を証明する書類（調査書等）開封無効
- (3) 志願者評価書（本学所定用紙）開封無効
- (4) 志望理由書（本学所定用紙）
- (5) 活動報告書（本学所定用紙）
- (6) 優遇措置実績報告書および証明書類（各種資格証明書・賞状のコピー）該当者のみ

出願書類については、P.29以降を参照してください。

入学検定料 30,000円

1 時限	2 時限
9:30~10:10 (40分)	10:30~ (順次)
英語	面接

試験開始30分前までに試験室に入室し、着席してください。
試験中の途中退出はできません。
面接時間割は試験当日発表します。面接終了まで学外に出られませんので、各自昼食を持参してください。

選考方法・配点

- (1) 書類審査〔調査書、志願者評価書、志望理由書、活動報告書〕 40点
- (2) 学力テスト「英語」 40点/40分 ※100点満点で採点し、40点に換算します。
- (3) 面接 20点/約20分

以上(1)~(3)に基づく総合評価により合否を判定します。
試験問題は全学部共通です。
「英語」はマークシート解答方式です。

優遇措置 次のいずれかに該当する有資格者には、前述「選考方法・配点」の総合評価に**優遇措置として点数を加点**します。
ただし（b）は経営学部受験者が対象となります。

<資格検定、特別活動等>

a. 各種英語検定	実用英語技能検定 準2級 以上 TOEIC (4技能) 625点 以上 TOEFL iBT 35点 以上 TEAP (4技能) 135点 以上 GTEC (4技能) 690点 以上 公益財団法人全国商業高等学校協会英語検定 1級
b. 簿記・情報処理	日本商工会議所簿記検定 2級 以上 経済産業省認定情報処理技術者試験 基本情報処理技術者 以上 経済産業省認定情報処理技術者試験 ITパスポート 以上
c. スポーツ活動	高校公認クラブのレギュラーメンバーで、都道府県大会 ベスト8 以上
d. 文化系活動	文化系活動大会成績で都道府県大会 3位 (ベスト4) 以上
e. その他	生徒会長、生徒会役員、部活動部長（主将）

※該当する有資格者は、優遇措置実績報告書に必ず記入してください。
※記載事項の証明書類は、すべてA4サイズにコピーしたものを提出してください。団体競技の場合には、レギュラーメンバーであったことを証明する資料が必要です。（メンバー表・新聞記事等）
※上記の優遇措置に該当しない資格、および大会などの資料は不要です。

学業特待選抜の受験について

総合型選抜志願者は、合否結果にかかわらず学業特待選抜試験を受験することができます。
※ただし、単願推薦（総合型）による合格者が志願できるのは、合格した学科（専攻）に限ります。
学業特待選抜の合格発表時は、既に「一般合格」の権利を有しているため、学業特待合格者のみ通知します。
※学業特待生として合格した場合には、既納の入学時納入金との差額を返還します。（所定の手続きが必要です）
【出願方法】受験を希望する学業特待選抜の要項をよく読み、改めて出願してください。
併せてP.34「再受験（追加出願）について」を参照してください。

(2) 学校推薦型選抜

学校推薦型選抜は、一定水準以上の基礎学力を有する者で、本学における諸科学分野の勉学に強い熱意を有し、かつその適性があると認められ、将来性のある者に、広く大学の門戸を開放することを目的に実施します。

一般公募の推薦選抜は2種類、① 単願推薦、② 併願推薦があります。

指定校推薦は、本学指定の高等学校に直接通知します。

募集人員

学 部	学 科	専 攻	募集人員
経営学部	経 営 学 科		120名
法 学 部	法 律 学 科		80名
教育学部	発達科学科	児童教育専攻	66名
		スポーツ健康専攻	36名
		英語教育専攻	16名
		心理学専攻	12名

※学校推薦型選抜全体の募集人員

優遇措置

学校推薦型選抜（単願、併願、指定校）の出願資格を有し、次のいずれかに該当する有資格者には、後述「選考方法・配点」の総合評価に**優遇措置として点数の加点**をします。
ただし（b）は経営学部受験者が対象となります。

<資格検定、特別活動等>

a. 各種英語検定	実用英語技能検定 準2級以上 TOEIC（4技能） 625点以上 TOEFL iBT 35点以上 TEAP（4技能） 135点以上 GTEC（4技能） 690点以上 公益財団法人全国商業高等学校協会英語検定 1級
b. 簿記・情報処理	日本商工会議所簿記検定2級以上 経済産業省認定情報処理技術者試験基本情報処理技術者以上 経済産業省認定情報処理技術者試験ITパスポート以上
c. スポーツ活動	高校公認クラブのレギュラーメンバーで、都道府県大会ベスト8以上
d. 文化系活動	文化系活動大会成績で都道府県大会3位（ベスト4）以上
e. その他	生徒会長、生徒会役員、部活動部長（主将）

※該当する有資格者は、優遇措置実績報告書に必ず記入してください。

※記載事項の証明書類は、すべてA4サイズにコピーしたものを提出してください。団体競技の場合には、レギュラーメンバーであったことを証明する資料が必要です。（メンバー表・新聞記事等）

※上記の優遇措置に該当しない資格、および大会などの資料は不要です。

学業特待選抜の 受験について

学校推薦型選抜志願者は、合否結果にかかわらず学業特待選抜を受験することができます。

※ただし、単願推薦（指定校含む）合格者が志願できるのは、合格した学科（専攻）に限ります。

学業特待選抜の合格発表時は、既に一般合格の権利を有しているため、学業特待合格者にのみ通知します。

※学業特待生として合格した場合には、既納の入学時納入金との差額を返還いたします。

（所定の手続きが必要です）

【出願方法】 受験を希望する学業特待選抜の要項をよく読み、改めて出願してください。

併せてP.34「再受験（追加出願）について」を参照してください。

単 願

出願資格・
推薦条件

本学への入学を強く希望し、出身高等学校長の推薦を得た者で、次に該当する者。
 a) 2024年3月に高等学校または中等教育学校を卒業した者、および2025年3月に卒業見込みの者で、在学中の成績、人物、健康など良好である者。ただし、通信制の課程を除く。
 b) 出身高等学校「調査書」の**評定平均値**の平均が**3.3以上の者**

注) 単願推薦の合格者は、必ず本学へ入学しなければなりません。

試験日程

出 願 期 間	インターネット出願登録期間 10月21日(月) 10:00～11月5日(火) 20:00
	出願書類提出期間 10月21日(月)～11月5日(火) 翌日消印有効
受験票印刷開始日	11月11日(月) 17:00～
試 験 日	11月16日(土) 9:30～
試 験 会 場	本学 (本キャンパス)
合 格 発 表 日	12月2日(月) 10:00～
入 学 手 続 締 切	12月13日(金) 必着

※試験会場は、P.46以降を参照してください。

出願書類

以下の書類を市販の角2封筒に入れ、宛名ラベルを印刷して貼付し出願書類提出期間までに郵送、または窓口へ持参してください。

- (1) 入学志願票
- (2) 出願資格を証明する書類 (調査書等) 開封無効
- (3) 推薦書 (本学所定用紙) 開封無効
- (4) 志望理由書 (本学所定用紙)
- (5) 優遇措置実績報告書および証明書類 (各種資格証明書・賞状のコピー) 該当者のみ

出願書類については、P.29以降を参照してください。

入学検定料

30,000円

試験時間割

1 時 限	2 時 限
9:30～10:20 (50分)	10:50～ (順次)
英語	面接

試験開始30分前までに試験室に入室し、着席してください。

試験中の途中退出はできません。

面接時間割は試験当日発表します。面接終了まで学外に出られませんので、各自昼食 (軽食) を持参してください。

選考方法・配点

- (1) 書類審査〔調査書、推薦書、志望理由書〕 40点
- (2) 学力テスト「英語」 40点/50分 ※100点満点で採点し、40点に換算します。
- (3) 面接 20点/約10分

以上 (1)～(3) に基づく総合評価により合否を判定します。

試験問題は全学部共通です。

「英語」はマークシート解答方式です。

指 定 校

出願資格・
推薦条件

本学が指定する高等学校に直接通知します。

注) 指定校推薦の合格者は、必ず本学へ入学しなければなりません。

試験日程・
試験時間割

詳細は、高等学校へ配付しました「指定校試験要項」を確認してください。

個別学力試験は課しません。書類選考と面接試験を実施します。

面接試験の時間割は、試験当日に発表します。

9:00までに試験室に入室し、着席してください。

併 願

出願資格・
推薦条件

出身高等学校長の推薦を得た者で、次に該当する者。
 a) 2024年3月に高等学校または中等教育学校を卒業した者、および2025年3月に卒業見込みの者で、在学中の成績、人物、健康など良好である者。ただし、通信制の課程を除く。
 b) 出身高等学校「調査書」の**評定平均値の平均が3.6以上の者**

注) 併願推薦は他の大学等との併願も可能です。

試験日程

出 願 期 間	インターネット出願登録期間 10月21日(月) 10:00～11月5日(火) 20:00
	出願書類提出期間 10月21日(月)～11月5日(火) 翌日消印有効
受験票印刷開始日	11月11日(月) 17:00～
試 験 日	11月16日(土) 9:30～
試 験 会 場	本学 (本キャンパス)
合 格 発 表 日	12月2日(月) 10:00～
入 学 手 続 締 切	1月20日(月) 必着

※試験会場は、P.46以降を参照してください。

出願書類

以下の書類を市販の角2封筒に入れ、宛名ラベルを印刷して貼付し出願書類提出期間までに郵送、または窓口へ持参してください。

- (1) 入学志願票
- (2) 出願資格を証明する書類 (調査書等)
- (3) 推薦書 (開封無効)
- (4) 志望理由書 (本学所定用紙)
- (5) 優遇措置実績報告書および証明書類 (各種資格証明書・賞状のコピー) (該当者のみ)

出願書類については、P.29以降を参照してください。

入学検定料

30,000円

試験時間割

1 時 限	2 時 限
9:30～10:20 (50分)	10:50～ (順次)
英語	面接

試験開始30分前までに試験室に入室し、着席してください。

試験中の途中退出はできません。

面接時間割は試験当日発表します。面接終了まで学外に出られませんので、各自昼食 (軽食) を持参してください。

選考方法・配点

- (1) 書類審査 [調査書、推薦書、志望理由書] 40点
- (2) 学力テスト「英語」 40点/50分 ※100点満点で採点し、40点に換算します。
- (3) 面接 20点/約10分

以上 (1)～(3) に基づく総合評価により合否を判定します。

試験問題は全学部共通です。

「英語」はマークシート解答方式です。

(3) 一般選抜

一定基準の基礎学力を有し、本学入学後、各学部の学習に意欲的に取り組み、個性豊かな覇気に富む学生に対して広く大学の門戸を開放することを目的に実施しています。

一般

募集人員

学 部	学 科	専 攻	募集人員
経営学部	経営学科		40名
法学部	法律学科		22名
教育学部	発達科学科	児童教育専攻	15名
		スポーツ健康専攻	8名
		英語教育専攻	3名
		心理学専攻	2名

試験日程

出 願 期 間	インターネット出願登録期間 1月17日(金) 10:00～1月28日(火) 20:00 出願書類提出期間 1月17日(金)～1月28日(火) 翌日消印有効
受験票印刷開始日	1月31日(金) 17:00～
試 験 日	2月5日(火) 10:00～
試 験 会 場	本学(本キャンパス) 仙台 郡山 いわき 水戸 高崎 東京
合 格 発 表 日	2月14日(金) 17:00～
入 学 手 続 締 切	2月25日(火) 必着

※試験会場は、P.46以降を参照してください。

出願書類

以下の書類を市販の角2封筒に入れ、宛名ラベルを印刷して貼付し出願書類提出期間までに郵送、または窓口へ持参してください。

- (1) 入学志願票
- (2) 出願資格を証明する書類(調査書等)、または前回試験の受験票(コピー可)

入学検定料

25,000円

※併願(第2・第3志望をチェック)しても入学検定料の追加はありません。

試験時間割

1時限	2時限
10:00～11:00 (60分)	11:30～12:30 (60分)
英語	国語

※試験開始30分前までに試験室に入室し、着席してください。

※試験中の途中退出はできません。

選考方法・配点

下記2科目の学力試験の結果により合否を判定します。

- ・「英語」[英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ]
- ・「国語」[現代の国語、言語文化(近代以降の文章)]

200点満点

100点

100点

試験問題は全学部共通です。

「英語」「国語」はマークシート解答方式になります。

第2・3志望制

入学志望先を第1～3志望まで、最大3つ同時にチェックすることができます。第1志望で合格の選にもれた場合、第2、第3志望の順で審査の対象となります。入学検定料の追加はありません。

ただし、教育学部において志望(チェック)できるのは2専攻までとなります。

(4) 学業特待選抜

学業特待選抜は、社会に貢献する有能な人材を育成するため、一定基準以上の優れた学力を有し、本学入学後も学習に意欲的に取り組む個性豊かな学生の経済的負担を軽減し、学業に専念する環境を提供することを目的に実施します。

学業特待選抜で「学業特待合格」した方は、原則として入学時から2年間、学生納付金が減免されます（前期学業特待生）。2学年末に特待生の見直しを行い、選考に合格した方は3年生から2年間、学生納付金が減免されます（後期学業特待生）。詳しくは、P.42学業特待制度規程について（概要）を参照してください。

学業特待選抜は5回（学業特待12月・1月・2月・3月、学業特待共通テスト単独）実施します。

なお、12月・1月の学業特待選抜において、筆記試験の成績、書類審査、面接の総合審査にて適格と認められた方は学費全額免除生となり、学生納付金のうち入学金、授業料および施設設備費が全額免除となるチャンスがあります。

学業特待12月

募集人員	<内数>				
	学 部	学 科	専 攻	募集人員	学費全額免除生
	経営学部	経営学科		70名	<2名>
	法学部	法律学科		50名	<2名>
	教育学部	発達科学科	児童教育専攻	45名	<1名>
			スポーツ健康専攻	22名	<1名>
			英語教育専攻	10名	<1名>
			心理学専攻	8名	<1名>

試験日程	
出 願 期 間	インターネット出願登録期間 11月18日(月) 10:00～12月3日(木) 20:00 出願書類提出期間 11月18日(月)～12月3日(木) 翌日消印有効
受験票印刷開始日	12月9日(月) 17:00～
試 験 日	12月14日(土) 10:00～
試 験 会 場	本学（本キャンパス） 青森 仙台 秋田 山形 郡山 いわき 水戸 宇都宮 高崎 大宮 東京 新潟
合 格 発 表 日	12月20日(金) 10:00～
入 学 手 続 締 切	学業特待合格 3月7日(金) 必着 一般合格 1月20日(月) 必着

※学業特待生として合格できなかった場合でも、試験結果により一般合格もあります。
※試験会場は、P.46以降を参照してください。

出願書類 以下の書類を市販の角2封筒に入れ、宛名ラベルを印刷して貼付し出願書類提出期間までに郵送、または窓口へ持参してください。

- (1) 入学志願票
- (2) 出願資格を証明する書類（調査書等）、または前回試験の受験票（コピー可）

入学検定料 15,000円
※併願（第2・第3志望をチェック）しても入学検定料の追加はありません。
ただし、単願推薦（総合型・指定校含む）合格者が志願できるのは、合格した学科（専攻）に限ります。

選択科目 本選抜のみ選択科目が設定されています。科目は「国語」または「数学」です。出願時にいずれかを選択します。

※出願後は変更できません。

試験時間割

1 時限	2 時限
10:00~11:00 (60分)	11:30~12:30 (60分)
英語	国語 or 数学

※試験開始30分前までに試験室に入室し、着席してください。

※試験中の途中退室はできません。

選考方法・配点

下記2科目の学力試験の結果により合否を判定します。

200点満点

- ・必須科目－「英語」[英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ]
- ・選択科目一次の中から1科目選択すること。

100点

100点

「国語」[現代の国語、言語文化(近代以降の文章)]

「数学」[数学Ⅰ、数学A(図形の性質、場合の数と確率)]

試験問題は全学部共通です。

全科目マークシート解答方式になります。

第2・3志望制

入学志望先を第1～3志望まで、最大3つ同時にチェックすることができます。

第1志望で合格の選にもれた場合、第2、第3志望の順で審査の対象となります。

入学検定料の追加はありません。

ただし、**教育学部において志望(チェック)できるのは2専攻まで**、単願推薦(総合型・指定校含む)合格者が志望できるのは、合格した学科(専攻)に限ります。

選考結果
(合格種別)

(1) 学業特待合格

学業特待生の権利は1、2年次が対象となります。1、2年次の成績によって、さらに2年間特待生になれます。

(2) 一般合格

学業特待生として合格できなかった場合でも、試験結果により一般合格者として入学を許可することがあります。

(3) 学費全額免除合格

学費全額免除生選考(書類審査・面接試験)の結果、適格と認められた場合、入学後2年間学生納付金が全額免除になる権利が得られます。

1、2年次の成績によって、さらに2年間学生納付金が全額免除になります。(諸会費は除く)

学費全額免除生選考
について

筆記試験の成績上位者の中から、学費全額免除生候補者を決定し12月20日(金)に発表します。

候補者として選ばれた方には、書類審査および次の日程で面接試験を実施します。詳細は別途通知します。

総合審査にて適格と認められた者に学費全額免除生の合格通知を送ります。

試験日程

試験日	試験会場	合格発表	入学手続締切
12月23日(月)	本学	12月23日(月)	学費全額免除合格 3月7日(金)

学業特待1月

★令和7年度大学入学共通テストの得点が利用可能。

<内数>

募集人員

学 部	学 科	専 攻	募集人員	学費全額免除生
経営学部	経営学科		70名	<2名>
法学部	法律学科		50名	<2名>
教育学部	発達科学科	児童教育専攻	45名	<1名>
		スポーツ健康専攻	22名	<1名>
		英語教育専攻	10名	<1名>
		心理学専攻	8名	<1名>

試験日程

出 願 期 間	インターネット出願登録期間 12月20日(金) 10:00～1月10日(金) 20:00 出願書類提出期間 12月20日(金)～1月10日(金) 翌日消印有効
受験票印刷開始日	1月20日(月) 17:00～
試 験 日	1月23日(木) 10:00～
試 験 会 場	本学(本キャンパス) 盛岡 仙台 山形 福島 郡山 いわき 水戸 宇都宮 高崎 大宮 東京 新潟
合 格 発 表 日	2月6日(木) 17:00～
入 学 手 続 締 切	学業特待合格 3月7日(金) 必着 一般合格 2月19日(木) 必着

※学業特待生として合格できなかった場合でも、試験結果により一般合格もあります。
※試験会場は、P.46以降を参照してください。

出願書類

以下の書類を市販の角2封筒に入れ、宛名ラベルを印刷して貼付し出願書類提出期間までに郵送、または窓口へ持参してください。

- (1) 入学志願票
- (2) 出願資格を証明する書類(調査書等)、または前回試験の受験票(コピー可)
- (3) 大学入学共通テスト成績請求票〔原本〕(該当者のみ)
- (4) 大学入学共通テスト受験票のコピー(該当者のみ)
※顔写真を貼付し、自署欄に氏名を記入したものをコピーしてください。

入学検定料

15,000円

※入学志願票に併願(第2・第3志望をチェック)しても入学検定料の追加はありません。

ただし、単願推薦(総合型・指定校含む)合格者が志願できるのは、合格した学科(専攻)に限ります。

試験時間割

1時限	2時限
10:00～11:00 (60分)	11:30～12:30 (60分)
英語	国語

※本学の個別学力試験(上記2科目)の受験は必須です。

※試験開始30分前までに試験室に入室し、着席してください。

※試験中の途中退出はできません。

選考方法・配点

下記2科目の学力試験の結果により可否を判定します。

- ・本学「英語」[英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ]
- ・本学「国語」[現代の国語、言語文化(近代以降の文章)]、
または後述の共通テストの1科目

250点満点

150点

100点

試験問題は全学部共通です。

本学「英語」「国語」はマークシート解答方式になります。

「大学入学共通テスト」成績利用について

大学入学共通テストの得点を利用する場合は、出願時に「共通テスト受験票のコピー」と、入学志願票に「共通テスト成績請求票」を貼付して提出してください。

本学「国語」と次の共通テスト科目の各科目（100点満点）を比較し、最高得点科目を判定に採用します。（P.30参照）

ただし、大学入学共通テストの受験科目のうち、地理歴史及び公民ならびに理科については、「**第1解答科目**」を判定の対象とし、『国語』は110点満点を100点満点に換算します。

利用可能な大学入学共通テスト科目は次の通りです。

『国語』（近代以降の文章）、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合／歴史総合／公共』、『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』、『情報Ⅰ』

第2・3志望制

入学志望先を第1～3志望まで、最大3つ同時にチェックすることができます。

第1志望で合格の選にもれた場合、第2、第3志望の順で審査の対象となります。

入学検定料の追加はありません。

ただし、**教育学部において志望（チェック）できるのは2専攻まで**、単願推薦（総合型・指定校含む）合格者が志望できるのは、合格した学科（専攻）に限ります。

選考結果
(合格種別)

(1) 学業特待合格

学業特待生の権利は1、2年次が対象となります。1、2年次の成績によって、さらに2年間特待生になれます。

(2) 一般合格

学業特待生として合格できなかった場合でも、試験結果により一般合格者として入学を許可することがあります。

(3) 学費全額免除合格

学費全額免除生選考（書類審査・面接試験）の結果、適格と認められた場合、入学後2年間学生納付金が全額免除になる権利が得られます。

1、2年次の成績によって、さらに2年間学生納付金が全額免除になります。（諸会費は除く）

学費全額免除生選考
について

筆記試験の成績上位者の中から、学費全額免除生候補者を決定し2月6日(木)に発表します。

候補者として選ばれた方には、書類審査および次の日程で面接試験を実施します。詳細は別途通知します。

総合審査にて適格と認められた者に学費全額免除生の合格通知を送ります。

試験日程

試験日	試験会場	合格発表	入学手続締切
2月12日(水)	本学	2月13日(木)	学費全額免除合格 3月7日(金)

学業特待2月

★令和7年度大学入学共通テストの得点が利用可能

募集人員

学部	学科	専攻	募集人員
経営学部	経営学科		25名
法学部	法律学科		20名
教育学部	発達科学科	児童教育専攻	10名
		スポーツ健康専攻	5名
		英語教育専攻	2名
		心理学専攻	2名

試験日程

出願期間	インターネット出願登録期間 1月24日(金) 10:00~2月6日(休) 20:00
	出願書類提出期間 1月24日(金) ~2月6日(休) 翌日消印有効
受験票印刷開始日	2月14日(金) 17:00~
試験日	2月19日(休) 10:00~
試験会場	本学(本キャンパス) 仙台 郡山 水戸 高崎 東京 新潟
合格発表日	2月25日(火) 17:00~
入学手続締切	3月7日(金) 必着

※学業特待生として合格できなかった場合でも、試験結果により一般合格もあります。
※試験会場は、P.46以降を参照してください。

出願書類

以下の書類を市販の角2封筒に入れ、宛名ラベルを印刷して貼付し出願書類提出期間までに郵送、または窓口へ持参してください。

- (1) 入学志願票
- (2) 出願資格を証明する書類(調査書等)、または前回試験の受験票(コピー可)
- (3) 大学入学共通テスト成績請求票〔原本〕(該当者のみ)
- (4) 大学入学共通テスト受験票のコピー(該当者のみ)
※顔写真を貼付し、自署欄に氏名を記入したものをコピーしてください。

入学検定料

25,000円

※入学志願票に併願(第2・第3志望をチェック)しても入学検定料の追加はありません。

ただし、単願推薦(総合型・指定校含む)合格者が志願できるのは、合格した学科(専攻)に限ります。

試験時間割

1時限	2時限
10:00~11:00 (60分)	11:30~12:30 (60分)
英語	国語

※本学の個別学力試験(上記2科目)の受験は必須です。

※試験開始30分前までに試験室に入室し、着席してください。

※試験中の途中退出はできません。

選考方法・配点

下記2科目の学力試験の結果により合否を判定します。

- ・本学「英語」[英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ]
- ・本学「国語」[現代の国語、言語文化(近代以降の文章)]、
または後述の共通テストの1科目

250点満点

150点

100点

試験問題は全学部共通です。

本学「英語」「国語」はマークシート解答方式になります。

「大学入学共通テスト」成績利用について	<p>大学入学共通テストの得点を利用する場合は、出願時に「共通テスト受験票のコピー」と、入学志願票に「共通テスト成績請求票」を貼付して提出してください。</p> <p>本学「国語」と次の共通テスト科目の各科目（100点満点）を比較し、最高得点科目を判定に採用します。（P.30参照）</p> <p>ただし、大学入学共通テストの受験科目のうち、地理歴史及び公民ならびに理科については、「第1解答科目」を判定の対象とし、『国語』は110点満点を100点満点に換算します。</p> <p>利用可能な大学入学共通テスト科目は次の通りです。</p> <p>『国語』（近代以降の文章）、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合／歴史総合／公共』、『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』、『情報Ⅰ』</p>
第2・3志望制	<p>入学志望先を第1～3志望まで、最大3つ同時にチェックすることができます。</p> <p>第1志望で合格の選にもれた場合、第2、第3志望の順で審査の対象となります。</p> <p>入学検定料の追加はありません。</p> <p>ただし、教育学部において志望（チェック）できるのは2専攻まで、単願推薦（総合型・指定校含む）合格者が志望できるのは、合格した学科（専攻）に限ります。</p>
選考結果 （合格種別）	<p>(1) 学業特待合格 学業特待生の権利は1、2年次が対象となります。1、2年次の成績によって、さらに2年間特待生になれます。</p> <p>(2) 一般合格 学業特待生として合格できなかった場合でも、試験結果により一般合格者として入学を許可することがあります。</p>

学業特待3月

募集人員

学 部	学 科	専 攻	募集人員
経営学部	経 営 学 科		10名
法 学 部	法 律 学 科		8名
教育学部	発達科学科	児童教育専攻	5名
		スポーツ健康専攻	3名
		英語教育専攻	2名
		心理学専攻	2名

試験日程

出 願 期 間	インターネット出願登録期間 2月17日(月) 10:00~2月25日(火) 20:00
	出願書類提出期間 2月17日(月) ~2月25日(火) 翌日消印有効
受験票印刷開始日	2月28日(金) 17:00~
試 験 日	3月 5 日(水) 10:00~
試 験 会 場	本学 (本キャンパス) 仙台 郡山 大宮
合 格 発 表 日	3月10日(月) 17:00~
入 学 手 続 締 切	3月17日(月) 必着

※学業特待生として合格できなかった場合でも、試験結果により一般合格もあります。
※試験会場は、P.46以降を参照してください。

出願書類

以下の書類を市販の角2封筒に入れ、宛名ラベルを印刷して貼付し出願書類提出期間までに郵送、または窓口へ持参してください。

- (1) 入学志願票
- (2) 出願資格を証明する書類 (調査書等)、または前回試験の受験票 (コピー可)

入学検定料

25,000円

※入学志願票に併願 (第2・第3志望をチェック) しても入学検定料の追加はありません。

ただし、単願推薦 (総合型・指定校含む) 合格者が志願できるのは、合格した学科 (専攻) に限ります。

試験時間割

1時限	2時限
10:00~11:00 (60分)	11:30~12:30 (60分)
英語	国語

※試験開始30分前までに試験室に入室し、着席してください。

※試験中の途中退出はできません。

選考方法・配点

下記2科目の学力試験の結果により合否を判定します。

- ・「**英語**」 [英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ]
- ・「**国語**」 [現代の国語、言語文化 (近代以降の文章)]

200点満点

100点

100点

試験問題は全学部共通です。

「英語」「国語」はマークシート解答方式になります。

第2・3志望制 入学志望先を第1～3志望まで、最大3つ同時にチェックすることができます。
第1志望で合格の選にもれた場合、第2、第3志望の順で審査の対象となります。
入学検定料の追加はありません。
ただし、**教育学部において志望（チェック）できるのは2専攻まで**、単願推薦（総合型・指定校含む）合格者が志願できるのは、合格した学科（専攻）に限ります。

選考結果
(合格種別)

(1) 学業特待合格
学業特待生の権利は1、2年次が対象となります。1、2年次の成績によって、さらに2年間特待生になれます。

(2) 一般合格
学業特待生として合格できなかった場合でも、試験結果により一般合格者として入学を許可することがあります。

(5) 共通テスト単独選抜

共通テスト単独選抜とは、「大学入学共通テスト」の得点で判定する選抜試験で、2種類あります。

一般共通テスト単独選抜は**2科目**、学業特待共通テスト単独選抜は**3科目**で判定します。

(学業特待共通テスト単独選抜は、学業特待生になれなくても一般合格の可能性がありますが。)

※試験が異なりますので、別々に出願してください。

それぞれの試験において、第1回に出願し合格基準に達しなかった場合、新たに出願しなくても、自動的に第2回の選考対象者となります。なお、前期出願者が後期の選考対象になるには、改めて出願が必要です。

一般共通テスト単独

募集人員

学部	学科	専攻	募集人員
経営学部	経営学科		15名
法学部	法律学科		8名
教育学部	発達科学科	児童教育専攻	6名
		スポーツ健康専攻	3名
		英語教育専攻	2名
		心理学専攻	2名

出願資格

「令和7年度大学入学共通テスト（2025年1月18日(土)・19日(日)実施）、追試験1月25日(土)・26日(日)実施」で本学が指定する教科・科目を受験していること。指定する教科・科目のうち、指定科目数以上受験している場合は、高得点の科目を自動的に使用します。

試験日程

前期	第1回	第2回
出願期間	インターネット出願登録期間 12月20日(金) 10:00～1月10日(金) 20:00	インターネット出願登録期間 1月24日(金) 10:00～2月6日(木) 20:00
	出願書類提出期間 12月20日(金)～1月10日(金) 翌日消印有効	出願書類提出期間 1月24日(金)～2月6日(木) 翌日消印有効
受験票印刷開始日	1月20日(月) 17:00～	2月14日(金) 17:00～
試験日	本学の個別学力試験は課しません。	本学の個別学力試験は課しません。
合格発表日	2月6日(木) 17:00～	2月25日(火) 17:00～
入学手続締切	2月19日(水) 必着	3月7日(金) 必着

後期	第1回	第2回
出願期間	インターネット出願登録期間 2月17日(月) 10:00～2月25日(火) 20:00	インターネット出願登録期間 3月3日(月) 10:00～3月12日(水) 20:00
	出願書類提出期間 2月17日(月)～2月25日(火) 翌日消印有効	出願書類提出期間 3月3日(月)～3月12日(水) 翌日消印有効
受験票印刷開始日	2月28日(金) 17:00～	3月14日(金) 17:00～
試験日	本学の個別学力試験は課しません。	本学の個別学力試験は課しません。
合格発表日	3月10日(月) 17:00～	3月17日(月) 18:00～
入学手続締切	3月17日(月) 必着	3月25日(火) 必着

出願書類

以下の書類を市販の角2封筒に入れ、宛名ラベルを印刷して貼付し出願書類提出期間までに郵送、または窓口へ持参してください。

- (1) 入学志願票
- (2) 出願資格を証明する書類（調査書等）、または前回試験の受験票（コピー可）
- (3) 大学入学共通テスト成績請求票〔原本〕
- (4) 大学入学共通テスト受験票のコピー
※顔写真を貼付し、自署欄に氏名を記入したものをコピーしてください。

入学検定料

15,000円

※入学志願票に併願（第2・第3志望をチェック）しても入学検定料の追加はありません。

選考方法・配点

令和7年度「大学入学共通テスト」の得点（2科目型、300点満点）により可否を判定します。
本学の個別学力試験は課しません。

<試験科目および配点>

300点満点

大学入学共通テストで次の教科・科目を受験すること。

- ・必須科目－『英語』（リーディング・リスニング） 200点
- ・選択科目－次の共通テストの「1科目」 100点

『国語』（近代以降の文章）、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合／歴史総合／公共』、『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』、『情報Ⅰ』

※選択科目を2科目以上受験した場合は、最高得点科目を判定に使用します。

ただし、大学入学共通テストの受験科目のうち地理歴史及び公民ならびに理科については、「第1解答科目」を判定の対象科目とし、『国語』は110点満点を100点満点に換算します。

第2・3志望制

入学志望先を第1～3志望まで、最大3つ同時にチェックすることができます。

第1志望で合格の選にもれた場合、第2、第3志望の順で審査の対象となります。

入学検定料の追加はありません。

ただし、教育学部において志望（チェック）できるのは2専攻までとなります。

選考結果
(スライド制)

それぞれの試験において、第1回に出願し合格基準に達しなかった場合、新たに出願しなくても、自動的に第2回の選考対象者となります。なお、前期出願者が後期の選考対象になるには、改めて出願が必要です。

学業特待共通テスト単独

募集人員

学 部	学 科	専 攻	募集人員
経営学部	経営学科		20名
法学部	法律学科		12名
教育学部	発達科学科	児童教育専攻	10名
		スポーツ健康専攻	6名
		英語教育専攻	2名
		心理学専攻	2名

出願資格

「令和7年度大学入学共通テスト（2025年1月18日(土)・19日(日)実施）、追試験1月25日(土)・26日(日)実施」で本学が指定する教科・科目を受験していること。指定する教科・科目のうち、指定科目数以上受験している場合は、高得点の科目を自動的に使用します。

試験日程

前 期	第1回	第2回
出 願 期 間	インターネット出願登録期間 12月20日(金) 10:00～1月10日(金) 20:00	インターネット出願登録期間 1月24日(金) 10:00～2月6日(木) 20:00
	出願書類提出期間 12月20日(金)～1月10日(金) 翌日消印有効	出願書類提出期間 1月24日(金)～2月6日(木) 翌日消印有効
受験票印刷開始日	1月20日(月) 17:00～	2月14日(金) 17:00～
試 験 日	本学の個別学力試験は課しません。	本学の個別学力試験は課しません。
合格発表日	2月6日(木) 17:00～	2月25日(火) 17:00～
入学手続締切	学業特待合格 3月7日(金) 必着 一般合格 2月19日(水) 必着	3月7日(金) 必着

後 期	第1回	第2回
出 願 期 間	インターネット出願登録期間 2月17日(月) 10:00～2月25日(火) 20:00	インターネット出願登録期間 3月3日(月) 10:00～3月12日(水) 20:00
	出願書類提出期間 2月17日(月)～2月25日(火) 翌日消印有効	出願書類提出期間 3月3日(月)～3月12日(水) 翌日消印有効
受験票印刷開始日	2月28日(金) 17:00～	3月14日(金) 17:00～
試 験 日	本学の個別学力試験は課しません。	本学の個別学力試験は課しません。
合格発表日	3月10日(月) 17:00～	3月17日(月) 18:00～
入学手続締切	3月17日(月) 必着	3月25日(火) 必着

※学業特待生として合格できなかった場合でも、試験結果により一般合格もあります。

出願書類

以下の書類を市販の角2封筒に入れ、宛名ラベルを印刷して貼付し出願書類提出期間までに郵送、または窓口へ持参してください。

- (1) 入学志願票
- (2) 出願資格を証明する書類（調査書等）、または前回試験の受験票（コピー可）
- (3) 大学入学共通テスト成績請求票〔原本〕
- (4) 大学入学共通テスト受験票のコピー
※顔写真を貼付し、自署欄に氏名を記入したものをコピーしてください。

入学検定料

15,000円

※入学志願票に併願（第2・第3志望をチェック）しても入学検定料の追加はありません。

ただし、単願推薦（総合型・指定校含む）合格者が志願できるのは、合格した学科（専攻）に限ります。

選考方法・配点

令和7年度「大学入学共通テスト」の得点（3科目型、400点満点）により可否を判定します。
本学の個別学力試験は課しません。

<試験科目および配点>

400点満点

大学入学共通テストで次の教科・科目を受験してください。

- ・必須科目－『英語』（リーディング・リスニング）
- ・選択科目－次の共通テストの「2科目」

200点

100点×2科目

『国語』（近代以降の文章）、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合／歴史総合／公共』、『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』、『情報Ⅰ』

※選択科目を3科目以上受験した場合は、高得点の2科目を判定に使用します。

ただし、大学入学共通テストの受験科目のうち地理歴史及び公民ならびに理科については、「第1解答科目」を判定の対象科目とし、『国語』は110点満点を100点満点に換算します。

第2・3志望制

入学志望先を第1～3志望まで、最大3つ同時にチェックすることができます。

第1志望で合格の選にもれた場合、第2、第3志望の順で審査の対象となります。

入学検定料の追加はありません。

ただし、教育学部において志望（チェック）できるのは2専攻まで、単願推薦（総合型・指定校含む）合格者が志望できるのは、合格した学科（専攻）に限ります。

選考結果

（合格種別）

(1) 学業特待合格

学業特待の権利は1、2年次が対象となります。1、2年次の成績によって、さらに2年間特待生になれます。

(2) 一般合格

学業特待生として合格できなかった場合でも、試験結果により一般合格者として入学を許可することがあります。

（スライド制）

それぞれの試験において、第1回に出願し合格基準に達しなかった場合、新たに出願しなくても、自動的に第2回の選考対象者となります。なお、前期出願者が後期の選考対象になるには、改めて出願が必要です。

3. 出 願

出願の流れ

出願方法は、**全てインターネットによる出願**です。

WEB出願の事前準備

出願の前に、白鷗大学ホームページ上の「試験要項（この冊子）」を必ず確認してください。

<https://hakuoh.jp> → 「入試情報」 → 「インターネット出願」サイトにアクセス

- 試験要項（この冊子）を手元に用意し、パソコンをインターネットに接続してください。
- 高校や図書館など、自宅外のパソコンからも出願することができます。

①～⑦を用意してください

① インターネットに接続されているパソコン



セキュリティ的な観点から、ブラウザやOSは最新のものにアップデートしてご利用ください。大学出願ネットを快適にお使いいただくために、以下のブラウザ（最新版）でのご利用を推奨します。

- Windows…Internet Explorer/Edge/Google Chrome/Mozilla Firefox
- Macintosh…Safari

② 利用可能なメールアドレス（自分専用）



登録や受験までに必要な情報を送信します。

(①のパソコンとは異なる、携帯電話、フリーメール (yahoo! や google) 等のアドレスでも可)。

③ 決済するための必要書類



出願登録の入力途中で一時的に放置すると、登録が中断してしまいますので、支払い方法に必要な書類等を準備してください。

- コンビニ決済 … 特にありません
- クレジット決済 … クレジットカード
- ペイジーでネットバンキング決済 … 各金融機関のインターネットバンキングのID、パスワード

④ PDFデータを開くためのアプリケーション



Adobe社の「Adobe Acrobat Reader」、「Adobe Reader」を推奨します。

⑤ A4サイズが出力できるプリンター



受験に必要な「入学志願票」や「推薦書」、「受験票」などを出力します。

⑥ 調査書などの出願書類の準備



調査書や推薦書などの出願書類は発行に時間がかかる場合もありますので、事前に準備しておくことをおすすめします。出願書類の詳細は必ず白鷗大学ホームページ上の「試験要項（この冊子）」で確認してください。

選抜区分	出願書類
指定校	<input type="checkbox"/> 入学志願票 <input type="checkbox"/> 調査書* <input type="checkbox"/> 推薦書 <input type="checkbox"/> 志望理由書 <input type="checkbox"/> 小論文 <input type="checkbox"/> 優遇措置実績報告書および証明書類 (該当者のみ)
総合型選抜	<input type="checkbox"/> 入学志願票 <input type="checkbox"/> 調査書* <input type="checkbox"/> 志願者評価書 <input type="checkbox"/> 志望理由書 <input type="checkbox"/> 活動報告書 <input type="checkbox"/> 優遇措置実績報告書および証明書類 (該当者のみ)
学校推薦型選抜	<input type="checkbox"/> 入学志願票 <input type="checkbox"/> 調査書* <input type="checkbox"/> 推薦書 <input type="checkbox"/> 志望理由書 <input type="checkbox"/> 優遇措置実績報告書および証明書類 (該当者のみ)
学業特待12月・3月選抜	<input type="checkbox"/> 入学志願票 <input type="checkbox"/> 調査書*
学業特待1月・2月選抜	<input type="checkbox"/> 入学志願票 <input type="checkbox"/> 調査書* <input type="checkbox"/> 2025共通テスト成績請求票 (該当者のみ) <input type="checkbox"/> 共通テスト受験票のコピー (該当者のみ)
一般選抜	<input type="checkbox"/> 入学志願票 <input type="checkbox"/> 調査書*
共通テスト単独選抜	<input type="checkbox"/> 入学志願票 <input type="checkbox"/> 調査書* <input type="checkbox"/> 2025共通テスト成績請求票 <input type="checkbox"/> 共通テスト受験票のコピー

*出願資格を証明する書類 (調査書等)、または再受験者は前回受験票 (コピー可)



⑦ 顔写真データ（登録時に使用します）

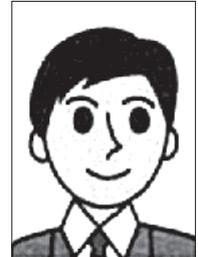
写真は5MB以下のjpgまたはpngファイルをアップロードしてください。
郵送する必要はありません。

写真撮影について

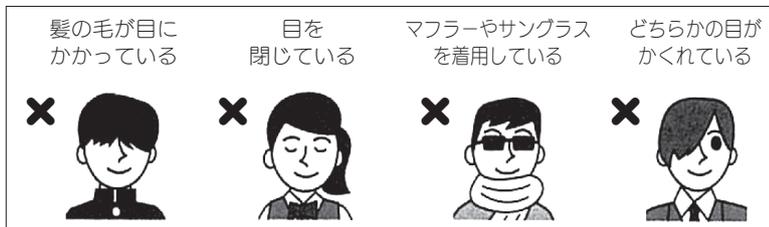
入学志願票作成時に、顔写真データのアップロードが必要となります。
アップロードする顔写真データは以下の条件を満たしてください。
なお、試験時間中に眼鏡をかける場合は、眼鏡をかけて撮影してください。

- ①出願前3か月以内に撮影したもの（制服着用可）
- ②カラーのもの（白黒不可）
- ③肩から上、脱帽、正面、背景は無地で白・青・グレーのいずれか
- ④ピントが合っていて、顔が鮮明に写っているもの
- ⑤画像に加工を施していないもの
- ⑥JPEGまたはPNG形式のデータで、5MB以内のもの

■適切な写真の例



■受付できない写真例 以下のような写真は受付できませんので、必ず撮り直してください。

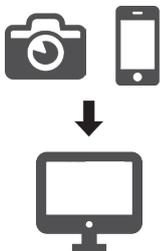


その他

- データ容量が極端に小さい（100KB以下）
- 照明が眼鏡に反射
- 被写体が小さい
- 背景が暗い

【参考】自分で撮影した写真をパソコンに移す方法

デジタルカメラやスマートフォン等で撮影した写真をパソコンに転送してアップロードすることができます。



■デジタルカメラからパソコンへ

1. **メモリーカードを使う**
パソコンにメモリーカードスロットや、別途メモリーカードリーダーがあれば、デジタルカメラのメモリーカードから写真を移すことができます。

2. **直接デジカメとパソコンをつなぐ**
デジタルカメラ付属のUSBケーブルを使い、写真を移すことができます。

■スマートフォンの画像からパソコンへ

3. **SDカードに画像をコピーしてから移す**
SDカードに対応したスマートフォンの場合、本体からSD

カードを取り出し、SDカードリーダー等でパソコンに移すことができます（※iPhoneは不可）。

4. **メールに添付して送る**
撮影した写真をメールに添付してパソコンで閲覧できるアドレスに送信します。

5. USBケーブルを使う

USBケーブルで直接パソコンにつなぐと、パソコンが携帯電話を外部記憶装置として認識します。その状態で写真を移します。

※PCの機種やOSによって操作方法が異なることがあります。不明な場合は取扱説明書等をご確認ください。

！ 出願における注意事項

1. 出願資格の確認

出願資格（推薦の場合は各選抜要項のページまたはP.29）を確認してください。

2. 出願データの有効期限

登録された出願データは入学検定料の支払いがないまま支払期限を過ぎると無効となります。（氏名、連絡先などの個人情報は除きます）

3. 漢字などの登録エラー

住所・氏名などの情報を入力する際、JIS第1水準・第2水準以外の漢字は登録エラーになります。例）高、崎などその際は高→高、崎→崎というように、代替文字で入力してください。

4. 出願情報の変更

入学検定料のお支払い前であれば、改めて初めから入力しなおし、新たに発行された決済番号で入学検定料をお支払いください。

入学検定料お支払い後の場合、ご自分で入力内容の変更はできません。

個人情報の変更に 대해서는、入試部までご連絡ください。なお、入学検定料のお支払い後に、受験する選抜区分、志望学科・専攻、選択科目等の出願内容の変更はできません。

WEB出願の手順

STEP. 1

選抜区分選択 > 個人情報登録 > 登録内容確認 >

STEP. 1

パソコンから
出願情報入力



白鷗大学ホームページから「インターネット出願」にアクセスし

▶ 白鷗大学出願サイトにアクセス。



初めて出願する場合は、「新規出願」を
再度出願する場合は「マイページ」を選択

▶ 「個人情報の取り扱いに同意する」に
チェック

▶ 試験選択

出願受付中の選抜が表示される。
志望する選抜区分・学科を選択し、確認。
総合型、指定校推薦選抜については「認証
番号」の入力が必要です。

STEP. 2

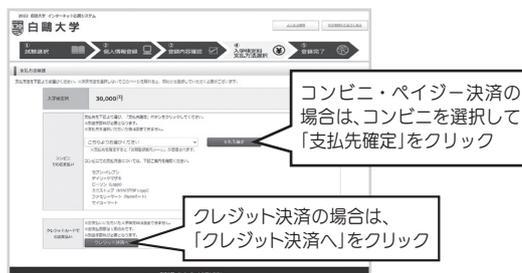
入学検定料
支払い



入学検定料の決済方法を選択し、支払いをしてください

決済方法は「クレジットカード」「ペイジー」「コンビニエンスストア」の3種類から
選択できます。詳細は、P. 27をご覧ください。

※すべての支払い方法に対して入学検定料のほかに、事務手数料がかかります。



クレジットカード

VISA、Master Card、JCB、AMEX、Diners Club、DISCOVER を利用してネット上で支払いが可能です。



※クレジットカードの名義人は受験生本人でなくても構いません。

STEP. 3

出願書類の
印刷



「マイページ」にアクセスし、
入学志願票等の出願書類を
ダウンロード・印刷してください

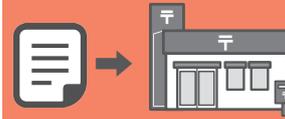
「入学志願票」「宛名ラベル」の印刷

入学検定料の決済が完了すると、「マイページ」より「入学志願
票」・「宛名ラベル」がダウンロードできるようになります。こ
れらをプリンターで印刷してください。



STEP. 4

出願書類の
送付



STEP. 2 入学検定料の支払方法選択 > 入学検定料決済 > **STEP. 3** 「マイページ」にアクセス > 出願書類ダウンロード・印刷 > **STEP. 4** 出願書類送付 > 出願完了受験票印刷

新規出願登録、個人情報を入力してください

トップページにある「入試情報」から「インターネット出願」をクリックしてください。

▶個人情報登録

画面の指示に従って入力してください。

志願者情報

※数字やハイフン(－)など全角で入力してください。

メールアドレス

※「メール配信テスト」を行い、受信を確認し「はい、届きました」をクリック

出身高校情報

※学科にて「その他」を選択した際、項目「学科(その他内容)」に学科名を入力してください。

顔写真

「ファイル取込」ボタンから顔写真のデータを指定し、「保存」ボタンをクリック
詳細はP.24をご覧ください。

大学入学共通テスト試験成績請求票

共通テストを利用する場合は入力(学業特待1月、2月)
※共通テスト単独選抜は必須

▶登録内容確認

確認画面が表示されたら、内容を確認し「登録内容確定」をクリック

※登録内容確定後は、修正ができません。修正が生じた場合は、新たに登録してください。

※検定料決済後は、ご自身で変更できません。住所等入力に誤りがないようご注意ください。

※複数の選抜区分を申し込む場合、マイページにアクセスし、追加出願してください(出願期間が同じ選抜区分のみ)。

入学検定料の支払証明書等を送付する必要はありません。なお、入学検定料をお支払い後、支払い完了メールが送信されます。

ペイジー

ペイジー対応のATMまたはインターネットバンキング・モバイルバンキングで支払いが可能です。

※事前契約が必要です。ご利用可能な銀行や郵便局は、ペイジーのホームページで事前にご確認ください。

入学検定料

+ 事務手数料

総合型選抜、学校推薦型選抜(単願・併願・指定校) …	30,000円
学業特待(12月・1月) 選抜 …	15,000円
学業特待(2月・3月) 選抜、一般選抜 …	25,000円
一般・学業特待共通テスト単独選抜 …	15,000円

●コンビニエンスストア・ペイジーを選択した場合は、画面上の支払票に記載されている内容を控えて、所定のATMやコンビニエンスストアなどでお支払いください。

●支払期限は、入学検定料の決済方法の選択・登録した日の「翌々日の24時」です。ただし、インターネット入力期間最終日および前日に登録した場合の支払期限は「インターネット入力期間最終日の24時」となります。

<注意事項>支払期限内に入学検定料の支払いがなかった場合は登録情報が無効になります。入学検定料の入金後は、登録内容の変更はできません。いったん納入された入学検定料の返金はできません。

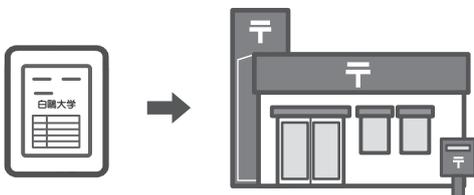
コンビニエンスストア

下記コンビニエンスストアで支払いが可能です。

出願書類を送付してください

出願書類の送付

「出願書類」を、「入学志願票」と「試験要項(この冊子)P.23」で確認してください。「出願書類」と「入学志願票(1枚)」は、宛名ラベルを貼付した市販の角2封筒に入れ、出願期間内に簡易書留・速達で郵便局から郵送してください(締切日の翌日消印有効)。



「受験票」を印刷してください

マイページにアクセスし、「受験票」の印刷

出願書類の受理・入学検定料の入金が確認されると、出願が確定します。各選抜の「受験票印刷開始日」以降、マイページにアクセスし、**受験票をA4用紙に各自カラー(モノクロ可)印刷し、試験当日に持参してください**(受験票の記載内容を必ず確認してください)。



入学検定料支払方法

1. 入学検定料（1試験につき）

入学検定料は次のとおりです。一度お支払いされた入学検定料は、返金いたしません。

総合型選抜、学校推薦型選抜（単願・併願・指定校）	30,000円
学業特待（12月・1月）選抜	15,000円
学業特待（2月・3月）選抜、一般選抜	25,000円
一般共通テスト単独選抜、学業特待共通テスト単独選抜	15,000円

※入学志願票に第2・第3志望をチェックしても入学検定料は変わりません。

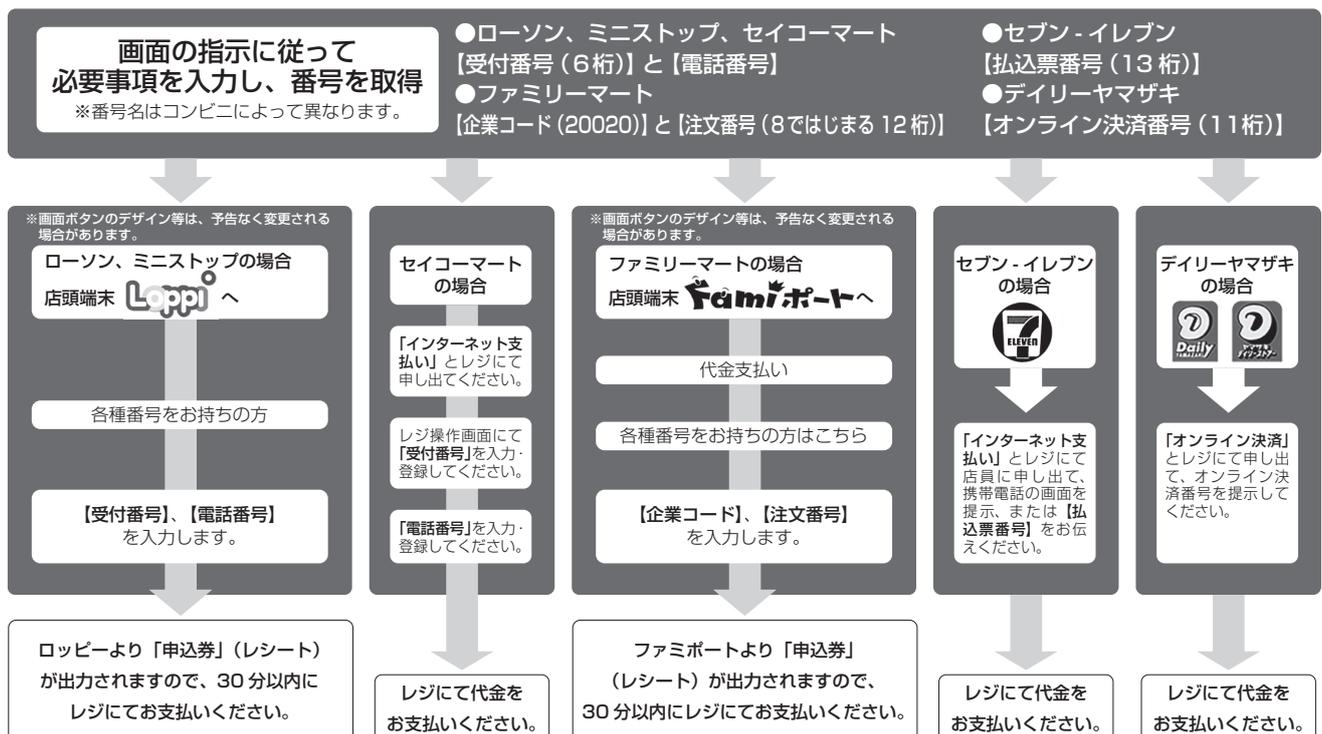
注）一般共通テスト単独選抜・学業特待共通テスト単独選抜は、試験が異なりますので、別々に出願してください。それぞれの試験において、第1回に出願し合格基準に達しなかった場合、新たに出願しなくても、自動的に第2回の選考対象者となります。なお、前期出願者が後期の選考対象になるには、改めて出願が必要です。

2. 入学検定料支払方法

- i. コンビニエンスストア、ペイジー、クレジットカードでのお支払いが可能です。銀行窓口、ペイジーを使用しないネットバンキングの振り込みはできません。
- ii. 入学検定料支払期限は、システム上、出願期間最終日の23:59になっています。
- iii. 入学検定料の支払いには、別途事務手数料がかかります。
- iv. 領収書（レシート）や取扱明細兼領収書、ご利用明細票は大切に保管してください。出願書類に同封する必要はありません。
- v. **入学検定料を支払っただけでは、出願は完了となりません。出願書類を郵便局の窓口から簡易書留・速達で郵送してください。**
出願期間をP.3で確認し、出願に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。

<コンビニエンスストアでのお支払い>

- i. コンビニエンスストアを選択し、「支払先確定」ボタンをクリックします。
- ii. コンビニ決済登録後に表示された内容をメモまたは印刷し、所定のコンビニエンスストアで入学検定料をお支払いください。なお、メールでも案内しています。
- iii. 出願後、2日以内（出願締切日の出願は当日中）に指定のコンビニエンスストアで支払いを完了してください。
※支払期限内にレジにて支払いを完了しない場合は、出願が自動的に取り消されますのでご注意ください。
- iv. 納入方法



<ペイジーでのお支払い>

- i. 「ペイジー」を選択すると、出願登録完了画面が表示されます。
画面下の「お支払方法選択画面へ」をクリックします。
- ii. 支払い方法「セイコーマート」「銀行（ATM）」、「銀行（ネットバンキング）」を選択し、お支払いください。
支払期限を過ぎると無効になるのでご注意ください。

入学検定料のお支払い

お支払い金額 入学検定料:15,000円+事務料:660円 = **15,660円**

お支払い期限 2022年1月9日（日）23:59まで
※お支払い期限内に料金を支払わなかった場合、自動的にキャンセルされます

【Pay-easy決済番号】

お支払方法選択画面へ
お支払方法の画面にアクセスし、お支払方法を選択してください。
支払いに必要な「お客様番号」「予約検察番号」「確認番号」が表示されますのでお支払いの流れをご確認いただき
検定料をお支払いください。

「お支払方法選択画面へ」をクリック

>> Pay-easyでのお支払方法は、こちらからご確認ください。

<クレジットカードでのお支払い>

- i. 「クレジット決済へ」を選択すると、別ウィンドウが開きます。画面に従い、必要事項を入力してください。
- ii. 入力後、「購入」ボタンをクリックし、インターネット出願完了画面が表示されますと、決済完了となります。

<利用できるクレジットカード>



注意事項

- ※出願期間をご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- ※「入学検定料支払方法」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできませんので、入試部（0120-890-001）にお問い合わせください。
- ※入学検定料の他に事務手数料がかかります。
- ※一度お支払いされた入学検定料の返金はありません。

「マイページ」について

「マイページ」は出願登録完了後自動的に作成される、あなたの「出願専用ページ」です。

アクセス方法

- ① 本学ホームページから「インターネット出願サイト」にアクセス
- ② 「マイページへアクセス」バナーをクリック

マイページ・ログイン

志願者カナ名: セイ
メイ
※全角カナで入力してください。

登録メールアドレス:

志願者生年月日:
※西暦で0000/00/00形式で入力してください。
※生年月日が2003年4月2日の場合は、
2003/04/02と入力してください。
2003/4/2と入力した場合はログインできません。

ログイン

- ③ 「氏名（カナ）」「メールアドレス」「生年月日」を入力すると、「マイページ」にアクセスすることができます。

2022 白鷲大学 インターネット出願システム

白鷲大学 出願専用ページ

トウロク タロウ さんのマイページ
「入学検定料」を済ませ、お申し込み
の受付開始です。

志願者情報

カナ名 トウロク タロウ
メールアドレス taro2350@shirayuki.ac.jp
生年月日 2000年 04月 02日 (12歳)

出願履歴

WEB 出願番号	出願日	出願内容	支払状況	出願状況	印刷	再印刷
908645837	2021/06/04	総合志願票 入学志願票 12校 推薦書 推薦書 2校 文部・学務課	未支払	2021/06/08 17:04:20	印刷	再印刷

※この画面は印刷できません

白鷲大学 インターネット出願システム

「マイページ」で
できること

- ・ 出願内容の確認
- ・ 出願書類「入学志願票」「推薦書」「宛名ラベル」ほかの印刷 P.23
- ・ 出願書類の到着状況の確認
- ・ 受験票の印刷
- ・ 選考結果（可否）の確認
- ・ 再受験（追加出願）の登録

出願資格

1. 高等学校または中等教育学校を卒業した者、および2025年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2025年3月31日までに修了見込みの者
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次の各号に掲げる者、および2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - (1) 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定を含む）に合格した者、および2025年3月31日までに合格見込みの者で、2025年3月31日までに18歳に達する者
 - (2) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、および2025年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者（帰国生徒入試）
 - (3) 文部科学大臣の指定した者
 - (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2025年3月31日までに修了見込みの者
 - (5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者、および2025年3月31日までに修了見込みの者

※総合型・推薦選抜の出願資格については、各選抜のページをご覧ください。

出願書類

以下の1～3の書類を揃えて市販の角2封筒に入れ、宛名ラベルを印刷して貼付し出願書類提出期間までに郵送、または窓口へ持参してください。

1. 入学志願票（提出用・本人控）

試験ごとに入学志願票（提出用・本人控）を印刷してください。

2. 出願資格を証明する書類（調査書等）

次のいずれか該当する書類を、入学志願票1枚につき1通提出してください。

ただし、本学を再受験する場合に限り、前回試験の受験票（コピー可）を試験ごとにそれぞれ同封すれば、証明書（調査書等）を新たに提出しなくても結構です。

出 願 資 格	証 明 書 類	注 意 事 項
高等学校または中等教育学校卒業生（見込者）、 高等専門学校3年修了者（見込者）	調査書	出身学校長が発行したもの
高等学校卒業生で、保存年限（5年）が経過しているため調査書が発行されない者	卒業証明書	出身学校長が発行したもの 注）卒業証書ではありません。
高等学校卒業程度認定試験合格者（見込者）、 大学入学資格検定合格者	① 合格（見込）成績証明書 ② 合格証明書	①・②の両方を提出してください。 （見込者は入学手続き時に②を提出）
文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者（見込者）	文部科学省の定めた調査書に準じて作成されたもの	出身学校長が発行したもの
専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者（見込者）	① 修了（見込）証明書 ② 成績証明書	①・②の両方を提出してください。 また、出身学校長が発行する「調査書」がある場合は、①・②に代えて提出してください。

※卒業見込者は、2024年9月1日以降に発行されたもの。（指定校は別途要項の通り）

既卒者は、卒業後に発行されたものを提出してください。開封されたものは無効です。

※改姓等の理由により調査書等記載の氏名と表記が異なる場合には、その変更内容が確認できる公的書類（戸籍抄本等）を添付してください。

3. 必要書類

ホームページにアクセスし、各書類をダウンロードし、印刷してください。
選抜試験ごとに同封する資料が異なりますので、P.23を確認して出願してください。

- (1) **推薦書**（本学所定用紙） **開封無効**
- (2) **志願者評価書**（本学所定用紙） **開封無効**
- (3) **志望理由書**（本学所定用紙）
本学および志望学科（専攻）を志願する理由、入学後の抱負と将来の展望について自分の考えをまとめ、筋道を立てて論じてください。それぞれ400字以上、黒のボールペンまたはペンを使用し、手書きで記述してください。
- (4) **活動報告書**（本学所定用紙）
高校時代の各教科の学習、学校行事、課外活動、ボランティア活動等の中から、志願者自身が積極的に取り組んだ代表的な活動（3項目必須）について、具体的な活動内容や生み出した成果、あなたにとっての意義などを、自分で考え、筋道を立てて論じてください。
第1項目の《活動A》は大学が指定する「教科等の学習、について記述してください。それぞれ200字以上、黒のボールペンまたはペンを使用し、手書きで記述してください。
なお補足資料として、各自が記録しているポートフォリオ等の添付を可とします。
- (5) **優遇措置実績報告書および証明書類**（本学所定用紙）（各種資格証明書・賞状のコピー）（該当者のみ）
資格・検定、特別活動など、優遇措置に該当するものがある場合は、志願者自身が本学所定用紙に記入し必ず申請してください。（記入例 P.32～参照）
なお、証明書類が同封されていない場合は、加点対象になりません。
※証明書類は返却しません。優遇措置に該当しない資格、および大会などの資料は不要です。
※「大学入学共通テスト受験票」のコピーについては P.34を参照してください。

志望学科の
第2・3志望
について

入学志望先を第1～第3志望まで、最大3つ同時にチェックすることができます。
第1志望で合格の選にもれた場合、第2、第3志望の順で審査の対象となります。
入学検定料の追加はありません。ただし、**教育学部においては2専攻まで**となりますので、ご注意ください。
注) 推薦選抜は除きます。

「大学入学共通
テスト」成績
利用について

- (1) 「学業特待選抜（1月・2月）」（*下図参照）、「共通テスト単独選抜（一般・学特）」では、今年度（令和7年度）の「大学入学共通テスト」の成績（得点）を利用することができます。
- (2) 大学入学共通テストの出願期間中（10月上旬の所定期間内）に、大学入学共通テストに出願しておく必要があります。出願に先立ち、本学受験に利用できる科目を確認しておいてください。
- (3) 前年度（令和6年度）の「大学入学共通テスト」の成績は利用できません。
- (4) **出願後に「大学入学共通テスト」の成績（得点）を利用する／利用しないを変更することはできません。**

*本学受験型：学業特待1月・2月選抜における大学入学共通テストの併用方法

- ・今年度（令和7年度）に実施する大学入学共通テストにて、次の対象科目の中から1科目以上受験していること。
『国語』（近代以降の文章）、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合／歴史総合／公共』、『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』、『情報Ⅰ』
- ・選考方法は、上記利用対象科目の中から**受験した科目の得点と本学受験「国語」の得点を比較し最高得点**を採用、本学受験「英語」の得点と合計し審査します。

2月選抜（250点満点）の得点採用例 ※最高得点を採用 審査方法

本学試験		共通テスト				審査方法
英語	国語	国語	歴史総合、 日本史探究	数Ⅰ・A	化学	
115点	50点	60点	80点	70点	60点	本学の 英語 115点 + 共通テストの 歴史総合、 日本史探究 80点 = 合計点/得点率 195点 (78.0%)

※共通テスト利用型：『一般・学業特待共通テスト単独選抜』の選考方法については、それぞれP.19・P.21を参照してください。

<p>問題・解答方式 について</p>	<p>(1) 試験問題は全学部共通です。 (2) 全科目マークシート解答方式となります。</p>
<p>選択科目の申請 について</p>	<p>学業特待選抜12月のみ選択科目が設定されています。科目は出願時に選択します。 ※出願後は変更できません。</p>
<p>障がい等のある方 への受験・修学上 の配慮について</p>	<p>(1) 身体機能の障がいや疾病等により、受験・修学に際して配慮を必要とする場合は、必ず出願に先立ち（検定料の支払い前に）、入試部（0120-890-001）にお問い合わせください。受験時に対応可能な特別措置と入学後の具体的な体制について説明いたします。 配慮ができない場合がありますので、予めご了承ください。</p> <p>(2) 日常生活において、補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している方で、試験当日も同様に使用する場合は、試験場設定等の関係から、配慮を希望する者として、必ず申請してください。</p> <p>(3) 受験時に配慮を希望する場合、原則として本学会場での受験となります。</p> <p>(4) 大学入学共通テスト利用型選抜試験（学業特待共通テスト単独・一般共通テスト単独）の受験も、修学上、配慮を必要とする場合は、必ず事前に問い合わせてください。</p> <p>※本学の建造物によっては、身体機能に障がいのある方のための特別な設備施設が完備されておりません。機能の障がいや疾病の状態により対応できない場合がございます。</p>
<p>注意事項</p>	<p>※出願後に不慮の事故や急な発症等が起こった場合を含め、受験・修学に際して支障をきたす恐れがある方は、速やかに連絡してください。</p> <p>(1) 出願後の出願取り消しはできません。</p> <p>(2) 受理した出願書類および入学検定料は、返却しません。 ※推薦選抜における優遇措置の各種資格証明書等も返却しません。 必要な方は各自コピーを保管ください。</p> <p>(3) 原則として、出願後に以下の変更はできません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 志望学科（専攻）の変更 ② 選抜区分、受験会場、選択科目の変更 ③ 「大学入学共通テスト」利用の有無 <p>(4) 「大学入学共通テスト」を受験しなかった場合でも、本学の「大学入学共通テスト」利用試験の出願取消はできません。</p> <p>(5) 総合型選抜・学校推薦型選抜の合格者も学業特待選抜を受験することができます。 ただし、総合型・単願推薦（指定校含む）の合格者が出願できるのは、推薦選抜で合格した学科（専攻）に限ります。学業特待生として合格した場合、所定の手続きをとることにより、既納の学生納付金との差額が返還されます。</p> <p>(6) 出願書類に虚偽の記載事項が認められた場合には、合格や入学許可を取り消すことがあります。</p>

必要書類記入上の注意

資格・検定・特別活動など、本要項 P.6・7に記載の優遇措置に該当する場合、記入例を参照の上、志願者自身が黒のボールペンまたはペンで記入してください。

【各種資格証明書・賞状のコピー】

証明書類は、A4サイズにコピーし、出願封筒に同封してください。

※団体競技の場合には、レギュラーメンバーであったことを証明できる資料（メンバー表、新聞記事、ホームページ等）

※優遇措置に該当しない資格、および大会などの資料は不要です。

※証明資料は、本学所定の出願封筒に同封してください。

<優遇措置実績報告書記入例>

2025年度 白鷲大学 受験番号

優遇措置実績報告書

フリガナ	ハクオウ ジュンイチ	性別	男・女
氏名	白鷲 純一	生年月日 (西暦)	2006年4月12日
出身高校	栃木県立 思川 高等学校	普通科	
志望学部 該当する学部の番号を ○で囲んでください	① 経営学部 経営学科 2. 法学部 法律学科 3. 教育学部 児童教育専攻 4. 教育学部 スポーツ健康専攻 5. 教育学部 英語教育専攻 6. 教育学部 心理学専攻		

【記入事項】

- 試験要項の「記入上の注意」を参照し、志願者自身が黒のボールペンまたはペンで記入してください。
- 該当する資格・検定、及び特別活動・部活動等実績（文化系）がある場合は、下欄に記入してください。
- 部活動実績は、高校公認クラブ（部）でレギュラーメンバーとしての実績に限りませう。
- 資格取得・検定結果等を証明する資料（合格証、賞状、新聞記事等のコピー）、及び団体の場合はレギュラーメンバーであることを証明する資料（メンバー表、新聞記事等のコピー）を必ず添付してください。
- 添付資料は、原則としてA4サイズに統一し、添付欄を右上に記入し出願封筒に同封してください。
- *欄は、記入しないでください。

1. 資格・検定

(1) 英語（全学部対象）

添付欄	資格	取得年月	添付欄	資格	取得年月
	実用英語技能検定 1級	年 月	2	TOEIC スコア	650 点 ○年○月
	実用英語技能検定 準1級	年 月		TOEFL スコア	点 年 月
	実用英語技能検定 2級	年 月		GTEAP スコア	点 年 月
1	実用英語技能検定 準2級	○年○月		TEAP スコア	点 年 月 *
	全国商業高等学校協会英語検定 1級	年 月		その他()	点 年 月

(2) 簿記・情報処理（経営学部志願者のみ対象）

添付欄	資格	取得年月	添付欄	資格	取得年月
	日商簿記検定 1級	年 月		基本情報処理技術者	年 月 *
3	日商簿記検定 2級	○年○月		ITパスポート	年 月

2. 特別活動・部活動等（全学部対象）

(1) 特別活動 該当するチェック欄に○印を付けてから、内容・該当期間等を記入してください。

チェック	内 容	担 当 期 間
	生徒会会長	年 月～ 年 月まで *
○	生徒会役員（役職 副会長）	2023年4月～2024年7月まで *

(2) 部活動等 部長をつとめた生徒には、※欄に○印を付けてから、在任期間等を記入してください。

名 称	部員数	活動期間	ポジション・役割・活動状況等
野球	60名	2022年4月から 2024年8月まで	
※ ○ 部活動部長(主将)		2024年4月～ 2024年8月まで *	

(文化系活動実績)

添付欄	大会成績	大会名称	順位	年 月
	全国大会6位以上			年 月
	全国大会出場			年 月
4	関東(東北)等大会出場			年 月
	都道府県大会3位(ベスト4)以上	△△△大会	4位	○年○月 *

運動部等のスポーツ活動実績は裏面に記入してください。

2025年度 白鷲大学 受験番号

優遇措置実績報告書

【スポーツ活動実績】

【記入事項】

- 黒のボールペンまたはペンで記入してください。
- 出場記録は、高校入学以降で本人が出場した大会のレベルが高い順に記入してください。
- 「区分」、「個人・団体」欄は、該当するものを○で囲んでください。
区分【A：全国大会以上、B：地方・ブロック・地区大会(都道府県単位以上)、C：都道府県大会、D：県内地区大会、E：その他】

フリガナ	ハクオウ ジュンイチ	性別	男・女	新体力テスト総合評価	A
氏名	白鷲 純一			測定年次	高校 2 年次

出場記録 (本人が高校時に出場した大会についてのみ記入すること)

主催団体名	出場大会名(正式名称)/区分	年・月	順位	種目・記録	資料欄
① 厚生労働省	第73回国民体育大会	2024年	10月	出場	1
② 栃木県高等学校野球連盟	第71回春季関東地区高等学校野球大会	2023年	4月	3	2
③ 栃木県高等学校野球連盟	第70回春季関東地区高等学校野球大会	2024年	4月	5	3
④		年 月			
⑤		年 月			

運動歴 (小学校～現在までに運動クラブに所属し行ったものについて記入すること)

種 目	年数	ポジションまたは役職 ※団体のみ	正選手になったのはいつ頃か
サッカー	3年間	ゴールキーパー	小学5年
野 球	3年間	内野手・捕手	(捕手) 中学2年
水 泳	6年間		

スポーツに関する主な資格取得

種 目	資格の種類	取得年月日
		年 月 日
		年 月 日

注) 西暦で記入してください。

新体力テスト総合評価

最終実施結果を記入してください。出身高校の意向により未実施の場合は、記入しなくても結構です。

出場記録

高校入学以降で本人が出場した大会のレベルが高い順に記入してください。年月は西暦で記入してください。

運動歴

小学校から現在まで、クラブに所属し活動したものについて記入してください。

スポーツに関する主な資格取得

柔道や剣道の段級位、またはスキーの階級等を取得している場合は、記入してください。

大学入学共通テスト成績利用に必要な書類について

共通テスト単独選抜（一般・学特）、および学業特待選抜（1月・2月）の志願者で「大学入学共通テスト」の成績を利用する者は、**試験ごとに以下の必要書類を各1枚用意し、次の手順で作成し、提出してください。**
また、共通テスト受験番号を出願時に必ず入力・登録してください。

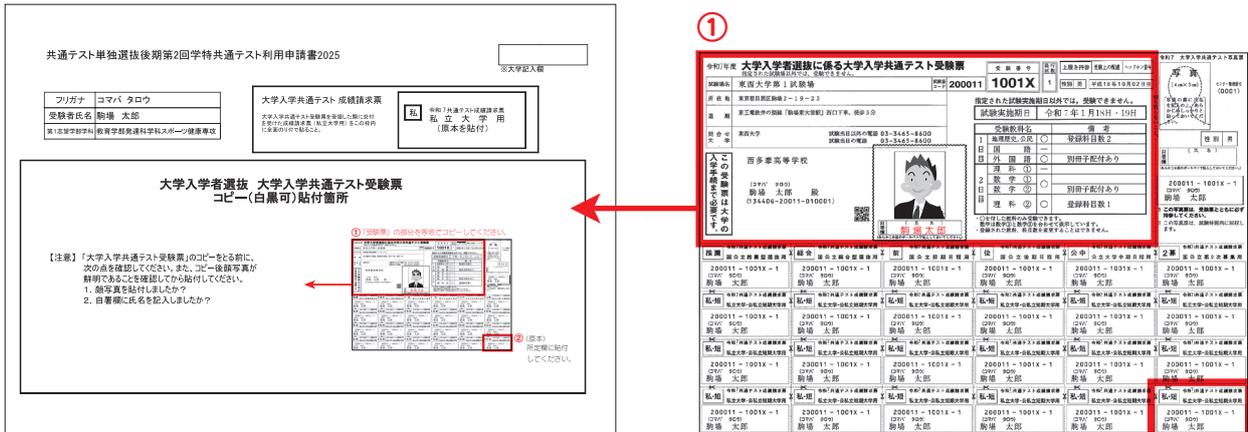
①「大学入学共通テスト受験票」のコピー

大学入試センターより交付を受けた「令和7年度大学入学者選抜大学入学共通テスト受験票」に**写真を貼付・自署欄に署名後、等倍でコピー**（カラー白黒とも可）し、受験票の部分を切り取り、所定欄に貼付してください。

②「大学入学共通テスト成績請求票（原本）」**私・短**（私立大学・公立短期大学用）1枚

「大学入学共通テスト成績請求票（原本）」を入学志願票の所定欄に貼付してください。

< A4サイズ >



注) 「大学入学共通テスト受験票」のコピーをとる前に、次の点を確認してください。

また、コピー後顔写真が鮮明であることを確認してから貼付してください。

1. 受験票に写真を貼付しましたか？
2. 受験票の自署欄に氏名を記入しましたか？

再受験（追加出願）について

今年度の本学試験のいずれかを既に受験している場合（**再受験者**）は、前に提出された書類・登録された情報を使用しますので、出願手続きを簡略できます。

調査書

前回試験の受験票（コピー可）を調査書の代わりとすることができます。

なお、コピーする際、A4サイズ用の紙に印刷（白黒カラーどちらでも可）したものを同封してください。前回試験の受験票を紛失した場合は、再度マイページにアクセスして再印刷したものを同封してください。

※ただし、総合型選抜を受験した後に学校推薦型選抜を再受験する場合は、新たに提出してください。

出願登録

「氏名（カナ）」「メールアドレス」「生年月日」を入力すると、マイページにアクセスできます。「新たな出願登録はこちら」のボタンをクリックし、新たに出願登録し、P.25・26のインターネット出願の手順のとおり実施してください。

ただし、個人情報の変更に關しては、入試部までご連絡ください。

4. 受験票

受験票の交付

受験票は、郵送しません。

各選抜試験の受験票印刷開始日より「マイページ」からダウンロードして両面白紙のA4用紙にカラー（モノクロ可）印刷し、出願内容を確認してください。

出願後の選抜区分、志願学部、試験会場の変更は一切認めません。

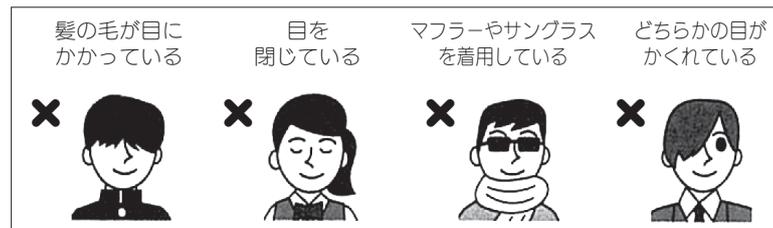
出願書類に不備がある場合、受験票は交付できません。

2025年度 白鷗大学 受験票		注意事項																																	
試験区分	併願	①受験票は、試験当日必ず携帯してください。	<p>②上履きは平履です。履新・履替などによる変遷の変化に対応できる履新が必須です。</p> <p>③受験時における所持品については、募集要項をよく確認してください。</p> <p>④試験室は、試験当日境内の掲示でお知らせします。</p> <p>⑤試験開始30分前までに試験室に入室し、履替してください。入室は試験開始1時間前からです。</p> <p>※試験開始後30分以上遅刻した者には受験料として受験を断じます。</p> <p>⑥受験料は本校は試験場内への立ち入りは禁止です。また、健康者の入室等も設けておりません。</p> <p>⑦必ずマスクを所持し、本人確認・検査時以外は常にマスクを着用してください。</p> <p>⑧試験中は、本受験票を点検に当たって折り、受験番号がみえるように机の上の受験番号ラベル側に置いてください。</p> <p>※受験票印刷について 英語の部はA4縦向きにカラー（モノクロ可）印刷してください。</p>																																
志望学部学科	教育学部発達科学科スポーツ健康専攻	⑧試験中は、本受験票を点検に当たって折り、受験番号がみえるように机の上の受験番号ラベル側に置いてください。																																	
受験番号	111111	※受験票印刷について 英語の部はA4縦向きにカラー（モノクロ可）印刷してください。																																	
座席番号	D-701																																		
フリガナ	白鷗 隼子																																		
受験者氏名	白鷗 隼子 女																																		
		<p>問い合わせ先 白鷗大学 入試部 ☎0285-20-8160 https://hakuoh.jp</p> 																																	
試験日	2024/11/16	<p>試験会場 本学 白鷗大学 本キャンパス</p> <p><山折①></p> <p>試験時間割</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>試験区分</th> <th>1時限</th> <th>2時限</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合型</td> <td>9:30-10:10 英語</td> <td>10:30-10:50 面接</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">推薦</td> <td>半 願</td> <td>9:30-10:20 英語</td> <td>10:50-10:50 面接</td> </tr> <tr> <td>併 願</td> <td>9:30-10:20 英語</td> <td>10:50-10:50 面接</td> </tr> <tr> <td>指定校</td> <td>9:30- 面接</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="5">学業特待</td> <td>12月</td> <td>10:00-11:00 英語</td> <td>11:30-12:30 国語</td> </tr> <tr> <td>1月</td> <td>10:00-11:00 英語</td> <td>11:30-12:30 国語</td> </tr> <tr> <td>2月</td> <td>10:00-11:00 英語</td> <td>11:30-12:30 国語</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>10:00-11:00 英語</td> <td>11:30-12:30 国語</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>10:00-11:00 英語</td> <td>11:30-12:30 国語</td> </tr> </tbody> </table> <p>試験会場</p> 		試験区分	1時限	2時限	総合型	9:30-10:10 英語	10:30-10:50 面接	推薦	半 願	9:30-10:20 英語	10:50-10:50 面接	併 願	9:30-10:20 英語	10:50-10:50 面接	指定校	9:30- 面接		学業特待	12月	10:00-11:00 英語	11:30-12:30 国語	1月	10:00-11:00 英語	11:30-12:30 国語	2月	10:00-11:00 英語	11:30-12:30 国語	3月	10:00-11:00 英語	11:30-12:30 国語	一般	10:00-11:00 英語	11:30-12:30 国語
試験区分	1時限			2時限																															
総合型	9:30-10:10 英語	10:30-10:50 面接																																	
推薦	半 願	9:30-10:20 英語	10:50-10:50 面接																																
	併 願	9:30-10:20 英語	10:50-10:50 面接																																
指定校	9:30- 面接																																		
学業特待	12月	10:00-11:00 英語	11:30-12:30 国語																																
	1月	10:00-11:00 英語	11:30-12:30 国語																																
	2月	10:00-11:00 英語	11:30-12:30 国語																																
	3月	10:00-11:00 英語	11:30-12:30 国語																																
	一般	10:00-11:00 英語	11:30-12:30 国語																																

顔写真

受験票には、出願の際、アップロードした顔写真が掲載されています。印刷した受験票の顔写真が不鮮明の場合は、入場できません。

■受付できない写真例



持参と保管

- 試験当日は受験票を必ず持参してください。
- 受験票は合格発表や入学手続き等で必要となりますので、入学手続き完了まで大切に保管してください。
(共通テスト単独選抜（一般・学業特待）では、本学独自の個別学力試験は課しませんが、合格発表は受験票に記載された受験番号で行います。)

再発行

試験当日、受験票を忘れてきたり紛失した場合は、「試験場本部」に出向き、再発行手続きを取ってください。

5. 試験当日について

試験会場の入退場

試験会場は、試験によって異なります。

試験会場は、出願時の申請に基づき受験票に記載します。試験会場案内 P.46～を参照のうえ、① 試験会場、② 交通手段等を確認してください。

入場

(1) 試験開始30分前までに試験室に入室し、着席してください。

入室は試験開始1時間前から可能です。

(2) 受験票を忘れたり紛失した場合は、試験当日、「試験場本部」に出向き、受験票の再発行手続きを取ってください。

遅刻

遅刻は原則として、**第1時間目開始後20分まで認めます。**

ただし、公共交通機関の乱れや地震等の自然災害により、受験に支障をきたす場合には、必ず入試部に連絡してください。後述の「交通機関の乱れ・自然災害が発生した場合」を参照してください。

退場

(1) 答案が完成した場合でも試験が終了するまで退出することはできません。

(2) 全科目の試験終了後、監督者の指示に従い退出してください。忘れ物のないよう確認してください。

【その他】

(1) 上履きを持参する必要はありません。暖房や室温変化などに対応できる服装で来場してください。

(2) 推薦選抜の面接時間割は、試験当日発表となります。午後になることもありますので昼食を各自持参してください。昼食を買うために試験場を出ることはできません。

(3) 受験生以外の方は入場・入室できません。

試験受験時における所持品

受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは次のとおりです。

HBの黒鉛筆、シャープペンシル（記述部分は使用可。マーク時は不可。）プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類を除く。）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものを除く）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（中身のみ）、目薬。

【使用できないもの】

定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や、電子辞書、携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末、ICレコーダー等の電子機器類。

試験中の注意事項

(1) 試験会場内では、監督の指示に従ってください。従わない場合には、退場させることがあります。

(2) 不正行為とみなした場合は、当該科目を0点とします。

(3) 受験票は、机上の監督者が見やすい場所に置いてください。監督者が受験者の顔の確認を行います。「マスク」を着用している場合、本人確認のため一時的に外すよう監督者が指示することがあります。

(4) 試験時間中に使用すると不正行為となる電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等にしまってください。これらを時計として使用することはできません。

(5) 文具類・時計等の貸し出しは行いません。試験会場に時計が設置されているとは限りませんが、必ず持参してください。

(6) 耳せんは、監督者の指示が聞き取れない場合があるので使用できません。

(7) 英文字等がプリントされている服等は着用しないでください。

(8) 特別な事情で事前に相談があり、本学が認めた場合を除き、帽子等を着用しての受験はできません。

(9) 各試験開始前に、問題用紙および解答用紙に記載してある注意事項を熟読してください。

交通機関の乱れ・自然災害が発生した場合

試験当日、降雪や事故等に伴う交通機関の乱れや地震等の自然災害が発生した場合には、試験開始時刻の繰り下げ等の対応措置をとることがあります。

試験の実施に関する情報は、白鷗大学のホームページ等でお知らせします。

試験会場には、時間に余裕をもってお越しください。

6. 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス、インフルエンザ、麻疹、水痘等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、症状により医師が感染の恐れがないと認めた場合は、この限りではありません。追試験等の特別措置は行いません。試験当日の体調管理については十分に注意してください。

なお、これら感染症に罹患、又はその疑いがあると診断され受験をとりやめ当該試験を欠席する場合、必ず入試部まで電話にてご連絡ください。入学検定料に関しては、一定の条件のもとで返還を申請することができます。（該当する病気に罹患している、または、その疑いがあることや、診察日や加療期間が判断でき、示された加療期間に当該試験日が含まれていること等がわかるようなものが必要です。）

学校感染症一覧

インフルエンザ、百日咳、麻疹、流行性耳下腺炎、風しん、水痘、咽頭結膜熱、新型コロナウイルス感染症、結核、髄膜炎菌性髄膜炎、ほか
 一覧はこちら (https://hakuoh.jp/campuslife/campuslife_17.html)

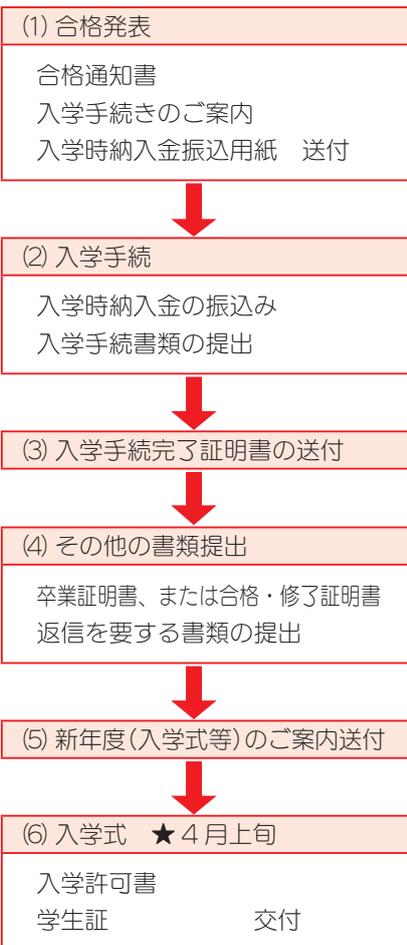


欠席する場合

- (1) 申請期間…当該試験日の10:00まで
- (2) 連絡先…白鷗大学 入試部
 フリーダイヤル 0120-890-001
 直通TEL 0285-20-8160

7. 合格発表から入学式までの流れ

入学式までの流れ



●各入学手続締切日後、一斉に入学時納入金と入学手続書類を確認しますので、証明書の発送には、日数を要します。

●「卒業証明書」
 現役生は卒業式終了後発行されます。卒業式終了後、直ちに郵送してください。
 「合格・修了証明書」
 出願時に「合格見込成績証明書」または「修了見込証明書」を提出した方は必ず、「合格証明書」または「修了証明書」を提出してください。

●3月中旬以降、順次郵送します。
 入学式当日・入学前後のスケジュールをお知らせします。
 合格発表の時期によっては、合格通知書と共に送付されます。

<入学式前後の主な予定>

3月末～4月上旬に、各種ガイダンス・健康診断等、大学行事が予定されています。学生生活、免許・資格、履修登録など、大切な説明がありますので、必ず参加してください。

(1) 合格発表

合格発表方法	<p>合格発表の方法は次の2通りです。</p> <p>(1) 郵送 合格者にのみ、「合格通知書」および「入学書類」を「レターパックライト」で発送します。「レターパックライト」が郵便受けに入らない場合は、お届け先の郵便受けに「不在配達通知書」が投函されますので、速やかに担当郵便局へ再配達等の連絡をしてください。送付先は入学志願票に記載された住所になります。窓口での直接交付は行いません。地域によっては到着まで2～3日かかる場合もあります。</p> <p>(2) インターネットによる合否案内</p> <p>① 合格発表日に「マイページ」より合否結果が確認できます。 発表時間前には確認することができません。</p> <p>② 合格発表日から5日後の深夜0時まで合否を確認することができます。</p> <p>③ 発表開始直後は混み合う恐れがあります。アクセスしにくい時は、少し時間をずらしてからアクセスしなおしてください。</p> <p>④ 「マイページ」へログインするには、<input type="text" value="氏名(カナ)"/>と<input type="text" value="メールアドレス"/>と<input type="text" value="生年月日"/>を入力する必要があります。</p> <p>※不合格者には、個別通知は行いません。 ※学業特待選抜試験において、既に以前の試験で「一般合格」の権利を有する方には、学業特待合格者のみ通知いたします。 ※合否についての問い合わせには一切応じません。 ※合格したにもかかわらず、3日過ぎても「合格通知書」および「入学書類」が届かない場合は、入試部までお問い合わせください。</p>
追加合格者の発表について	<p>合格者の入学手続きに欠員が生じた場合に限り、「追加合格者」として、「合格通知書」および「入学書類」を該当者に郵送することがあります。</p> <p>追加合格実施の有無などの問い合わせには応じません。実施する場合には、直接該当者に連絡いたします。</p>

(2) 入学手続

	<p>入学手続方法、および手続きに必要な書類の詳細については、合格者に送付される「入学手続きのご案内」に掲載しますので、ここでは概略を説明します。</p> <p>「入学時納入金の振込み」と「入学書類の提出」を、入学手続締切日までに完了してください。</p> <p>注) 手続締切日を過ぎての入学手続きは、理由のいかんにかかわらず一切認めません。所定の期日までに定められた入学手続を行わない場合は、入学を許可することができません。</p>
入学時納入金	<p>(1) 合格者は入学時納入金を、大学指定の振込用紙を使用し、入学手続締切日までに銀行の窓口でお振込みください。(電信扱い) ※入学手続締切日の銀行の収納印有効</p> <p>(2) 入学時納入金は、①全納、②分納(前期)いずれかの方法でお振込みください。(P.40参照)</p>
入学書類	<p>(1) 合格者は、入学手続締切日(必着)までに、大学所定の送付用封筒を使用して、入学書類を郵送してください。</p>

<入学手続書類（抜粋）> ※詳細は「入学手続きのご案内」に掲載

- ① 本学が交付する入学手続関係書類
 - ② 出身学校の卒業証明書、または高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格試験）合格証明書のいずれか1通
 - ・現役生は卒業式終了後発行されます。卒業式終了後、直ちにお手持ちの封筒に入れ、入試部に郵送してください。
 - ③ 顔写真 1枚
 - ・縦4cm×横3cm（枠無）の証明写真
 - ・3ヶ月以内に撮影した**私服着用のカラー光沢仕上げ写真**・正面・上半身・無帽・無背景（入学後、学生証の写真として使用します）
 - ・スナップ写真、ポラロイド写真、デジタルカメラ等の写真をプリント出力したものや、高校の制服を着用したもの、頭髪・サングラス等により個人の判別が困難な場合は受け付けません。
 - ④ 住民票 1通（外国籍の方のみ）
- (2) 入学手続書類に不備がある場合は受理できません。
- (3) 一度提出された書類は、返却しません。

(3) 入学手続完了証明書の送付と保管

入学手続完了者には、「入学手続完了証明書」を郵送します。

- (1) 「入学手続完了証明書」の発送は、入学手続締切日以降に一斉に発送します。書類の不備などがある場合は、完備後に順次発送となります。
- (2) 「入学手続完了証明書」は後述する入学手続完了後の振替措置等で必要となりますので、入学式まで大切に保管してください。

入学手続完了後の
振替措置

所定期間内に入学手続きを完了した方が、次のいずれかに該当し、指定期日までに振替手続きを完了した場合には、「入学時納入金」の差額精算や「入学手続書類」の一部を振替えることができます。
ただし、振替は自動的には行われません。必ず定められた期間内に手続きを行ってください。
詳しくは、合格者に送付される「入学手続きのご案内」に従ってください。

- (1) 一般合格（一般選抜免除者を含む）の手続完了者が学業特待選抜を受験し、学業特待合格した場合
 - (2) 当初入学手続をした学部・学科等から、別の学部・学科等へ入学先を変更する場合
- ※単願推薦（指定校含む）の合格者は、合格した同一学部・学科（専攻）の学業特待合格のみ振替が可能です。

入学時納入金の
返還

入学手続完了後に本学への入学を辞退する方は、下記の要領により入学金を除いた学生納付金を返還します。なお、受理した入学辞退届は取り消せません。

<返還要領>

- (1) 申込期間：2025年3月25日(木)まで
 - 受付は、申込期間最終日の17：00までに本学入試部にて受領したものに限りです。（郵送の場合は必着）
- (2) 提出方法：入学手続書類に同封されている「入学辞退届」に必要事項を記入し、下記まで書留速達で郵送、または持参してください。
「入学辞退届」には振込先（銀行名・支店名・口座番号・口座名義）が記載された通帳頁のコピーを添付してください。
- (3) 提出先：〒323-8586 栃木県小山市駅東通り2-2-2 白鷗大学入試部（本キャンパス）
「入学辞退届」在中と封筒に明記してください。
- (4) 返還金額：既納の学生納付金から入学金を控除した金額
- (5) 返還期日：「入学辞退届」に記入された振込先銀行に2025年3月31日(月)より返還を開始します。
到着までに一週間程度を要します。なお、銀行振込以外の方法では返還はしません。

注) 総合型、単願推薦（指定校含む）の合格者は、入学を辞退することはできません。

8. 学生納付金

2025年度の学生納付金は次表のとおりです。

<経営学部・経営学科/法学部・法律学科>

(単位：円)

合格区分	学業特待合格者			一般合格者		
	全納	分納		全納	分納	
前期		後期	前期		後期	
納入期限	入学手続時	入学手続時	9月30日	入学手続時	入学手続時	9月30日
入学金	280,000	280,000		280,000	280,000	
授業料	580,000	290,000	290,000	740,000	370,000	370,000
施設設備費	免除	免除	免除	270,000	135,000	135,000
(学費計)	860,000	570,000	290,000	1,290,000	785,000	505,000
学友会費	7,000	7,000		7,000	7,000	
同窓会費	10,000	10,000		10,000	10,000	
(諸会費計)	17,000	17,000		17,000	17,000	
合計	877,000	587,000	290,000	1,307,000	802,000	505,000

<教育学部・発達科学科>

(単位：円)

合格区分	学業特待合格者			一般合格者		
	全納	分納		全納	分納	
前期		後期	前期		後期	
納入期限	入学手続時	入学手続時	9月30日	入学手続時	入学手続時	9月30日
入学金	280,000	280,000		280,000	280,000	
授業料	600,000	300,000	300,000	780,000	390,000	390,000
施設設備費	免除	免除	免除	270,000	135,000	135,000
(学費計)	880,000	580,000	300,000	1,330,000	805,000	525,000
学友会費	7,000	7,000		7,000	7,000	
同窓会費	10,000	10,000		10,000	10,000	
(諸会費計)	17,000	17,000		17,000	17,000	
合計	897,000	597,000	300,000	1,347,000	822,000	525,000

<全学部> **学費免除生**

学生納付金のうち学費(入学金・授業料・施設設備費)は全額免除、諸会費(学友会費・同窓会費)のみ納入していただきます。(学業特待制度規程について(概要)P.42参照。)

【注意事項】

(1) 学生納付金の納入は、①全納、②分納(前期)を各自で選択することができます。

ただし、**修学支援新制度の対象者(日本学生支援機構の給付奨学金の採用候補者に決定している方)および入学後に修学支援新制度を申し込む予定の方は、②分納を選択してください。**

支援区分Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳにより授業料の減免額は異なり、毎年10月に支援区分の見直しが行われるため、後期の学生納付金の金額が変わる可能性があります。

後期分については、変更後の支援区分に基づいた学生納付金振込用紙を送付いたします。

(2) 入学後、特定の科目等を履修する場合は、別途費用を徴収します。(資格関連科目、海外留学費用など)

(3) 次年度以降の学生納付金等は、変更される場合があります。納入額については毎年送付される学生納付金振込用紙で確認してください。

(4) 入学後4年目に卒業準備金35,000円(予定額)を納入していただきます。

(5) 学業特待生納入金について

学業特待合格者は、原則として1・2年次の2年間、学業特待生の権利を有します。ただし、学業特待制度規程の資格継続基準を満たさなかった場合は、その権利を消失します。

また、2年次末における成績により、3・4年次の学業特待生を新たに選考します。

(学業特待制度規程について(概要)P.42参照。)

奨学金・修学支援新制度について

※日本学生支援機構貸与奨学金ならびに修学支援新制度（給付奨学金・授業料等減免）について、奨学金の貸与・給付、入学金・授業料の減免を受けるためには入学後の手続きが必要ですので、入学手続き費用に充てることはできません。

※高校での予約採用により修学支援新制度の採用候補者に決定し、授業料および入学金の減免を受ける予定の方も、入学後に大学において行う手続きが必須ですので、入学手続きの際は既定の学生納付金が必要です。（減免額は、入学後、奨学生として採用された後に返金いたします。）

(1) 奨学金

経済的な理由で、修学が困難な学生に対して一定の金額を貸与、または給付することにより本人や家庭の経済的負担を軽減できるよう奨学金制度が設けられています。本学で取り扱う奨学金は、独立行政法人日本学生支援機構奨学金制度が主なものですが、その他、都道府県などの地方自治体や各団体で行っているものもあります。大学を通して出願するものや各自が直接申し込むものがあり、本学ホームページでお知らせします。それぞれの奨学金制度により、出願の時期・選考基準・採用予定枠があり、出願者全員が採用されるとは限りません。

(2) 修学支援新制度

日本学生支援機構の給付奨学金と本学の入学金および授業料の減免が併せて受けられる制度です。

住民税非課税世帯およびそれに準ずる世帯が対象となります。

世帯の所得金額により支援区分が分類され、給付額や減免額が異なります。

毎年10月に支援区分の見直しが行われるため、後期の学生納付金の金額が変わる可能性があります。

P.40 8. 学生納付金の【注意事項】(1) のとおり、修学支援新制度の対象者（日本学生支援機構の給付奨学金の採用候補者に決定している方）および入学後に修学支援新制度を申し込む予定の方は、学生納付金の納入は分納（前期）を選択してください。

各制度の詳細については、文部科学省や日本学生支援機構のホームページ、配布されている資料等をご確認ください。

日本学生支援機構ホームページ <https://www.jasso.go.jp/>

給付奨学金（返済不要） <https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/index.html>

貸与奨学金（返済必要） <https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/index.html>

「高等教育の修学支援新制度」（文部科学省特設ホームページ）

<https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>

教育ローンについて

教育ローンには、国の教育ローンの他に民間金融機関の教育ローンがあります。

(1) 国の教育ローン

本学に入学・在学する学生は、入学金、授業料、教科書代、アパートの敷金・家賃等の入学時や在学中に必要な資金を融資する公的な制度として「国の教育ローン」を利用することができます。

<融 資 額> 学生一人につき 350万円以内（自宅外通学の場合は、450万円以内）

<返 済 期 間> 18年以内

<お問い合わせ> ㈱日本政策金融公庫 教育ローンコールセンター

ナビダイヤル：0570-008656 受付時間：（平日）9:00～19:00

※ナビダイヤルがご利用いただけない場合は、03-5321-8656までおかけ直してください。

(2) 民間の教育ローン

民間の教育ローンは、銀行、JA、保険会社などの金融機関が扱っています。

また、本学が提携している㈱オリエントコーポレーションの「学費サポートプラン」、SMBC ファイナンスサービスの「セディナ学費ローン」、㈱ジャックスの「ジャックス教育ローン」もあります。

<お問い合わせ>

㈱オリエントコーポレーション（オリコ）学費サポートデスク

TEL：0120-517-325 受付時間：（平日）9:30～17:30

SMBCファイナンスサービス カスタマーセンター

TEL：050-3827-0375 受付時間：（平日）9:30～17:00

ジャックスコンシューマードesk

TEL：0120-338-817 受付時間：（平日・土日祝日）10:00～19:00

最新情報は、大学ホームページでご確認いただけます。

「白鷗大学 学生納付金」で検索してください。



学業特待制度規程について（概要）

（特待生の種類）

- (1) 学業特待生 学生納付金のうち授業料を、独立行政法人国立大学相当額に減免します。
- (2) 学費免除生 学生納付金のうち入学金、授業料および施設設備費を全額免除します。

（特待生の期間）

特待生である期間は、4年間で限度とします。

学業特待選抜で「学業特待合格」した者は、原則として入学時から2年間（前期学業特待生）。
2学年末に特待生の見直しを行い、選考に合格した者は3年生から2年間（後期学業特待生）。

（特待生の取消）

次に該当する場合には資格を取り消し、次学期から正規学生納付金を納入していただきます。また、場合によっては減免された金額の返還を求める場合があります。

- (1) 休学、退学、除籍となった者
 - (2) 出席日数が著しく不良な者
 - (3) 卒業要件の対象となる科目のうち、修得した単位数が所定の単位数に満たない場合 ※
 - (4) 不正行為を行った者
 - (5) その他、学内外において大学の名誉を著しく傷つけた者
- ※ 1、3年生の1年間で、30単位以上修得しない場合は、資格取消となります。

（後期学業特待生の選考要件）

後期学業特待生は、2学年末までの成績が所属学科専攻の上位2割以内にある者とし、2年生（他の学生納付金減免措置を受けている者を除く）のうち、次の各号のすべてに該当する者の中から選考します。

- (1) 卒業所要単位の2分の1以上を修得していること
- (2) 履修登録等、各種手続きの期限を遵守していること
- (3) 学力、人物共他の模範となる者であること
- (4) 在学期間が入学時から2年間継続していること

（学費免除生の継続要件）

特待生の要件を充足し、かつ3年生以降もその資格を継続するためには、後期学業特待生の選考要件のすべてに該当しなければなりません。なお、入学時に学費免除生でない者が3年生以降、新たに学費免除生となることはできません。

9. よくある質問

出願について

インターネット出願は志願者本人以外が登録してもいいですか？

志願者本人以外の方が登録された場合、本人が出願内容を必ず確認してください。入学検定料支払い後の登録内容（第1～3志望学科専攻、選択科目、共通テスト利用の有無等）の変更は一切できません。十分注意してください。

受領確認（出願登録案内、支払完了）等のメール通知が届きませんか？

登録したメールアドレスの入力間違いが考えられます。もしくは、受信テストのメールがウイルスメールや迷惑メールと判断され、通常の実 inbox に届かずにご覧いただけないケースやメール自体が届かない場合があります。他の受信フォルダを確認いただくか、ドメインの解除設定対応をお願いします。

氏名・住所の漢字が入力できません。

氏名や住所などの個人情報を入力する際に漢字が入力できない場合は代替文字またはカタカナで入力してください。
例) 高木→高木 山崎→山崎
(ローマ数字) III→(アルファベットのアイ) III

出願登録後、入力内容を間違ってしまった。

<入学検定料支払い前>
改めて初めから入力し直し、新たに発行された決済番号で入学検定料をお支払いください。
<入学検定料支払い後>
ご自分で変更はできません。個人情報の変更に關しては、入試部(0120-890-001)までご連絡ください。
受験する選抜試験、志望学部学科・専攻、選択科目等の出願内容は変更できません。

入学志願票について

出願期間が重なる2つの試験に出願する場合、入学志願票はどうすればいいですか？

入学志願票は、試験ごとに作成されます。また出願書類も試験ごとに準備してください。
また、出願書類を郵送する際の宛名に記載される「受付番号」も異なりますので、書類を分けて郵送してください。

入学志願票（含む受験票）を印刷する場合は、カラー印刷ですか？

モノクロ、カラーどちらでもかまいません。ただし、印刷不鮮明で顔写真が判別できない場合は、不備となりますのでご注意ください。

出願資格を証明する書類（調査書等）

複数の試験を受験する場合、調査書は1通でもいいですか？

選抜ごとに、資格を証明する書類（調査書等）が1通必要です。例えば、学業特待1月・学業特待共通テスト単独選抜に出願する場合、調査書1通をそれぞれ郵送する封筒に入れ、別々に出願してください。（調査書は計2通必要となります。）

前年に発行された調査書を使用してもいいですか？

卒業生の場合は、卒業後発行のものであれば結構です。卒業見込みの場合は、第3学年1学期以降で出願時における最新の成績が記載されている調査書（9月1日以降に発行されたもの）が必要です。
※指定校は、別途要項で確認してください。

前期・後期の2期制の高校の場合は前期までの成績が記入されている調査書を提出すればいいのでしょうか？

はい、3年前期までの成績が記載されている調査書を提出してください。卒業生の場合は、卒業までの成績が記入されている調査書を提出してください。

優遇措置について

「実用英語技能検定」は、CBTで受験した成績を利用できますか？

はい、実用英語技能検定は、英検（従来型）・英検 CBT®・英検 S-CBT®を利用することができます。

顔写真について

自分で撮影した写真でもいいですか？

デジタルカメラやスマートフォン等で撮影した写真でも構いませんが、必要な条件を満たしていないと受け付けられません。詳しくは、P.24を参照してください。

勉強するときはメガネをかけていますが、普段はかけていません。顔写真はどうすればいいですか？

入学試験を受験する時の状態で撮影してください。写真で本人確認を行います。なお、メガネのレンズは無色透明のものに限ります。

入学検定料について

出願期間が重なる2つの試験に出願する場合、入学検定料はどうすればいいですか？

出願受付は、試験ごとに入力・登録するので、試験ごとにお支払いください。

受験票について

受験票が届きません。

受験票は郵送いたしません。
受験票発行開始日以降、「マイページ」よりダウンロードし、両面白紙のA4用紙に印刷してください。
なお、出願書類に不備がある場合、受験票は交付できません。

試験日当日、受験票を忘れてしまいました。

各試験場の試験場本部で再発行します。試験開始前に係員まで申し出てください。

併願・再受験について

総合型・学校推薦型選抜で他大学との併願はできますか？

総合型選抜、単願推薦、指定校推薦の受験者は、専願制のため併願できません。
ただし、併願推薦受験者は可能です。

総合型選抜を受験した後に学校推薦型選抜を再受験することができますか？

はい、再受験することは可能です。ただし、総合型選抜合格者は、志願できません。
なお、調査書等の出願書類は新たに提出してください。

学業特待選抜で学業特待合格はできませんでしたが、一般合格をしました。その後、学業特待選抜は再受験できますか？

できます。
再受験後、学業特待生として合格した場合は、所定の手続きをすることで既納の学納金を振り替えることができます。

再受験する場合、調査書の再提出が必要ですか？

すでに今年度の本学の他の選抜を1度でも受験している方（再受験者）は、前回の受験票を再出力し、同封して頂ければ調査書の再提出は不要です。

共通テスト利用入試について

共通テスト成績請求票（私立大学・公私立短期大学用）の用紙がなくなりました。どうしたらよいですか？

入学志願票の所定欄に、共通テスト成績請求票（私立大学・公私立短期大学用）が貼付されていない場合、大学入試センターに成績請求することができません。本学の出願期間に間に合うよう、早めに大学入試センターで追加発行の申請手続きをとってください。

地理歴史及び公民ならびに理科については、「第1解答科目」を判定の対象科目とするとはどういう意味ですか？

「第2解答科目」の成績は、本学試験においては判定に使用しない、という意味です。

例1) 第1解答科目「歴史総合、日本史探究」、第2解答科目「地理総合、地理探究」

科目	歴史総合, 日本史探究	地理総合, 地理探究	国語	数学Ⅰ・数学A
得点	90	80	70	60
採用順	①	採用しない	②	③

例2) 第1解答科目「歴史総合、日本史探究」、第2解答科目「地理総合、地理探究」

科目	歴史総合, 日本史探究	地理総合, 地理探究	国語	数学Ⅰ・数学A
得点	60	90	80	70
採用順	③	採用しない	①	②

学業特待制度について

減免される期間は、何年ですか？

前期（1・2年次）・後期（3・4年次）それぞれ2年間、最長4年間を限度とします。
ただし、学業特待生の要件を充足していない場合は、1年間で資格取消となります。詳しくは、P.42をご参照ください。

学費全額免除の制度はありますか？

あります。
学業特待12月・1月選抜での成績上位者には、面接選考を経て学費を全額免除する制度があります。

その他

健康診断書の提出は必要ですか？

必要ありません。
なお、疾病等について懸念のある場合は、P.31「障がい等のある方への受験・修学上の配慮について」をご参照ください。

住所や電話番号等が変更になりました。

出願後に住所や電話番号など変更した際は、郵便局で「転送」の手続きをし、入学後に変更手続きをしてください。

入学手続きを完了した後、再受験して学業特待合格となりました。どうしたらいいですか？

所定の手続きを行うことで振替ことができます。(P.39参照)
なお、詳細は「入学手続きのご案内」に掲載されています。

10. 2024年（昨年）度 入試データ

2024年4月5日現在

入試区分	学 部	学科・専攻	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	(競争率) 受験者/合格者	満点	合格最低 得点率	
総 合	経 営 学 部	経営	20	55	54	25	2.2			
	法 学 部	法律	10	19	19	13	1.5			
	教 育 学 部	児童教育	10	20	20	16	1.3			
		スポーツ健康	10	21	21	14	1.5			
		英語教育	2	5	5	5	1.0			
心理学	2	8	8	4	2.0					
推 薦	経 営 学 部	経営	90	234	234	212	1.1			
	法 学 部	法律	40	89	89	86	1.0			
	教 育 学 部	児童教育	30	90	90	89	1.0			
		スポーツ健康	20	71	71	68	1.0			
		英語教育	3	9	9	9	1.0			
心理学	2	22	22	21	1.0					
学 特 1 2 月	経 営 学 部	経営	80	407	397	学特	162	1.5	200	65.0%
		一般				101	—			
	法 学 部	法律	65	352	347	学特	134	1.2	200	65.0%
		一般				157	—			
	教 育 学 部	児童教育	56	300	291	学特	106	1.2	200	65.0%
		一般				128	—			
		スポーツ健康	28	96	93	学特	21	1.6	200	65.5%
		一般				36	—			
	英語教育	15	100	98	学特	56	1.1	200	65.0%	
	一般				34	—				
心理学	12	94	90	学特	45	1.5	200	67.5%		
一般				15	—					
学 特 1 月	経 営 学 部	経営	80	337	334	学特	86	1.7	250	66.8%
		一般				112	—			
	法 学 部	法律	60	200	199	学特	63	1.5	250	64.0%
		一般				67	—			
	教 育 学 部	児童教育	56	209	209	学特	68	1.5	250	65.2%
		一般				68	—			
		スポーツ健康	26	82	82	学特	16	1.8	250	66.8%
		一般				30	—			
	英語教育	12	62	62	学特	28	1.3	250	67.2%	
	一般				21	—				
心理学	10	65	65	学特	24	1.8	250	69.6%		
一般				13	—					
学 特 2 月	経 営 学 部	経営	30	124	103	学特	11	4.0	250	65.2%
		一般				15	—			
	法 学 部	法律	25	79	66	学特	18	2.3	250	63.6%
		一般				11	—			
	教 育 学 部	児童教育	25	88	69	学特	24	1.8	250	63.6%
		一般				15	—			
		スポーツ健康	10	24	20	学特	4	2.9	250	63.6%
		一般				3	—			
	英語教育	5	16	11	学特	6	1.4	250	63.6%	
	一般				2	—				
心理学	5	26	22	学特	7	1.6	250	65.6%		
一般				7	—					
学 特 3 月	経 営 学 部	経営	15	35	32	学特	8	2.3	200	65.5%
		一般				6	—			
	法 学 部	法律	10	35	33	学特	9	1.9	200	65.5%
		一般				8	—			
	教 育 学 部	児童教育	8	21	19	学特	4	2.1	200	65.0%
		一般				5	—			
		スポーツ健康	4	10	10	学特	2	1.4	200	66.0%
		一般				5	—			
	英語教育	3	4	4	学特	2	2.0	200	70.5%	
	一般				0	—				
心理学	2	11	9	学特	7	1.1	200	64.0%		
一般				1	—					
一 般	経 営 学 部	経営	40	106	104	80	1.3	200	52.0%	
	法 学 部	法律	30	75	72	64	1.1	200	50.5%	
	教 育 学 部	児童教育	15	43	41	41	1.0	200	50.5%	
		スポーツ健康	10	28	27	22	1.2	200	50.5%	
		英語教育	3	6	6	6	1.0	200	50.5%	
心理学	2	15	15	8	1.9	200	63.5%			
一 般 共 通 テ ス ト 単 独	経 営 学 部	経営	25	73	73	45	1.6	300	非公開	
	法 学 部	法律	15	58	58	51	1.1	300		
	教 育 学 部	児童教育	10	39	39	35	1.1	300		
		スポーツ健康	5	25	25	18	1.4	300		
		英語教育	3	14	14	14	1.0	300		
心理学	2	12	12	6	2.0	300				
学 特 共 通 テ ス ト 単 独	経 営 学 部	経営	20	74	74	学特	14	1.8	400	非公開
		一般				28	—			
	法 学 部	法律	15	74	74	学特	16	1.3	400	
		一般				39	—			
	教 育 学 部	児童教育	10	64	64	学特	15	1.3	400	
		一般				34	—			
		スポーツ健康	7	29	29	学特	9	1.5	400	
		一般				11	—			
	英語教育	4	17	17	学特	9	1.1	400		
	一般				7	—				
心理学	3	35	35	学特	14	1.4	400			
一般				11	—					
特 別	経 営 学 部	経営	若干名	6	6	3	2.0			
	法 学 部	法律	若干名	1	1	1	1.0			
合 計	経 営 学 部	経営	400	1,451	1,411	908	1.6			
	法 学 部	法律	270	982	958	737	1.3			
	教 育 学 部	児童教育	220	874	842	648	1.3			
		スポーツ健康	120	386	378	259	1.5			
		英語教育	50	233	226	199	1.1			
心理学	40	288	278	183	1.5					
大 学 計			1,100	4,214	4,093	2,934	1.4			

※推薦選抜は単願・併願・指定校の合計。
 ※共通テスト単独選抜は前期・後期の合計。

11. 試験会場案内

各試験会場ともに、原則、保護者控室の設置はありません。

各試験会場ともに、駐車場はありません。自家用車の利用をご遠慮ください。

本学会場では朝8時30分頃の開場を予定しています。また、地区試験会場は会場により異なりますが、おおむね朝9時頃の開場を予定しています。

＜地方試験会場の定員＞

各試験会場の座席数には限りがあります。定員に達した場合には、別の会場での受験をお願いする場合があります。

本 学 会 場	
総合型、学校推薦型、学業特待12月・1月・ 2月・3月、一般	
白鷗大学（本キャンパス） 栃木県小山市駅東通り2-2-2 ☎ (0285) 22-1111	
JR 小山駅<東口> 徒歩1分 ※駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。	

青 森 会 場
学業特待12月
アスパム（青森県観光物産館） 青森県青森市安方1-1-40
JR 青森駅<東口> 徒歩10分

秋 田 会 場
学業特待12月
秋田市にぎわい交流館 AU（あう） 秋田県秋田市中通1-4-1
JR 秋田駅<西口> 徒歩10分

盛 岡 会 場
学業特待1月
アイーナ（いわて県民情報交流センター） 岩手県盛岡市盛岡駅西通1-7-1
JR 盛岡駅<西口> 徒歩4分

山 形 会 場
学業特待12月・1月
ヤマコーホール 山形県山形市香澄町3-2-1山交ビル7F
JR 山形駅<東口> 徒歩5分

仙台会場

学業特待12月・1月・2月・3月、一般

TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口

宮城県仙台市青葉区花京院1-2-15 ソララプラザ



JR 東北本線仙台駅<西口> 徒歩3分
仙台市地下鉄南北線 仙台(地下鉄) 駅 徒歩3分

福島会場

学業特待1月

コラッセふくしま

福島県福島市三河南町1-20



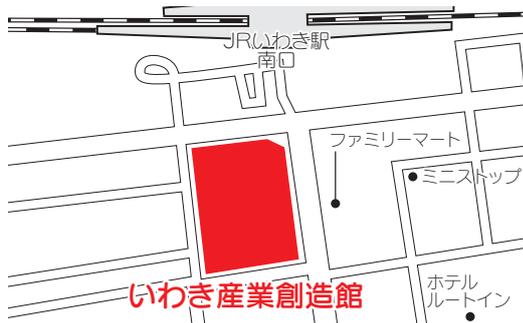
JR 福島駅<西口> 徒歩3分

いわき会場

学業特待12月・1月、一般

いわき産業創造館

福島県いわき市平字田町120番地 LATOV6F



JR いわき駅<南口> 徒歩3分
※銀座通り沿いの1階入口から入場してください。

郡山会場

学業特待12月・1月・2月・3月、一般

駿優予備学校 郡山校

福島県郡山市駅前1-12-6



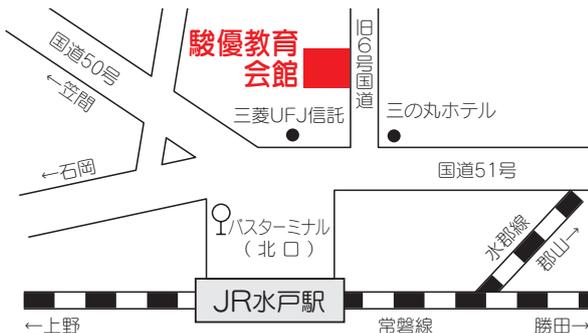
JR 郡山駅<西口> 徒歩4分

水戸会場

学業特待12月・1月・2月、一般

駿優教育会館

茨城県水戸市三の丸1-1-42



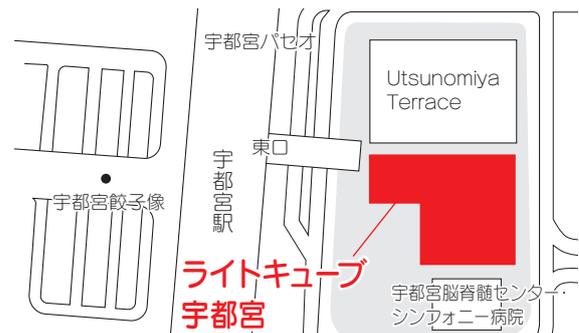
JR 水戸駅<北口> 徒歩2分

宇都宮会場

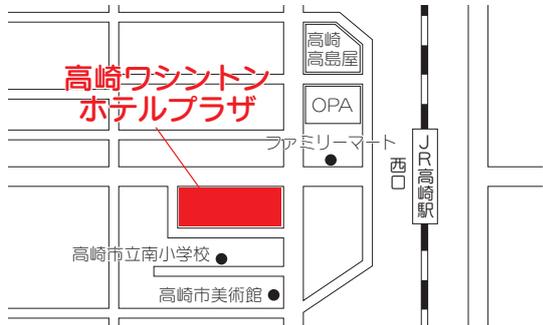
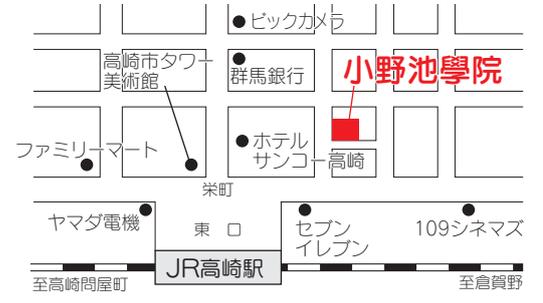
学業特待12月・1月

ライトキューブ宇都宮

栃木県宇都宮市みらい1-20



JR 宇都宮駅直結<東口> 徒歩2分

高 崎 会 場	
学業特待12月、一般	学業特待1月・2月
高崎ワシントンホテルプラザ 群馬県高崎市八島町70	小野池學院 群馬県高崎市栄町15-3
 <p>JR 高崎駅<西口> 徒歩3分</p>	 <p>JR 高崎駅<東口> 徒歩3分 上信電鉄高崎駅<東口> 徒歩3分</p>

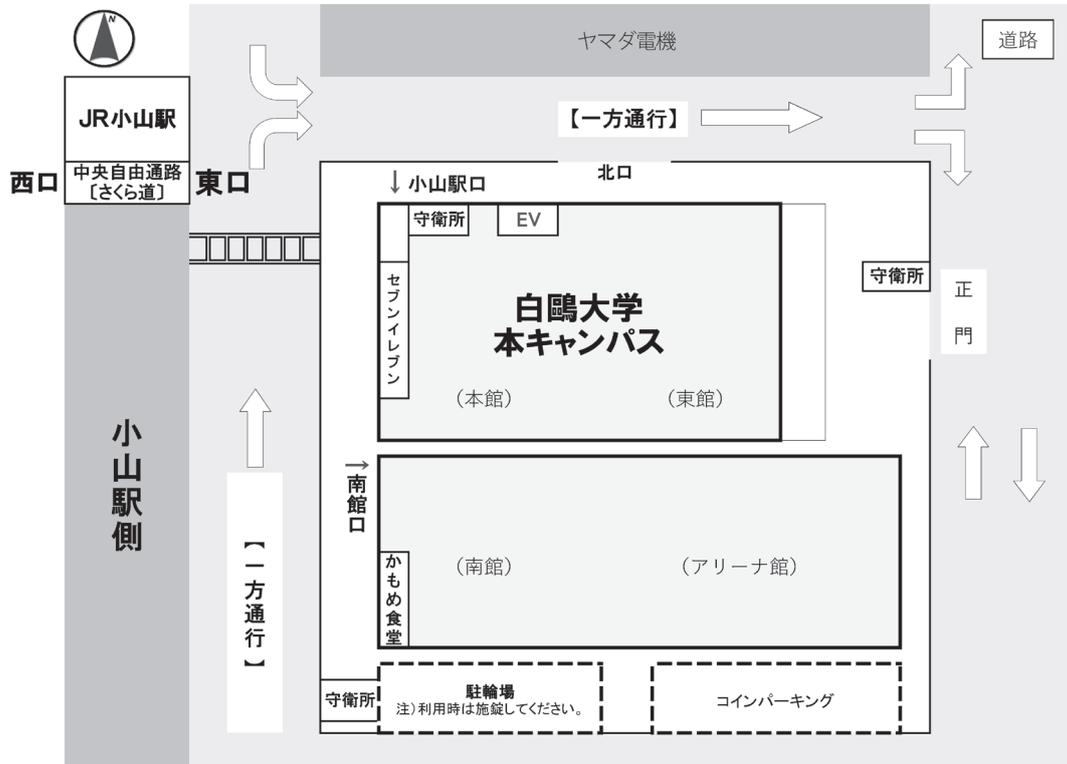
大 宮 会 場	
学業特待12月・1月・3月	
TKP大宮駅西口カンファレンスセンター 埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1-8-1 ベルヴェオオフィス大宮5F・6F	
 <p>JR 大宮駅<西口> 徒歩2分 東武野田線大宮駅<西口> 徒歩2分 埼玉新都市交通大宮駅<西口> 徒歩2分</p>	

東 京 会 場	
学業特待12月・1月・2月、一般	
TKPガーデンシティPREMIUM秋葉原 東京都千代田区外神田 1-7-5 フロントプレイス秋葉原2F・3F	
 <p>JR 秋葉原駅<電気街口> 徒歩4分 東京メトロ日比谷線 秋葉原駅<3出口> 徒歩7分 東京メトロ銀座線 末広町駅<3出口> 徒歩6分 東京メトロ千代田線 新御茶ノ水駅<B2出口> 徒歩7分</p>	

新 潟 会 場	
学業特待12月・1月・2月	
ホテルグローバルビュー新潟 新潟県新潟市中央区弁天1-2-4	
 <p>JR 新潟駅<万代口> 徒歩1分</p>	

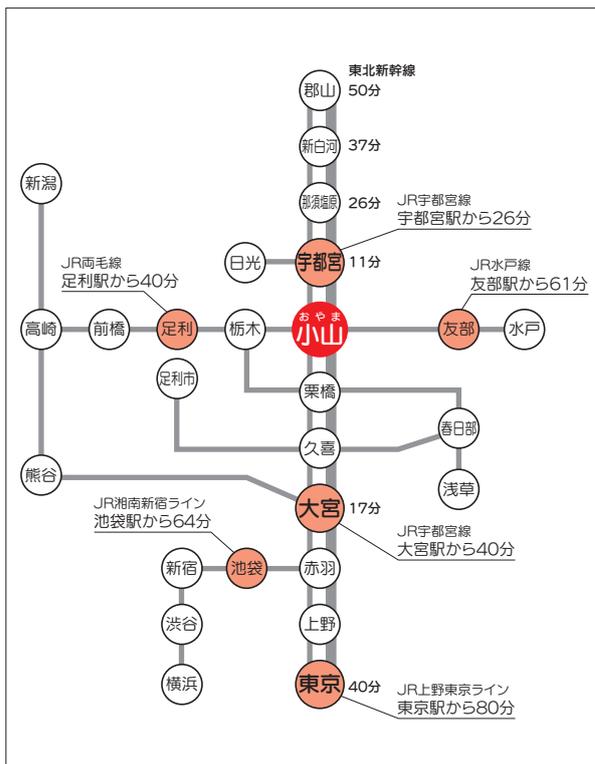
キャンパスマップおよび試験会場への交通案内

白鷗大学 本キャンパス



・小山駅東口より本キャンパスへお越しの際は、横断歩道をご利用ください。
 ※駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

白鷗大学へのアクセス



本キャンパス：JR小山駅東口より徒歩1分
 大行寺キャンパス：JR小山駅西口より徒歩20分
 または無料スクールバスで5分



個人情報の取扱いについて

出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所その他個人情報は、「試験実施（志願者データ作成を含む）」「合格発表」「入学手続」「本学の試験に関する調査統計」に関連する業務、及び大学生活を開始するにあたり、必要とする目的に限って利用します。

なお、学校推薦型選抜の受験者については、出身高等学校長に対し、合否結果をお知らせします。予めご了承ください。

大学院入学試験要項2025

(法学研究科秋季入学入試2024を含む)

経営学研究科 経営学専攻
(修士課程)

法学研究科 法律学専攻
(修士課程)



白鷗大学

■大学院 経営学研究科における3つのポリシー

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

経営学研究科では、研究成果及び専門知識を活かし、地域経済を支える人材、グローバルなビジネス現場で活躍できる人材及び研究職に携わる人材の育成を目指し、次のような人材を求めています。

- ・ 学問や研究に真摯に向き合う意欲・姿勢のある人。
- ・ 既存の学問にも関心を持ち、先駆者の言葉にも素直に耳を傾けられる人。
- ・ 体験に基づく自らの「ものさし」・「判断基準」を持っている人。
- ・ 経営学あるいはその周辺領域に関する基礎的な知識・技能を有する人。
- ・ 専門知識を修得し、その知識を活かした研究を遂行する明確な目的と意欲を持つ人。
- ・ 研究の遂行に必要な基礎的な語学力・コミュニケーション能力を有する人。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

経営学研究科では、ディプロマ・ポリシーに掲げた知識・能力を修得するため、以下の教育課程編成及び実施の方針を定めます。

（教育課程編成）

- ・ 各2単位の選択科目である「講義科目」と各4単位の必修科目である「研究指導」を編成します。
- ・ 「講義科目」は、「企業経営科目群」「企業会計科目群」「ビジネスコミュニケーション科目群」「経営情報科目群」「メディアデザイン科目群」の5つの科目群に分けることができます。
- ・ 「研究指導」は、1年次に履修する「研究指導Ⅰ」及び2年次に履修する「研究指導Ⅱ」を設定します。

（教育内容・方法）

- ・ 「講義科目」では、少人数のグループ形式で基礎から応用に至る専門知識及び各種の基礎的な研究方法を学修します。「講義科目」を履修することにより、主に「経営学あるいはその周辺領域に関する高度な専門知識」及び「研究を遂行するために必要となる調査能力、分析能力、論理的思考力」を修得します。
- ・ 「研究指導」では、「学位論文」の執筆又は「特定課題」の制作に関して、研究指導教員が個性や進度・達成度に応じた指導・助言を個別に行います。また、中間論文発表会では、研究指導教員以外の教員も助言を与えます。「研究指導」をはじめとする「学位論文」又は「特定課題」の指導・助言を受けることにより、主に「独自性のある研究テーマを自ら発見する能力」、「研究を遂行するために必要となるコミュニケーション能力、倫理観」及び「研究の成果を成果物として報告・発表する能力」を修得します。

（学修成果の評価）

- ・ 「講義科目」及び「研究指導」の学修成果は、科目の特性により定期試験、授業内試験、レポート・課題、受講態度などにより評価します。科目ごとの具体的な評価方法は、シラバスに記載してあります。
- ・ 「学位論文」及び「特定課題」は、研究指導教員を主査とし、当該論文又は課題に関し学識を有する本研究科担当教員2名を副査とする3名で審査します。
- ・ 「学位論文」の審査は、論理性、正当性、専門性、創造性、総合性の観点から行われます。
- ・ 「特定課題」の審査は、報告書の論理性、正当性、専門性、成果物の創造性及び総合性の観点から行われます。
- ・ 「学位論文」及び「特定課題」の判定は、審査の結果を受けた本研究科委員会が行います。

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

経営学研究科では、研究成果及び専門知識を活かし、地域経済を支える人材、グローバルなビジネス現場で活躍できる人材及び研究職に携わる人材の育成を教育の目標に定めています。原則2年以上在学し、30単位以上を修得し、学位論文又は特定課題の研究成果の審査及び所定の試験に合格することにより、以下に掲げている知識・能力を修得したと認められた場合に修士の学位を授与します。

- ・ 経営学あるいはその周辺領域に関する高度な専門知識
- ・ 独自性のある研究テーマを自ら発見する能力
- ・ 研究を遂行するために必要となる調査能力、分析能力、論理的思考力、コミュニケーション能力、倫理観
- ・ 研究の成果を成果物として報告・発表する能力

（2024年5月現在）

■大学院 法学研究科における3つのポリシー

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

変化の激しい今日、法律問題や政策課題は複雑・多岐にわたってきています。こうした問題や課題に的確に対処するためには、法学、政治学、政策学など幅広い分野にわたる高度な知識や分析力が求められます。また、これらの分野について、基礎から応用、理論と実践の双方に精通した人材、専門家が求められます。研究者に加え、弁護士や裁判官、検察官などの法曹はもちろんのこと、税理士や弁理士などの専門職業人や、企業法務さらには自治行政や教育について高い知見を持つ人たちの活躍が期待されています。

法学研究科は、こうした社会の多様なニーズに応えられる人材、専門家をめざす人を広く受け入れます。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針について）

法学研究科では、その理念・目的を実現するために、民法・刑事法・行政法などの研究を基礎として、高度な法学研究や外国法の研究を志望する人向けの「基礎法学・比較法学研究コース」に加え、税理士や弁理士など高度な専門職資格の取得をめざす人向けの「税法務・知財法務・企業法務研究コース」、公務員や教員専修免許状取得をめざす人向けの「自治行政研究コース／教員専修免許状取得プログラム」を設けています。

また、法学研究科のカリキュラム・ポリシー（教育課程の編成方針）の特色の一つは、これらのコース／プログラムの下に、税理士や弁理士など高度の専門職業人の資格取得の支援や、修士（法学）の学位と専修免許状（社会、公民）を有する中高教育のエキスパートの育成をねらいに、「租税法特修コース」、「知的財産法特修コース」、「教員専修免許状取得プログラム」を設けていることです。

法学研究科の教育内容は、法学部の教育内容を基礎としていますが、より専門性が高いものになっています。また、教育課程も、研究者の育成、専門的な知識の習得ないし専門職資格取得など各コース又はプログラムにより異なる形で編成されています。

法学研究科の開講科目は、大きく「講義科目」と「研究指導」に分かれています。「講義科目」は、各科目とも2単位の選択科目になっています。例えば、「憲法研究Ⅰ～Ⅱ」、「行政法研究Ⅰ～Ⅱ」、「刑事法研究Ⅰ～Ⅱ」、「商法研究Ⅰ～Ⅲ」というように、基幹的な分野では複数の科目に分かれているのが特色です。Ⅰでは「基礎理論」、Ⅱでは「判例研究」「各論」というように、開講科目ごとに研究教育の内容・手法等が異なります。基礎理論では、教員がその科目の基礎となる理論や学説について講義を行い、院生との質疑応答を行う授業の形が一般的です。判例研究では、学んだ理論や学説をふまえて、教員が授業概要などにリストアップした判例や裁決などについて院生が分析・評釈を行い、教員や他の履修者と討議する形が一般的です。もっとも、実際の授業の進め方は、コース／プログラム又は担当教員により異なります。

とりわけ、「租税法特修コース」や「知的財産法特修コース」では、税理士試験、弁理士試験のような国家試験の一部免除（科目免除）、選択科目免除資格認定申請等に対応する必要があります。このことから、これらのコースに属する学生は、特定科目又は事前審査により認定された選択科目の履修が必要になる結果、学生の履修科目の選択は極めて限定されることとなります。また、授業内容や進め方も極めて厳格になっています。

一方、「研究指導」は、8単位の必修科目になっています。指導教員が個別に、修士論文を執筆するための基礎から完成にいたるまで学生の指導を行います。通例、指導教員は一人ですが、学生が執筆を望むテーマが複数の分野にわたる場合などには、補助指導教員が選ばれ、指導教員とともに指導にあたる場合があります。

ちなみに、「租税法特修コース」や「知的財産法特修コース」では、税理士試験、弁理士試験のような国家試験の修士の学位に基づく一部免除（科目免除）、選択科目免除資格認定申請等に対応する必要があります。このことから、学生が執筆する修士論文のテーマは限定されることとなります。

法学研究科においては、指導教員が教育研究上必要と認められた場合には、本学の学部の授業科目の履修を許可し、8単位を超えない範囲で本研究科の修得単位として認定しています。また、本学大学院を含む国内外の大学院等で授業科目を修得した場合には15単位を超えない範囲で認定しています。

法学研究科入学前に本研究科を含むすべての大学院において修得した単位については、教育研究上有益と認められる場合には、15単位を超えない範囲で本研究科の修得単位として認定しています。

コースやプログラムによっては、働きながら学びキャリアアップを望む社会人に門戸を開くために、一部科目や研究指導についてフレックスタイム開講制（昼夜時間選択開講制）も実施しています。

ディプロマ・ポリシー（修了認定・学位授与に関する方針について）

修士の学位は、原則2年以上在学し、30単位以上を修得して、修士論文の審査及び所定の試験に合格した者に授与しています。

法学研究科の教育・研究指導及び学位授与にいたるまでの基本的なプロセスは次のとおりです。

入学後、法学研究科で科目を担当する専任教員で構成される法学研究科委員会で、各院生の指導教員（必要に応じて補助指導教員）を決定します。指導教員は院生に対し研究テーマ（修士論文のテーマ）と授業科目選択を指導・助言します。必要単位を修得済み又は修得見込みの院生は、期限までに修士論文提出票を学長に提出します。法学研究科委員会では、提出資格を判定するとともに、3人の審査委員を決定します。審査委員は論文指導教員を主査とし、関連科目の大学院担当教員2人を副査とします。提出を認められた院生は、修士論文及びその要旨を提出します。

修士論文及びその要旨を提出した院生は、報告会で修士論文要旨についての発表を行い、その後実施される最終試験を受ける必要があります。最終試験は審査委員との口頭試問による修士論文内容を中心とした広く関連科目に関する口述試験です。論文の審査は、以下に掲げる基準により、各委員が独立して行い、口述試験による最終試験を含め、合議により評価し報告書を作成します。そして、後日開催される法学研究科委員会において、報告書に基づき合否を判定します。

1. 研究目的及び論題の明確性
2. 新規性及び独創性
3. 研究の学術上の意義
4. 論文の体系及び論旨の一貫性
5. 引用文献の適切性
6. 表記及び表現の適切性

法学研究科で専門的な知識の習得や専門職資格取得を推奨する科目を履修することにより、研究者、高度な専門職業人、企業法務、自治行政や中高教育のエキスパートになる可能性が開けます。

(2024年5月現在)

目 次

大学院の目的	P.1
募集人員、入学試験、取得可能な免許状	
1. 出願資格	P.2
2. 選考方法	P.2
3. 出願資格審査	P.3
4. 試験別要項	
経営学研究科	P.4
法 学 研 究 科	P.5~6
5. 出願手続	P.7~9
6. 入学試験当日の注意	P.9
7. 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意	P.9
8. 合格発表	P.10
9. 入学手続	P.10~11
A. 入学手続方法	
B. 学生納付金	
C. 納入金返還手続	
10. 私費外国人留学生授業料減免制度	P.12
11. 私費外国人留学生住居費補助制度	P.12
研究科の概要および特色、担当教員、授業科目・担当者	
経営学研究科（経営学専攻）	P.13~14
法 学 研 究 科（法律学専攻）	P.15~16
キャンパスマップおよび試験会場への交通案内	
〈同封書類〉	
入学志願票（経営学研究科、法学研究科用）	
検定料振込用紙	
評価・推薦書	
志望理由書	
研究計画書	
出願用封筒	
在職証明書	
職務経歴書	
出願資格審査申請書	

大学院の目的

本大学院は、経営学研究科および法学研究科を置き、学部教育の水準を超えた高度な経営学および法学に関する専門的教育研究を行い、時代の要請に対応しうる能力を有する、いわゆる高度専門職業人の養成を行っている。

経営学研究科では、経営に関する高度な専門的知識と技能を身につけ、ビジネスの世界で活躍することを前提にした実践的教育を行う。

法学研究科では、法学部卒業程度の知識を前提に、より高度な専門的知識をもち社会の必要性に応えうる人材を養成することを目的とし、将来、研究者・公務員・税理士・弁理士・教員として活躍したい者、企業法務の研究を希望する者等が対象となる。

研究指導は、指導教員により各学生の研究目的に合った形できめ細かく行われる。

募集人員

研究科	専攻	募集人員	備考
経営学研究科	経営学専攻	20名	社会人選考若干名を含む
法学研究科	法律学専攻	10名	社会人選考若干名を含む

入学試験

研究科	試験会場	入試区分	実施時期	入学時期
経営学研究科	本キャンパス	A日程	9月下旬	4月
		B日程	2月下旬	4月
秋季入学		8月上旬	9月（試験実施年度“後期”）	
法学研究科		A日程	9月下旬	4月
		B日程	2月下旬	4月

取得可能な免許状

本大学院では、次の専修免許状教職課程を置いています。

ただし、履修にあたっては、当該免許・教科の1種免許状を取得済みであることが前提となります。

なお、専修免許状教職課程履修希望者は、別途費用がかかります。

研究科	免許状の種類
経営学研究科	中学校教諭専修免許状（社会）、高等学校教諭専修免許状（公民）・（商業）
法学研究科	中学校教諭専修免許状（社会）、高等学校教諭専修免許状（公民）

1. 出願資格

次の各項のいずれかに該当する者

- ① 大学を卒業した者及び2025年3月までに卒業見込みの者
- ② 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、及び2025年3月までに授与される見込みの者
- ③ 文部科学大臣の指定した者
- ④ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、及び2025年3月までに修了見込みの者
- ⑤ 大学に3年以上在学し、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本大学院において認めた者
- ⑥ 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で22歳に達した者

ただし、上記⑤、⑥により出願しようとする者は、出願期間前の定められた期限内に申し出て所定の書類を提出し、出願資格審査を受けなければなりません。その結果、本大学院が許可した者に出願資格が与えられます。

(3. 出願資格審査、参照)

また、次の志願者については、下記の出願資格が必要です。

●日本国籍を有しない方（外国人留学生等）

上記出願資格の他に**出入国管理および難民認定法に定める在留資格「留学」または「就学」などを有する者に限ります。**

注) 授業は日本語で行われますので、十分な日本語能力が要求されます。

●秋季入学入試に志願する方（法学研究科）

特修コース/プログラム専攻者で、なおかつ上記出願資格①～⑥のうち見込み者を除く者に限ります。

すなわち、上記出願資格①②④については、次のように読み替えることとします。

- ① 大学を卒業した者であること。
- ② 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者
- ④ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者

2. 選考方法

一般入学選考、社会人選考があります。詳細は、「4. 試験別要項」をご覧ください。

社会人については、高度職業化、多様化、国際化した現代社会における生涯学習の要請に応えるため、一般入学選考とは別に、その社会的経験や問題意識を重視した入学選考を実施しています。

社会人選考対象者は、上記受験資格を有する方で**“大学を卒業後、満2年以上の実務経験のある者”**に限りま
す。これを証明する「在職証明書」、および「職務経歴書」の提出が必要となります。

なお、職歴にアルバイトは含みません。

3. 出願資格審査

「1. 出願資格」において、⑤または⑥に該当する方が志願しようとする場合、あらかじめ各研究科に申し出て所定の書類を定められた期日までに提出し、事前審査を受けなければなりません。

【申請書類】

(1) 「出願資格審査申請書」(本学所定の用紙)

(2) 通常の出願書類一式

ただし、出願資格審査が終了するまで、検定料は振込まないでください。

また、出願資格⑤の場合は、在籍していた大学における最終「成績単位修得証明書」、大学の在籍期間が明記されている「在籍証明書」等も提出してください。

(3) その他研究科が必要と認める書類

【申請手順】

(1) 下表の電話連絡期限までに、出願資格審査を申請する旨を入試部に電話連絡してください。

(2) 所定の封筒に申請書類を入れ、次表の申請書類受付期間(必着)にて「書留速達」で郵送、または直接入試部に持参してください。

電話連絡期限	申請書類受付期間	審査結果
11月5日(火)迄	11月5日(火)～11月19日(火)必着	12月13日(金)

※直接持参する場合は、下記あてに必ず事前に電話連絡をお願いします。

※提出書類は返却しません。ご注意ください。

平日/8:45～11:30・12:10～16:45
本キャンパス 本館3階(入試部)
TEL 0120-890-001

(3) 書類審査により研究科が必要と判断した場合には、別途課題を課することがあります。

該当者に直接連絡しますので、指示に従い課題を提出してください。

【審査結果】

(1) 審査結果は、12月13日(金)に各自に通知します。

(2) 審査により受験資格が認められた者は、出願期間内に検定料を振込み、「検定料振込済証明書」をお手持ちの封筒に入れ「大学院入試検定料振込済証明書在中」と朱書きで明記し、出願締切日必着にて取扱窓口宛送付してください。

4. 試験別要項

経営学研究科

2025年度入試

※合格者の入学は、2025年4月になります。

募集人員 経営学研究科 経営学専攻 20名（社会人選考若干名を含む）

試験日程	A日程	B日程
出願期間	9月 2日(月)～9月11日(水) 必着	1月23日(水)～1月31日(金) 必着
試験日	9月28日(土)	2月22日(土)
合格発表	10月 4日(金)	2月28日(金)
入学手続締切日	10月17日(水) 必着	3月14日(金) 必着

試験会場 白鷗大学 本キャンパス

試験時間割 2科目を各60分で解答してください。途中退室不可。

1 時 限	9：30～10：30 (60分)	筆記試験：専門科目 1科目/100点
2 時 限	10：45～11：45 (60分)	筆記試験：英語（日本語） 1科目/100点
3 時 限	13：00～（予定）	口頭試問

※試験開始30分前までに試験室に入室し、着席してください。

試験科目 筆記試験2科目（出願時に選択）および口頭試問

専門科目	次の中から1科目を出願時に選択してください。 経営学・会計学・経営情報論・国際経営論・経済学・メディアデザイン
英 語 (日本語)	日本国籍の方は「英語」、外国人留学生*は「日本語」とします。 「英 語」：辞書使用可（ただし、電子辞書類は除く） 「日本語」：辞書使用不可
口頭試問	研究計画書、および専門科目答案を中心にを行います。

※外国人留学生：外国籍を有する方

【フレックスタイム開講制の実施】

働きながら学びたい人のために、教員と受講生の話し合いに基づく開講時間の設定（フレックスタイム制）も利用できます。つまり、平日の夜間の受講も可能です。

【社会人選考について】

- ・社会人選考対象者で日本国籍を有する者は、筆記試験「英語」が免除されます。
 - ・社会人選考対象者の外国籍を有する者で、日本国際教育支援協会「日本語能力試験」の受験結果（1級またはN1合格）を証明する『日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書』（原本）を提出した者は、筆記試験「日本語」が免除されます。
- なお、この証明書（1級またはN1合格）が提出できない場合は、専門科目、日本語、口頭試問を受験科目とします。

※秋季入学試験合格者の入学は、2024年9月になります。

募集人員 法学研究科 特修コース/プログラム専攻 10名以内（社会人選者を含む）
※概要および特色はP.15を参照してください。

- **租税法特修コース**
税理士その他税法のエキスパートをめざす人の特修コース
- **知的財産法特修コース**
弁理士その他知的財産法のエキスパートをめざす人の特修コース
- **行政特修コース**
自治体職員や議員としてキャリアアップをめざす人の特修コース
- **教員専修免許状取得プログラム**
教員としてキャリアアップをめざす人のプログラム

租税法特修コースの詳細はこちら



試験日程

出願期間	7月 8日(月) ~ 7月16日(火) 必着
試験日	8月 3日(土)
合格発表	8月 9日(金)
入学手続締切日	8月26日(月) 必着

試験会場

白鷗大学 本キャンパス

試験時間割

筆記試験2科目を180分で解答。試験開始90分経過後は退室可。

1 時 限	9 : 30 ~ 12 : 30 (180分)	筆記試験 2科目/各100点
2 時 限	14 : 00 ~ (予定)	口頭試問

※試験開始30分前までに試験室に入室し、着席してください。

※社会人選考対象者の集合時間は、受験票でお知らせします。

試験科目

筆記試験2科目（出願時に選択）および口頭試問

筆記試験	次のA/Bのいずれか一方の方式を選択して受験できます。 A. 専門科目1科目と外国語1科目 B. 専門科目2科目 ただし、入学後「租税法特修コース」を専攻する人は、いずれの方式を選択する場合も、専門科目として必ず「租税法」を受験してください。
	【外国語】英語・ドイツ語・フランス語から1科目選択 ※辞書使用可（ただし、電子辞書類は除く）
口頭試問	【専門科目】以下の中から選択（六法貸与） ・憲法 ・行政法 ・民法 ・商法（会社法を含む。保険・海商法を除く） ・租税法 ・経済法 ・民事訴訟法（判決手続に限る） ・刑法 ・刑事訴訟法 ・国際法 ・知的財産法 ・政治学 ・行政学
	研究計画書および専門科目答案を中心に行います。

【フレックスタイム開講制の実施】

働きながら学びたい人のために、フレックス・タイム制（昼夜時間選択開講制）をとり、平日の18:00~21:10、土曜日などに行っています。JR 小山駅前にある本キャンパスの教室で開講しています。

【社会人選考について】

社会人選考対象者は、筆記試験（外国語・専門科目）が免除されます。

出願書類・口頭試問の結果などを総合して判定します。

なお、口頭試問の際には、各自の研究テーマなどに関する基本的な質問を行います。

募集人員 法学研究科 法律学専攻 10名（社会人選考若干名を含む）
 ※A・B日程志願者も特修コース/プログラム専攻を選択可能です。

	A日程	B日程
出願期間	9月 2日(月)～9月11日(水) 必着	1月23日(水)～1月31日(金) 必着
試験日	9月28日(土)	2月22日(土)
合格発表	10月 4日(金)	2月28日(金)
入学手続締切日	10月17日(水) 必着	3月14日(金) 必着

試験会場 白鷗大学 本キャンパス

試験時間割 筆記試験2科目を180分で解答。試験開始90分経過後は退室可。

1 時 限	9：30～12：30 (180分)	筆記試験 2科目/各100点
2 時 限	14：00～(予定)	口頭試問

※試験開始30分前までに試験室に入室し、着席してください。
 ※社会人選考対象者の集合時間は、受験票でお知らせします。

試験科目 筆記試験2科目（出願時に選択）および口頭試問

筆記試験	次のA/Bのいずれか一方の方式を選択して受験できます。 A. 専門科目1科目と外国語1科目 B. 専門科目2科目 ただし、入学後「国際法」「政治学」を専攻する者は、必ずA方式を選択してください。 ただし、入学後「租税法特修コース」を専攻する人は、いずれの方式を選択する場合も、専門科目として必ず「租税法」を受験してください。 【外国語】英語・ドイツ語・フランス語から1科目選択 ※辞書使用可（ただし、電子辞書類は除く） 【専門科目】以下の中から選択（六法貸与） <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ・憲法 ・行政法 ・民法 ・商法（会社法を含む。保険・海商法を除く） ・租税法 ・経済法 ・民事訴訟法（判決手続に限る） </td> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ・刑法 ・刑事訴訟法 ・国際法 ・知的財産法 ・政治学 ・行政学 </td> </tr> </table>	<ul style="list-style-type: none"> ・憲法 ・行政法 ・民法 ・商法（会社法を含む。保険・海商法を除く） ・租税法 ・経済法 ・民事訴訟法（判決手続に限る） 	<ul style="list-style-type: none"> ・刑法 ・刑事訴訟法 ・国際法 ・知的財産法 ・政治学 ・行政学
<ul style="list-style-type: none"> ・憲法 ・行政法 ・民法 ・商法（会社法を含む。保険・海商法を除く） ・租税法 ・経済法 ・民事訴訟法（判決手続に限る） 	<ul style="list-style-type: none"> ・刑法 ・刑事訴訟法 ・国際法 ・知的財産法 ・政治学 ・行政学 		
口頭試問	研究計画書および専門科目答案を中心に行います。		

【フレックスタイム開講制の実施】

働きながら学びたい人のために、フレックス・タイム制（昼夜時間選択開講制）をとり、平日の18:00～21:10、土曜日などに行っています。JR小山駅前にある本キャンパスの教室で開講しています。

【社会人選考について】

社会人選考対象者は、筆記試験（外国語・専門科目）が免除されます。
 出願書類・口頭試問の結果などを総合して判定します。
 なお、口頭試問の際には、各自の研究テーマなどに関する基本的な質問を行います。

5. 出願手続

(1) 出願方法

検定料お振込み後、出願書類を所定の封筒（研究科別）を使用して郵便局から「簡易書留」で郵送するか、または直接入試部までお持ちください。

※出願期間内（必着）厳守

※直接持参する場合は、必ず事前に入試部に電話連絡してください。

※出願資格を満たしていない者の出願書類は受理しません。

※提出された出願書類の差替え、返還（検定料を含む）はできません。

平日／8：45～11：30・12：10～16：45

本キャンパス 本館3階（入試部）

TEL 0120-890-001

(2) 障がい等のある方への受験・修学上の配慮について

身体機能の障がいや疾病等により、受験・修学に際して配慮を必要とする場合は、出願に先立ち（検定料の振込み前、出願締切日の1ケ月以上前）入試部（0120-890-001）までご相談ください。受験時に対応可能な特別措置と入学後の具体的な体制についてご説明いたします。

配慮ができない場合がありますので、予めご了承ください。

※本学は建物により、身体機能に障がいのある方のための特別な設備施設が完備されておりません。

身体機能の障がいや疾病の程度により本学での修学に耐えないと判断される方、または伝染病疾患などのため集団生活に適さないと判断される方には入学を許可しない場合がございます。

※出願後に不慮の事故や急な発症等が起こった場合でも、受験・修学に際して支障をきたす恐れがある方は、速やかに連絡してください。

(3) 出願書類

次ページ「出願書類」表中に記載されている書類を提出してください。

（注意事項）

- ① 一度提出した書類（学業成績証明書・卒業証明書等）は、原則として返却しません。
- ② 証明書が複数ページにわたる場合、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。
- ③ 婚姻等の事由により戸籍と証明書の氏名が異なる場合、戸籍抄本（1通）を添付してください。
なお、日本国籍を有しない方（外国人留学生等）で提出する証明書の氏名がパスポートに記載されたものと異なる場合は、同一人物であることがわかる公的機関の証明が必要です。
- ④ 卒業見込、または修了見込証明書を提出された合格者の方は、入学手続き時に「卒業証明書」、または「修了証明書」の提出が必要です。
- ⑤ 日本語または英語以外の言語で作成された証明書は、大使館または国で認可された公証役場等で公証印を受けた翻訳（日本語または英語）を添付してください。
- ⑥ 本人記入書類（入学志願票、志望理由書、研究計画書、職務経歴書、出願資格審査申請書）は、すべて日本語で記入してください。
- ⑦ 出願書類に虚偽の記載事項や不備が認められた場合には、合格や入学許可を取り消すことがあります。
- ⑧ 租税法特修コースの受験者で税理士試験に科目合格している場合は、「税理士試験等結果通知書」のコピーを添付してください。

出願書類

	出願書類等	該当者	摘 要（特に記載のない場合、本学所定用紙を使用のこと。）
1	入学志願票	全 員	
2	カラー写真1枚 （縦4cm×横3cm）	全 員	入学志願票の所定欄に貼付。（裏面に氏名記入） ※正面、上半身脱帽、背景および枠無 （スナップ・カラープリンター出力写真不可） ※3ヶ月以内に撮影したもの
3	検定料振込済証明書	全 員	銀行受付印のある「振込済証明書」を同封する。 ※出願資格⑤⑥による申請者は、受験許可された後、市販封筒で後日送付。
4	学業成績証明書	全 員	すべての出身大学・大学院発行の証明書（原本） ※見込者は、各入試出願締切日より3ヶ月以内に発行されたものに限る。
5	卒業（見込）証明書 または 修了（見込）証明書	全 員	すべての出身大学・大学院発行の証明書（原本）
6	学位取得証明書	全 員	すべての出身大学・大学院発行の証明書（原本） ※卒業（見込）証明書、または修了（見込）証明書に学位記載のある場合には、別途「学位取得証明書」を提出する必要はありません。
7	評価・推薦書	全 員	出身大学（院）の指導教員、もしくはそれに相当する大学（院）専任教員、 社会人選考の場合は勤務先上司作成のもの。 ※出身大学等に作成を依頼し作成不能との回答時は、その理由が明記され 大学印が押印された書類を提出してください。
8	志望理由書	全 員	
9	研究計画書	全 員	①研究テーマ設定の理由、②研究内容の概要について具体的に記入。 ※具体的なテーマ未定の場合は、興味関心のあるテーマについて記入。 ※研究計画書に関係する主要な文献（資料）等の文献リストを文末に記入。 文献リストは制限文字数に含まない。 ※研究計画書の字数制限は次の通り。 【一般志願者】経営学研究科、法学研究科共に2,000字以内。 ・手書きの場合は、本学所定用紙を使用。 ・ワープロソフトにて作成する場合は、A4判・横書きとする。 所定用紙（表紙）を切り離し、左上部をホチキスで綴じる。 【社会人選考】経営学研究科：5,000字～10,000字程度 法 学 研 究 科：10,000字以内 ・手書き不可。ワープロソフト（A4判・横書き）で作成する。 所定用紙（表紙）を切り離し、左上部をホチキスで綴じる。
10	住民票	該 当 者	日本国籍以外の国籍を有する志願者のみ。（原本） ※国内で居住する役所が発行する国籍・在留資格・在留期間が明記された もの。 ※各入試出願締切日より3ヶ月以内に発行されたものに限る。
11	在職証明書	社会人選考 および出願資 格⑤⑥による 出願資格審査 申請者で職歴 を有する者	※社会人選考志願者は、大学卒業後満2年以上の実務経験を要するため 通算2年以上の在職期間を証明する書類が必要。
12	職務経歴書		
13	出願資格審査申請書	出願資格⑤⑥ による申請者	在籍していた大学における最終「成績単位修得証明書」 大学の在籍期間が明記された「在籍証明書」等
14	税理士試験等結果 通知書コピー	租 税 法 特 修 コ ー ス 受 験 者 の み	国税審議会の発行した最新のもの。

(4) 検定料の納入

- ① 検定料 30,000円
- ② 検定料の納入は銀行振込に限ります。(現金、為替は受付ません)
大学所定の振込用紙に必要事項を記入の上、最寄りの銀行から電信扱いでお振込みください。
- ③ 検定料納入後、各票の銀行受付印を確認の上、「振込済証明書」を出願書類に同封してください。
なお、「振込金受取書」は、各自大切に保管してください。
- ④ 納入された検定料は、原則として返還いたしません。

6. 入学試験当日の注意

- (1) 試験当日は、試験開始30分前までに試験室に入室し、着席してください。
- (2) 受験票を必ず持参してください。
 - ① 受験票は願書受付終了後、随時郵送します。受験票が試験日の3日前までに届かない場合は、入試部に連絡してください。
※出願書類に不備があった場合は、完備されるまで受験票を発送しません。
※出願後に住所を変更した場合は、郵便局で転居先への転送手続きを行ってください。
また、入試部に電話連絡をお願いします。
 - ② 受験票は合格発表や入学手続き等で必要となります。入学手続き完了まで大切に保管してください。
 - ③ 受験票を忘れた・紛失した場合は、試験当日、試験場本部にて再発行手続きを取ってください。
- (3) 試験中使用してよい携帯品は、鉛筆、シャープペン、消しゴム、時計と次のものです。
経営学研究科「英語」受験者は辞書。ただし電子辞書類は除く。「日本語」は不可。
なお、法学研究科受験者には六法を貸与します。
- (4) スマートフォン、携帯電話等は、試験場内では電源を切ってカバンなどに入れてください。これらを時計として使用することはできません。
- (5) 上履き（スリッパ等）は不要です。
- (6) 試験が終了するまで試験会場から出られません。昼食は各自持参してください。

7. 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス、インフルエンザ、麻疹、水痘等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、症状により医師が感染の恐れがないと認めた場合は、この限りではありません。追試験等の特別措置は行いません。試験当日の体調管理については十分に注意してください。

なお、これら感染症に罹患、又はその疑いがあると診断され受験をとりやめ当該試験を欠席する場合、必ず入試部まで電話にてご連絡ください。入学検定料に関しては、一定の条件のもとで返還を申請することができます。(該当する病気に罹患している、または、その疑いがあることや、診察日や加療期間が判断でき、示された加療期間に当該試験日が含まれていること等がわかるようなものが必要です。)

学校感染症一覧	インフルエンザ、百日咳、麻しん、流行性耳下腺炎、風しん、水痘、咽頭結膜熱、新型コロナウイルス感染症、結核、髄膜炎菌性髄膜炎、ほか 一覧はこちら (https://hakuoh.jp/campuslife/campuslife_17.html)
欠席する場合	(1) 申請期間…当該試験日の10:00まで (2) 連絡先…白鷗大学 入試部 フリーダイヤル 0120-890-001 直通TEL 0285-20-8160



8. 合格発表

合格発表日の午前10時より3日後の深夜0時まで本学ホームページで合否の確認ができます。

インターネット・携帯電話は、< <https://hakuoh.jp> >からアクセスしてください。

合否確認するには、受験番号と電話番号を入力してください。

また、合格者には、合格通知書および入学手続きに必要な書類を「レターパックライト」で発送します。

注)

- ① 電話等による合否についての問い合わせには一切応じません。
- ② 入学手続き書類は、合格発表後に発送しますので、地域によっては2～3日要する場合があります。
なお、不合格者には通知はいたしません。
- ③ 合格したにもかかわらず合格通知書・入学手続き書類が手元に届かない場合は、入試部へ連絡してください。
- ④ 「レターパックライト」が郵便受けに入らない場合は、お届け先の郵便受けに「不在配達通知書」が投函されますので、速やかに担当郵便局へ再配達等の連絡をしてください。

9. 入学手続

入学手続方法、および手続きに必要な書類の詳細については、合格者に送付される「入学手続きのご案内」をご覧ください。

「入学時納入金の振込み」と「入学手続き書類の提出」を入学手続締切日までに完了してください。

注) 手続締切日を過ぎての入学手続きは、理由のいかんにかかわらず一切認めません。(提出された書類は、返却しません。)

入学時納入金の納入、その他入学に必要な本学所定の手続きを手続締切日までにとられなかった場合、その合格は取り消されます。

A. 入学手続方法

(1) 入学時納入金

- ① 入学時納入金を大学所定の振込用紙を使用し、入学手続締切日までに銀行の窓口でお振込みください。
(電信扱い) ※入学手続締切日(当日)の銀行収納印：有効
- ② 入学時納入金は、全納または分納(前期・後期)のいずれかの方法でお振込みください。
なお、秋季入学入試合格者は“後期入学”となりますので所定の金額を全納してください。

(2) 入学手続き書類

- ① 入学手続締切日(必着)にて大学所定の送付用封筒を使用して、入学手続き書類を郵送してください。
<入学手続き書類(抜粋)> ※詳細は「入学手続きのご案内」に掲載
 1. 本学が交付する入学手続き関係書類
 2. 出身大学の卒業証明書
 - ・現役生は卒業式終了後発行されます。卒業式終了後、直ちにお手持ちの封筒に入れ、入試部に郵送してください。
 3. 顔写真 1枚
 - ・縦4cm×3cm(枠無)の証明写真
 - ・3ヶ月以内に撮影した私服着用のカラー光沢仕上げ写真・正面・上半身・無帽・無背景(入学後、学生証の写真として使用します)
 - ・スナップ写真、ポラロイド写真、デジタルカメラ等の写真をプリント出力したものや、高校の制服を着用したもの、頭髪・サングラス等により個人の判別が困難な場合は受け付けません。
 4. 住民票(入学者分のみ)の原本 1通
- ② 入学手続き書類に不備がある場合は受理できません。
- ③ 提出された書類は、返却しません。

※入学手続き完了者には入学手続締切日以降、一斉に「入学手続完了証明書」を郵送します。

B. 学生納付金

次表のとおりです。

経営学研究科／法学研究科

対象：A日程・B日程合格者

納入方法・時期		入学金	授業料	施設設備費	合計	納入期限
全納	入学時	200,000	500,000	100,000	800,000円	入学手続時
分納	入学時	200,000	250,000	50,000	500,000円	
	後期		250,000	50,000	300,000円	9月30日

法学研究科

対象：秋季入学入試合格者

納入方法・時期		入学金	授業料	施設設備費	合計	納入期限
全納	入学時	200,000	250,000	50,000	500,000円	入学手続時

(注意事項)

- (1) 白鷗大学卒業（見込）の入学者は、入学金を免除とします。
- (2) 学生納付金の納入は、全納または分納（半期ごと）を各自で選択することができます。
※入学手続時納入後の前期は4月30日、後期は9月30日が納入期限です。
- (3) 入学後、特定の科目（資格関連科目など）を履修する場合は、別途費用を徴収します。
- (4) 次年度以降の学生納付金は変更される場合があります。
納入額については、毎年送付される学生納付金振込用紙で確認してください。

C. 納入金返還手続

対象：2025年度入試 ※秋季入学入試合格者を除く

入学手続完了後に本学への入学を辞退する者には、下記の要領により入学金を除いた納入金を返還します。
なお、受理した入学辞退届は取り消しできません。

<返還要領>

- (1) 申込期間：2025年3月25日(火)まで
受付は、申込期間最終日の17：00までに本学入試部にて受領したものに限り、
(郵送の場合は必着)
- (2) 提出方法：入学手続書類に同封されている「入学辞退届（大学院）」に必要事項を記入し、
下記まで書留速達で郵送、または持参してください。
「入学辞退届（大学院）」には振込先（銀行名・支店名・口座番号・口座名義）が記載された通帳
頁のコピーを添付してください。
- (3) 提出先：〒323-8586 栃木県小山市駅東通り2-2-2 白鷗大学入試部（本キャンパス）
※「入学辞退届」在中と封筒に明記してください。
- (4) 返還金額：既納の学生納付金から入学金を控除した金額
- (5) 返還期日：「入学辞退届」に記入された振込先銀行に2025年3月31日(月)より返還を開始します。
到着まで一週間程度要します。なお、銀行振込以外の方法では返還はしません。

10. 私費外国人留学生授業料減免制度

入学を許可された私費外国人留学生の本学在学中の生活の安定と学業の向上、および人格形成の一助に資するためにこの制度が設けられています。詳しくは、大学ホームページを参照してください。

- (1) 対象学生：本学に入学を許可された外国人留学生で、国費外国人留学生および外国政府の派遣する留学生以外の者を対象とする。ただし、次に該当する者は対象から除外する。
 - ① 出席日数が著しく不良で、学業継続の意思がないと認められた者
 - ② 学業成績が悪く留年した者（病気その他やむを得ない事由により留年した者は除く）
 - ③ 休学中の者
 - (2) 申請期限：4月初旬
 - (3) 減免率：年間授業料の50%を限度とする。
 - (4) 開始時期：後期（9月）より減免
- ※「留学」以外の日本に長期で滞在できる在留資格（「定住者」「家族滞在」等）でも入学・在学することはできませんが、授業料減免や住居費補助の対象になりません。

11. 私費外国人留学生住居費補助制度

この制度は、外国人留学生の本学在学中の経済的負担の軽減を図り、勉学に精励することを目的に発足したもので、申請が認められた留学生は住居費補助（給付）を受けることができます。

- (1) 対象学生：私費外国人留学生であること（国・県費、ロータリー奨学生、研究生、科目等履修生、聴講生は除く）
- (2) 条件：① 大学の寮または小山市内のアパートに一人で居住していること
② 契約者が学生本人であること
③ 「留学」の在留資格を有すること
- (3) 補助額：月額上限15,000円
- (4) 手続：4月初旬（前期分）まで、9月末（後期分）までに住居費補助制度申請をする。

経営学研究科（経営学専攻）

概要および特色

本研究科の教育プログラムは、経営学、会計学、国際経営論、経営情報論、メディアデザイン等を主要な分野とし、データサイエンス、人工知能（AI）なども含む最新の学識を基礎にした高度専門職業人の育成を意図している。具体的には、激変する市場経済の中で展開されるグローバル・ビジネスにも対応できる実践的能力を備えた経営者や専門家、さらには理論的解明にあたる研究者の育成を目標とする。

資格：「中学・高等学校教諭の専修免許状」の取得が可能。

注) P.1 取得可能な免許状 参照

担当教員

経営学研究科長 古瀬 一 隆

教	授	青 崎 智 行	(広告)
”	”	内 堀 敬 則	(マーケティング)
”	”	小笠原 伸	(都市戦略論)
”	”	張 承 玖	(人材マネジメント論)
”	”	菅 野 嘉 則	(デジタルメディアデザイン)
”	”	飛 田 幸 宏	(経営学)
”	”	范 力	(中国研究)
”	”	藤 井 健	(国際経営論)
”	”	船 田 眞里子 ☆	(Human Computer Interaction)
”	”	古 瀬 一 隆	(データ工学、データサイエンス)
”	”	星 法 子	(管理会計)
”	”	山 田 寛	(原価計算、管理会計)
”	”	山 田 徳 彦	(交通経済)
准	教 授	青 木 孝 暢	(財務会計)
”	”	高 木 孝 紀	(経営学)
”	”	西 谷 勢至子	(経営学)
講	師	八 尾 政 行 ☆	(経済理論)
兼	任 講 師	成 田 博 志 ☆	(デザイン学)

(50音順)

☆2025年度研究指導を担当しない予定の教員

2024年5月現在

授業科目・担当者

2024年5月現在

授 業 科 目	担 当 教 員	単 位	備 考
経営学特論	飛 田 幸 宏	2	
経営学演習	飛 田 幸 宏	2	
経営組織論特論	高 木 孝 紀	2	
経営組織論演習	高 木 孝 紀	2	
経営管理論特論	西 谷 勢 至 子	2	※1
経営管理論演習	西 谷 勢 至 子	2	※1
人材マネジメント論特論	張 承 玖	2	
人材マネジメント論演習	張 承 玖	2	
経営財務特論	(2024年度休講)	2	
経営財務演習	(2024年度休講)	2	
経営戦略論特論	(2024年度休講)	2	※2
経営戦略論演習	(2024年度休講)	2	※2
情報産業論特論	山 田 徳 彦	2	※1
情報産業論演習	山 田 徳 彦	2	※1
マーケティング論特論	内 堀 敬 則	2	
マーケティング論演習	内 堀 敬 則	2	
広告論特論	青 崎 智 行	2	
広告論演習	青 崎 智 行	2	
財務諸表論特論	青 木 孝 暢	2	
財務諸表論演習	青 木 孝 暢	2	
国際会計論特論	(2024年度休講)	2	
国際会計論演習	(2024年度休講)	2	
管理会計論特論	星 法 子	2	
管理会計論演習	星 法 子	2	
原価計算論特論	山 田 覚	2	
原価計算論演習	山 田 覚	2	
国際経営論特論	(2024年度休講)	2	
国際経営論演習	(2024年度休講)	2	
異文化マネジメント論特論	藤 井 健	2	
異文化マネジメント論演習	藤 井 健	2	
国際政治経済論特論	范 力	2	
国際政治経済論演習	范 力	2	
経済学特論	八 尾 政 行	2	※1
経済学演習	八 尾 政 行	2	※1
現代日本経済論特論	(2024年度休講)	2	※2
現代日本経済論演習	(2024年度休講)	2	※2
金融経済論特論	(2024年度休講)	2	
金融経済論演習	(2024年度休講)	2	
情報管理論特論	(2024年度休講)	2	
情報管理論演習	(2024年度休講)	2	
人工知能応用論特論	舩 田 眞 里 子	2	
人工知能応用論演習	舩 田 眞 里 子	2	
データサイエンス論特論	古 瀬 一 隆	2	
データサイエンス論演習	古 瀬 一 隆	2	
交通論特論	(2024年度休講)	2	※2
交通論演習	(2024年度休講)	2	※2
日本経営史特論	(2024年度休講)	2	
日本経営史演習	(2024年度休講)	2	
ベンチャービジネス論特論	小 笠 原 伸	2	
ベンチャービジネス論演習	小 笠 原 伸	2	
エンタテインメント論特論	菅 野 嘉 則	2	
エンタテインメント論演習	菅 野 嘉 則	2	
デザイン論特論	成 田 博 志	2	
デザイン論演習	成 田 博 志	2	
研究指導Ⅰ	青木・青崎・内堀・小笠原・張・菅野・高木・飛田・西谷・范・藤井・舩田・古瀬・星・山田(覚)・山田(徳)	4	必修
研究指導Ⅱ	指導教員	4	必修

※1 隔年開講、2024年度開講

※2 隔年開講、2025年度開講

法学研究科（法律学専攻）

概要および特色

■研究者から専門職業人まで多様な教育ニーズに対応

法学研究科は、研究者の養成から社会人のキャリアアップまで、多様なニーズに対応しています。

【各種研究コース】研究者を志望する人向けには、基礎法研究から実定法研究、政治学研究に至るまで幅広い分野の科目を配置しています。

【租税法特修コース】税理士志望者向けに、各種の税法科目を開講し、また、税理士試験の税法科目の免除を申請できるよう修士論文の作成を指導しています。

【知的財産法特修コース】弁理士志望者向けには、弁理士試験の短答式試験の一部科目の免除を申請できるよう知的財産法の関連科目を配置し、また、弁理士試験の論文式筆記試験の選択科目の免除を申請できるよう修士論文の作成を指導します。

【行政特修コース】公務員志望者や現職の地方議員・地方公務員向けに、行政法や行政学の関連科目のほか、自治体の行政実務に関する独自科目を配置しています。

【教員専修免許状取得プログラム】教員を志望する人向けには、中学校（社会）・高等学校（公民）の専修免許状を取得できるよう、教科に関する科目を多数配置しています。

■社会人を積極的に受入れ、仕事と両立に配慮

また、法学研究科では、社会人を積極的に受入れ、仕事と学業を両立できるよう、上記の特修コース／プログラムでは、柔軟な入学試験やカリキュラムを実施しています。

【社会人選考】社会人選考では、研究計画書などを重視し、筆記試験を免除します。

【秋季入試】秋季入試を実施し、年度後半からでも入学できます。

【フレックスタイム開講制】一部科目や研究指導では、学生の要望に応じて、関連科目を平日の夜間帯や土曜日に受講できます。

担当教員

法学研究科長 神吉尚男

教授	阿部 信行	(法哲学)	〃	田辺 治	☆ (経済法)
〃	荒木 教夫	☆ (国際法)	〃	千葉 実	☆ (行政法)
〃	市島 宗典	☆ (政策学)	〃	平山 真理	(刑事政策)
〃	伊藤 悟	☆ (租税法)	〃	藤井 亮二	(財政学)
〃	岩崎 忠	(行政学)	〃	益井 公司	(民法)
〃	神吉 尚男	(政治思想史)	〃	三浦 顕一郎	(日本政治史)
〃	坂本 恵三	(民事訴訟法)	〃	樫 博行	(英米法)
〃	清水 晴生	(刑法)	特任教授	水野 紀子	☆ (民法)
〃	白石 智則	(商法)	兼任講師	黒川 朋也	☆ (知的財産法)
〃	田中 嘉彦	(憲法)			

(50音順)

☆2025年度研究指導を担当しない予定の教員

2024年5月現在

授業科目・担当者

2024年5月現在

授 業 科 目	担 当 教 員	単 位	備 考
法哲学研究	阿 部 信 行	2	
比較法研究	榎 博 行	2	
憲法研究Ⅰ	田 中 嘉 彦	2	(憲法の基礎理論)
憲法研究Ⅱ	田 中 嘉 彦	2	(憲法判例の研究)
行政法研究Ⅰ	千 葉 実 実	2	(行政法の基礎理論)
行政法研究Ⅱ	岩 崎 忠 忠	2	(地方自治論)
租税法研究Ⅰ	伊 藤 悟 悟	2	(租税手続法の研究)
租税法研究Ⅱ	(2024年度休講)	2	(租税実体法の研究)
租税法実務研究Ⅰ	(2024年度休講)	2	(所得税法)
租税法実務研究Ⅱ	(2024年度休講)	2	(消費税法)
租税法実務研究Ⅲ	伊 藤 悟 悟	2	(法人税法)
租税法実務研究Ⅳ	伊 藤 悟 悟	2	(相続税法)
刑事法研究Ⅰ	清 水 晴 生	2	(刑事法の基礎理論)
刑事法研究Ⅱ	清 水 晴 生	2	(刑事判例の研究)
刑事政策研究	平 山 真 理	2	
民法研究Ⅰ	水 野 紀 子	2	(民法の基礎理論)
民法研究Ⅱ	益 井 公 司	2	(民事判例の研究)
民法研究Ⅲ	益 井 公 司	2	(財産法の研究)
民法研究Ⅳ	(2024年度休講)	2	(不動産法の研究)
商法研究Ⅰ	白 石 智 則	2	(会社法の基礎理論)
商法研究Ⅱ	白 石 智 則	2	(有価証券法の基礎理論)
商法研究Ⅲ	白 石 智 則	2	(商事判例の研究)
商法研究Ⅳ	(2024年度休講)	2	(比較会社法の研究)
経済法研究Ⅰ	田 辺 治 治	2	(独占禁止法の研究)
経済法研究Ⅱ	田 辺 治 治	2	(経済法制の研究)
知的財産法研究	黒 川 朋 也	2	
特許法・実用新案法研究Ⅰ	黒 川 朋 也	4	(特許法等の基礎理論) ※1☆
特許法・実用新案法研究Ⅱ	(2024年度休講)	4	(特許法等の基礎理論) ※2☆
意匠法研究	黒 川 朋 也	4	(意匠法等の基礎理論) ※1☆
商標法研究	(2024年度休講)	4	(商標法等の基礎理論) ※2☆
知的財産関連条約研究	黒 川 朋 也	4	(知的財産関連条約等の基礎理論) ※1☆
著作権法研究	黒 川 朋 也	2	(著作権法の基礎理論) ※1☆
不正競争防止法研究	田 辺 治 治	2	(不正競争防止法等の基礎理論) ※1☆
知的財産法実務研究Ⅰ	(2024年度休講)	2	(知的財産判例の研究) ※1☆
知的財産法実務研究Ⅱ	(2024年度休講)	2	(知的財産判例の研究) ※1☆
知的財産法実務研究Ⅲ	(2024年度休講)	2	(知的財産判例の研究) ※2☆
知的財産法実務研究Ⅳ	(2024年度休講)	2	(知的財産判例の研究) ※2☆
労働法研究	(2024年度休講)	2	
社会保障法研究	(2024年度休講)	2	
民事訴訟法研究Ⅰ	坂 本 恵 三	2	(民事訴訟の基礎理論)
民事訴訟法研究Ⅱ	坂 本 恵 三	2	(倒産処理法制の研究)
国際法研究Ⅰ	荒 木 教 夫	2	(国際法の基礎理論)
国際法研究Ⅱ	荒 木 教 夫	2	(国際判例の研究)
国際法研究Ⅲ	荒 木 教 夫	2	(国際組織法研究)
国際経済法研究	荒 木 教 夫	2	
国際私法研究	(2024年度休講)	2	
国際環境法研究	(2024年度休講)	2	
外国法研究Ⅰ	榎 博 行	2	(英米法)
外国法研究Ⅱ	(2024年度休講)	2	(フランス法)
外国法研究Ⅲ	益 井 公 司	2	(ドイツ法)
外国法研究Ⅳ	(2024年度休講)	2	(中国法)
行政学研究	岩 崎 忠 忠	2	
法政策学研究Ⅰ	市 島 宗 典	2	(政策過程論)
法政策学研究Ⅱ	市 島 宗 典	2	(立法政策論)
財政学研究Ⅰ	藤 井 亮 二	2	(国の財政)
財政学研究Ⅱ	藤 井 亮 二	2	(地方の財政)
自治体法実務研究Ⅰ	(2024年度休講)	2	(税財政法の研究) ※2
自治体法実務研究Ⅱ	(2024年度休講)	2	(刑法の研究) ※2
自治体法実務研究Ⅲ	田 辺 治 治	2	(経済法の研究) ※1
自治体法実務研究Ⅳ	水 野 紀 子	2	(家族法の研究) ※1
外交史研究	(2024年度休講)	2	
国際政治学研究	(2024年度休講)	2	
政治学研究	(2024年度休講)	2	※2
政治思想史研究	神 吉 尚 男	2	※1
日本政治史研究	三 浦 顕 一 郎	2	
西洋政治史研究	(2024年度休講)	2	
現代史研究	(2024年度休講)	2	
外国文献講読(英語)	榎 博 行	2	
外国文献講読(仏語)	神 吉 尚 男	2	
外国文献講読(独語)	阿 部 信 行	2	
研究指導	阿部・荒木・伊藤・岩崎・神吉・坂本・清水晴・白石・田中・平山・藤井・益井・三浦・水野・榎	8	必修

※1 隔年開講、2024年度開講
 ※2 隔年開講、2025年度開講
 ☆ 知的財産法特修コース専用科目

個人情報の取扱いについて

出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所その他個人情報は、「入学試験実施（志願者データ作成を含む）」「合格発表」「入学手続」「本学の入学試験に関する調査統計」に関連する業務、及び大学生活を開始するにあたり、必要とする目的に限って利用します。

入学試験についてのお問い合わせは入試部へ

フリーダイヤル ☎0120-890-001

ホームページ <https://hakuoh.jp>

Eメール nyushi@ad.hakuoh.ac.jp

【受付時間】月～金曜 8：45～11：30・12：10～16：45



白鷗大学

〔本キャンパス〕〒323-8586 栃木県小山市駅東通り2-2-2 ☎ 0285 (22) 1111(代)

〔大行寺キャンパス〕〒323-8585 栃木県小山市大行寺1117 ☎ 0285 (22) 8900(代)